

**松阪市子育て支援に関するアンケート調査
調査結果報告書
【就学前児童】**

**平成31年3月
松阪市**

目次

I. 調査の概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査時期	1
4. 調査方法	1
5. 回収結果	1
6. 数値等の基本的な取扱いについて	1
II. 調査結果	2
1. お住まいの地域について	2
2. 子どもとご家族の状況について	3
(1) お子さんの生年月（学年別）	3
(2) きょうだいの人数	3
(3) 末子の年齢（学年別）	3
(4) 理想とする子どもの数	4
(5) 調査表の回答者	4
(6) 回答者の配偶関係	4
(7) 子育て（教育を含む）を主に行っている方	5
3. 子どもの育ちをめぐる環境について	5
(1) 子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方	5
(2) 子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境	6
(3) お子さんをみてもらえる親族・知人	6
(4) お子さんをみてもらっている状況	7
(5) 子育て（教育を含む）をする上で気軽に相談できる人	8
(6) 子育て（教育を含む）をする上で気軽に相談できる先	9
(7) 周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいか	10
4. 子どもの保護者の就労状況について	11
(1) 「母親」の現在の就労状況	11
(2) 「母親」の現在の就労日数、就労時間	12
(3) 「母親」の家を出る時刻と帰宅時刻	13
(4) 「母親」のフルタイムへの転換希望	14
(5) 「母親」の就労希望	14
(6) 「母親」の就労時期	15
(7) 「母親」の希望する就労形態	15
(8) 「母親」の希望する就労日数	15
(9) 「母親」の希望する就労時間	16
(10) 「父親」の現在の就労状況	16
(11) 「父親」の現在の就労日数、就労時間	17

(12) 「父親」の家を出る時刻と帰宅時刻	18
(13) 「父親」のフルタイムへの転換希望	19
(14) 「父親」の就労希望	19
5. 子どもの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	20
(1) 「定期的な教育・保育の事業」の利用の有無	20
(2) どのような教育・保育の事業を利用しているか	20
(3) 「定期的な教育・保育の事業」の利用日数と利用希望	21
(4) 「定期的な教育・保育の事業」の実施場所	25
(5) 「定期的な教育・保育の事業」を利用している理由	26
(6) 「定期的な教育・保育の事業」を利用していない理由	26
(7) 「無償化になった場合の定期的な教育・保育事業」の利用希望	28
(8) 「無償化になった場合の定期的な教育・保育事業」の利用したい場所	31
(9) 「無償化になった場合の幼稚園」の利用希望	31
6. 子どもの地域の子育て支援事業の利用状況について	32
(1) 「地域子育て支援拠点事業」の利用	32
(2) 「地域子育て支援拠点事業」の利用回数	33
(3) 「市で実施している類似の事業」の利用回数	33
(4) 「地域子育て支援拠点事業」の今後の利用希望	34
(5) 子育て支援サービスの認知度・利用意向	36
7. 子どもの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	39
(1) 土曜日、日曜日・祝日の定期的な教育・保育の事業の利用希望	39
(2) 土曜日、日曜日・祝日の定期的な教育・保育の事業のたまに利用したい理由	44
(3) 「幼稚園」利用者の長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望	44
(4) 「幼稚園」利用者の長期の休暇期間中の教育・保育事業のたまに利用したい理由	47
8. 子どもの病気の際の対応について（平日の教育・保育の利用者のみ）	47
(1) 病気やけがで通常の事業が利用できなかったことはあるか	47
(2) 病気やけがで通常の事業が利用できなかった場合の対処方法	48
(3) 病児・病後児のための保育施設等を利用したいか	50
(4) 病児・病後児保育施設等を利用したい場合の望ましい事業形態	52
9. 子どもの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	55
(1) 不定期に利用している事業	55
(2) 利用していない理由	57
(3) 不定期の目的による事業の利用希望	58
(4) 不定期の目的で事業を利用する場合の望ましい事業形態	60
(5) 保護者の用事等により泊りがけでみてもらうこと	61
10. 小学校就学後の放課後の過ごし方について（5歳以上のみ（年長児））	64
(1) 低学年のうちではどのような場所で過ごさせたいと思うか	64
(2) 高学年になったらどのような場所で過ごさせたいと思うか	68
(3) 放課後児童クラブの利用希望	72
(4) 長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望	75

11. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	77
(1) 母親の育児休業取得	77
(2) 父親の育児休業取得	79
(3) 育児休業の制度の認知状況	81
(4) 育児休業取得後の職場復帰	81
(5) 育児休業取得後の職場復帰のタイミング	82
(6) 育児休業取得後の職場復帰時の子どもの年齢	83
(7) 育児休業取得後の職場復帰時の希望する子どもの年齢	85
(8) 職場復帰しなかった理由	86
(9) 短時間勤務制度の利用	88
(10) 短時間勤務制度を利用しなかった理由	89
(11) 必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するか	91
(12) 「仕事時間」と「家事（育児）」・「プライベートの生活時間」の優先度	91
(13) 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じること	92
12. 子育ての不安と悩みについて	93
(1) 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいること	93
(2) 子育てに関する情報の入手	94
(3) 遊び場について日頃感じていること	95
(4) 子どもとの外出の際、困ること・困ったこと	96
(5) 子どもの育ちを支援するため、どのような地域が必要だと思うか	97
13. 子育てのサークルへの参加について	97
(1) 子育てに関するサークルなどへの自主的な活動参加	97
(2) 今後実施したい自主活動、参加したい活動	98
14. 健康・医療について	98
(1) かかりつけの小児科医がいるか	98
(2) 事故の経験はあるか	99
(3) 事故の内容	99
(4) 朝食をどのように食べているか	100
(5) 朝食を規則的に食べない理由	100
(6) 家族がそろって食事をすることがあるか	101
15. 子育て施策全般について	102
(1) 市における各分野の感じ方	102
(2) 市に対して図ってほしい子育て支援の充実	103
(3) 子育ての環境や支援への満足度	104
(4) 自由意見	105
16. アンケートのまとめ	107

I. 調査の概要

1. 調査目的

本調査は、市内に居住する未就学児童の保護者を対象として、「アンケート調査」を実施し、「第2期松阪市子ども・子育て支援事業計画（2020年度～2024年度）」を策定するに当たり、市民の方の教育・保育・子育て支援に関する事業の利用状況や今後の利用希望等を把握するための基礎資料とします。

2. 調査対象

未就学児童（0～5歳 1,500人）

3. 調査時期

平成30年11月

4. 調査方法

郵送による配布・回収

5. 回収結果

配布数	有効回答数	有効回答率
1,500	900	60.0%

6. 数値等の基本的な取扱いについて

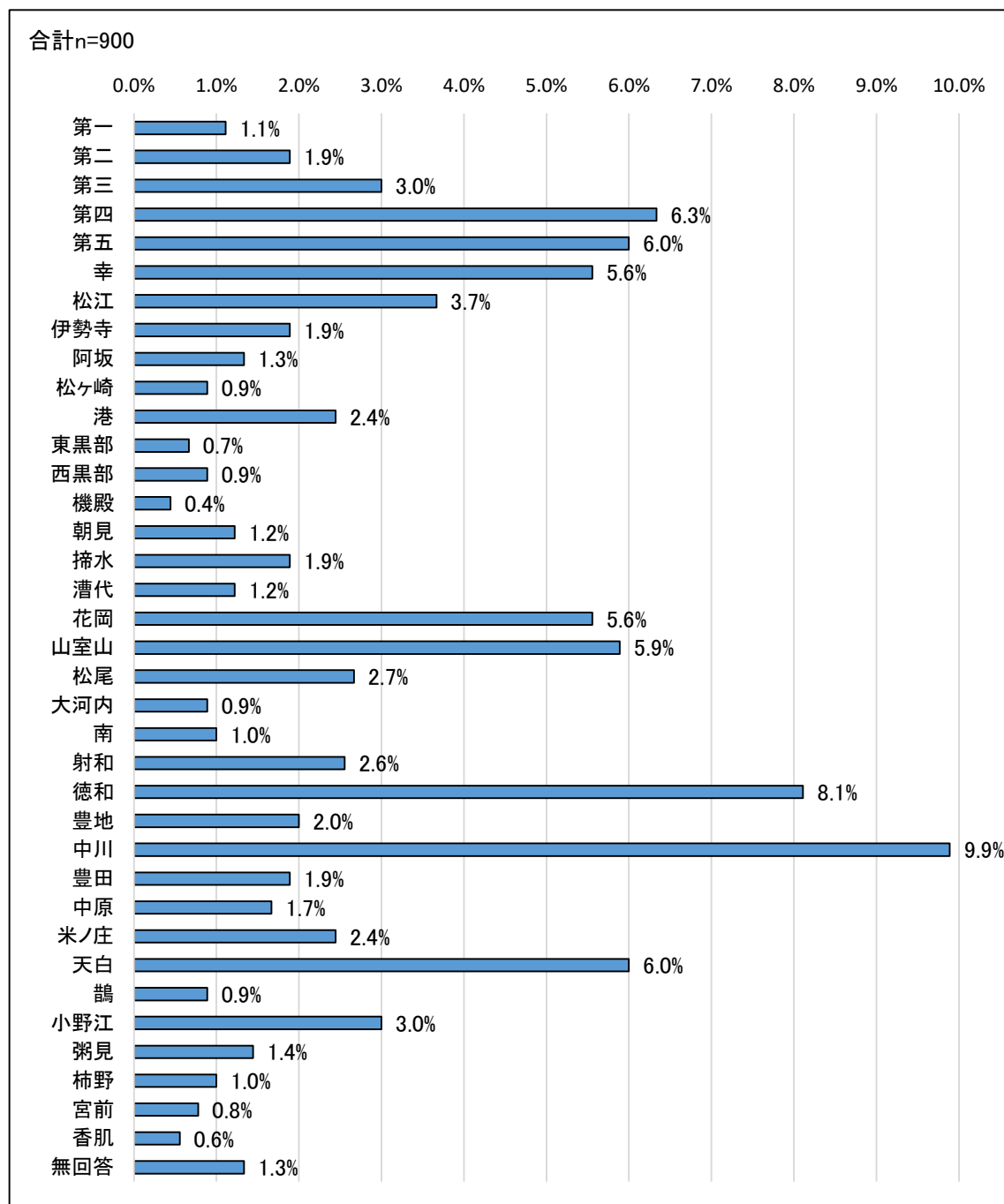
- ・回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、1人の回答者が2つ以上の回答を出してもよい問であり、したがって、各回答の合計比率は100%を超える場合があります。
- ・文中、グラフ中の選択肢の文言は作図等の都合により一部簡略化する場合があります。
- ・単純集計及びクロス集計等を分析する際、有効回答数が10未満の選択肢については、分析から除外しています。

II. 調査結果

1. お住まいの地域について

問1 お住まいの地域の小学校区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

「中川」の割合が9.9%と最も高く、次いで「徳和」の割合が8.1%、「第四」の割合が6.3%となっています。

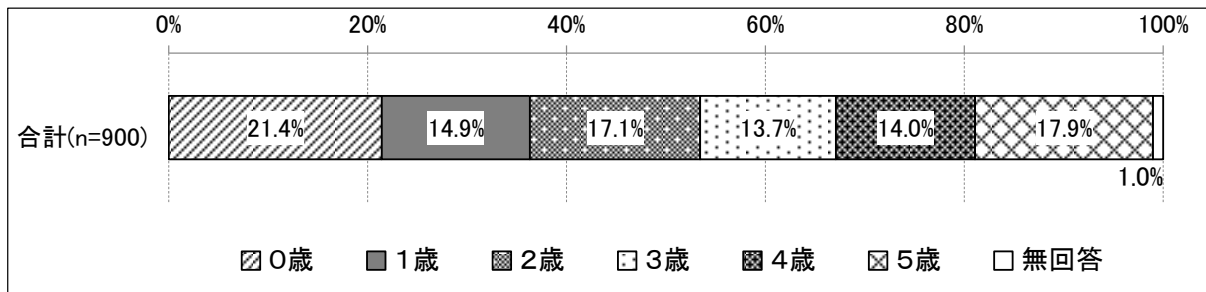


2. 子どもとご家族の状況について

(1) お子さんの生年月（学年別）

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。（ ）内に数字でご記入ください。

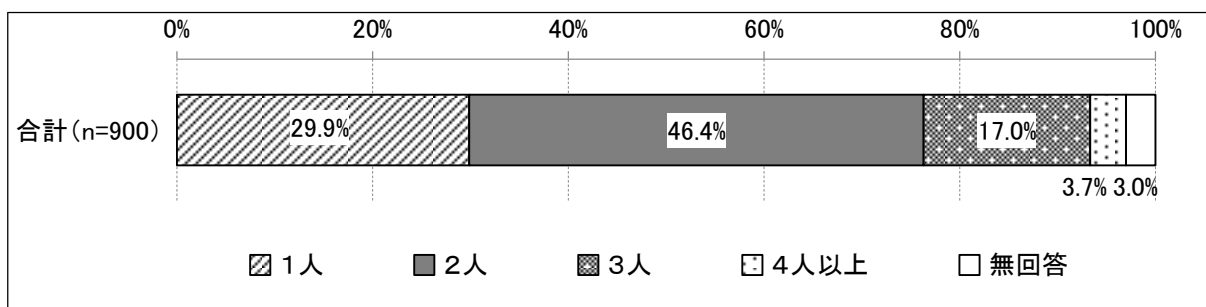
「0歳」の割合が21.4%と最も高く、次いで「5歳」の割合が17.9%、「2歳」の割合が17.1%となっています。



(2) きょうだいの人数

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を（ ）内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。また、理想とする子どもの人数を（ ）内に数字でご記入ください。

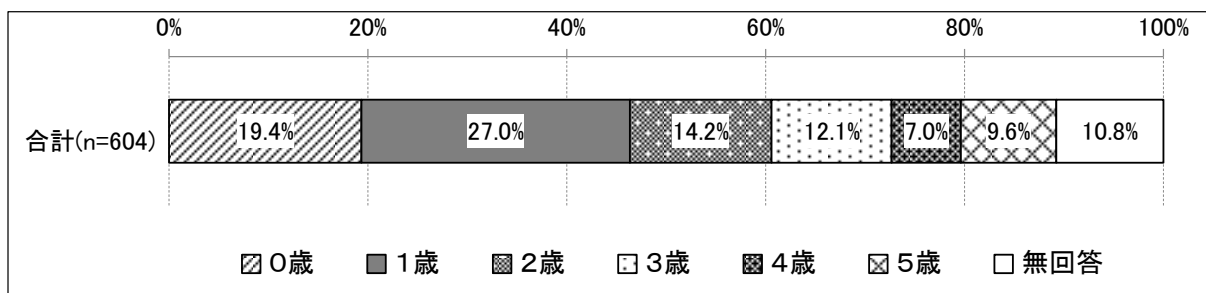
「2人」の割合が46.4%と最も高く、次いで「1人」の割合が29.9%、「3人」の割合が17.0%となっています。



(3) 末子の年齢（学年別）

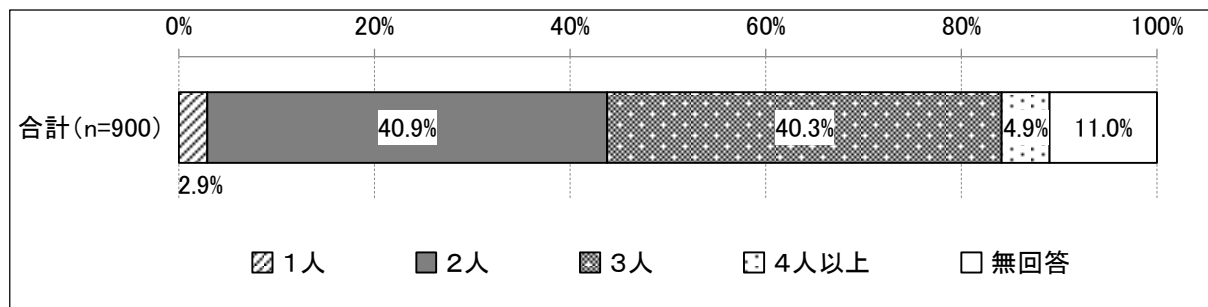
【問3できょうだいの人数が2人以上と答えた604人が回答】

また、末子の年齢は「1歳」の割合が27.0%と最も高く、次いで「0歳」の割合が19.4%、「2歳」の割合が14.2%となっています。



(4) 理想とする子どもの数

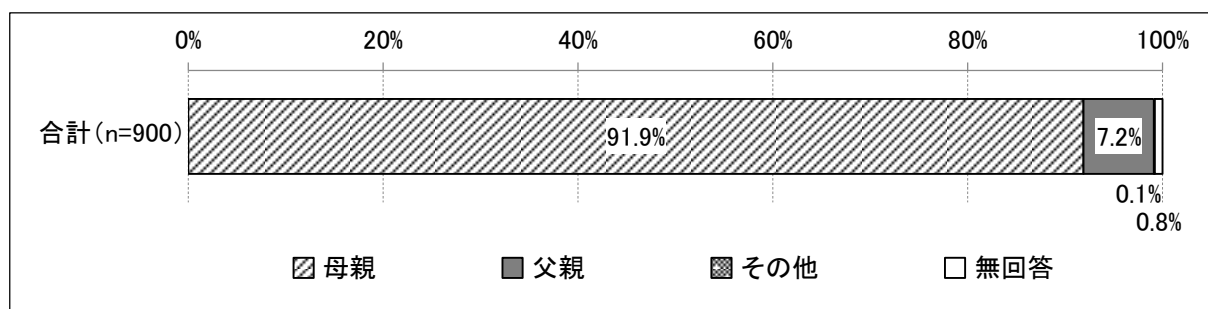
理想とする子どもの数については、「2人」の割合が40.9%と最も高く、次いで「3人」の割合が40.3%となっています。



(5) 調査表の回答者

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

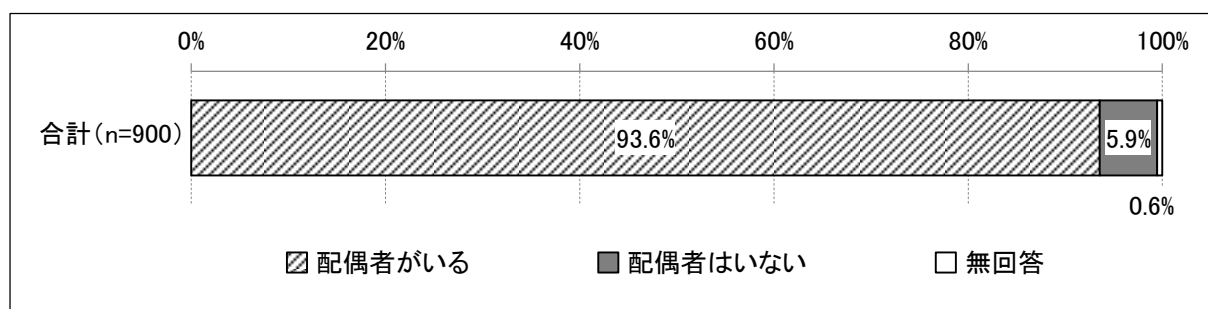
「母親」の割合が91.9%、「父親」の割合が7.2%となっています。



(6) 回答者の配偶関係

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

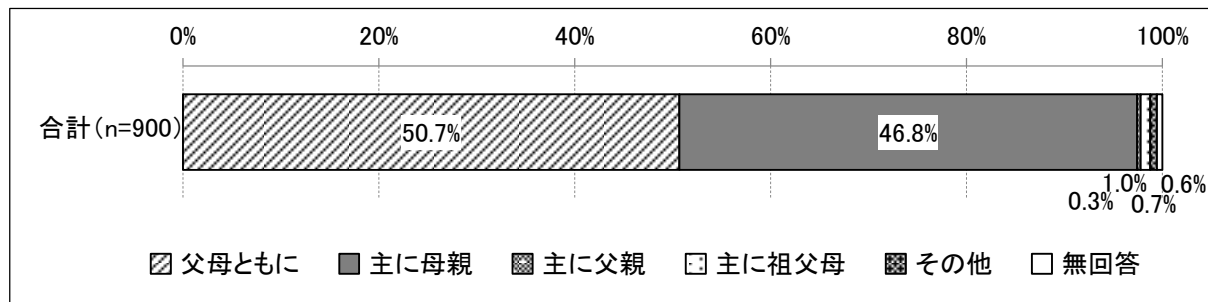
「配偶者がいる」の割合が93.6%、「配偶者はいない」の割合が5.9%となっています。



(7) 子育て（教育を含む）を主に行っている方

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

「父母ともに」の割合が50.7%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が46.8%となっています。

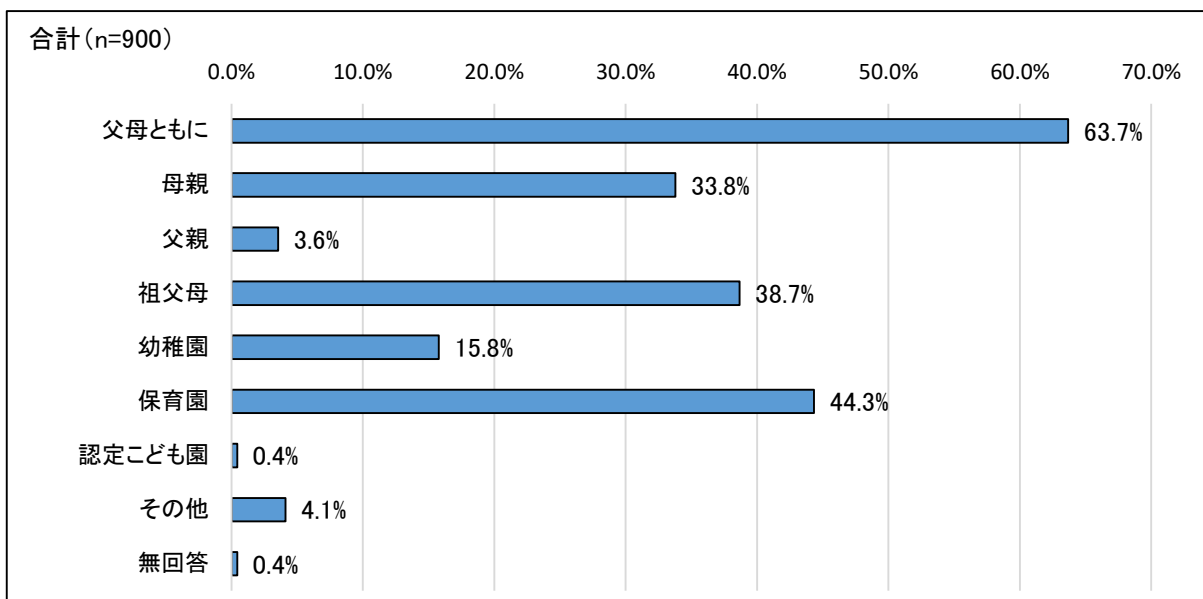


3. 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

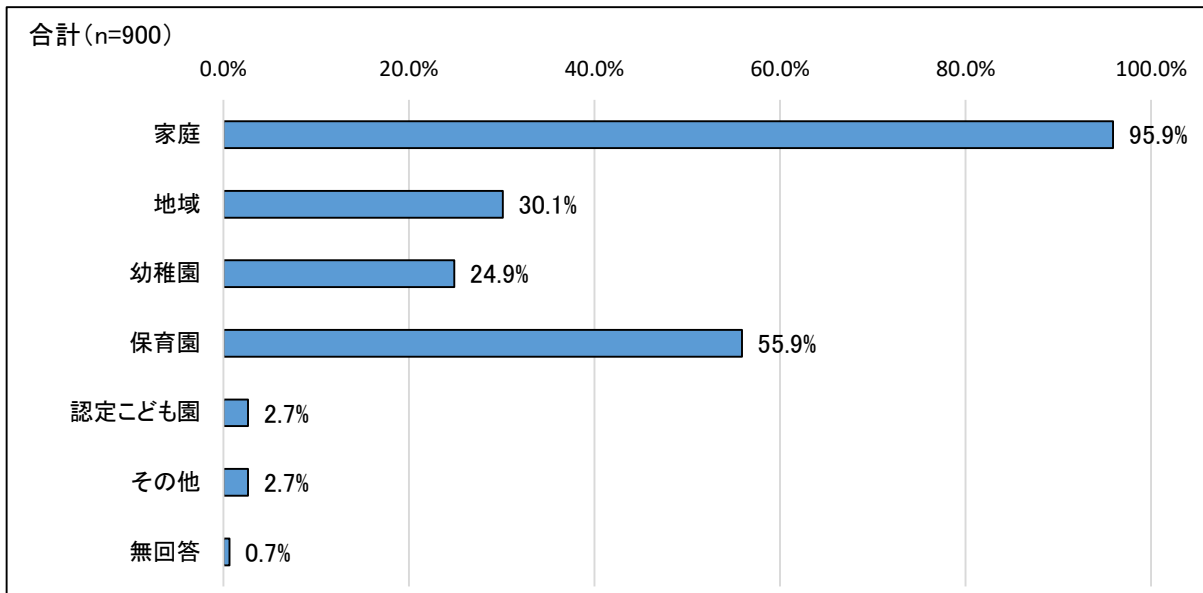
「父母ともに」の割合が63.7%と最も高く、次いで「保育園」の割合が44.3%、「祖父母」の割合が38.7%となっています。



(2) 子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

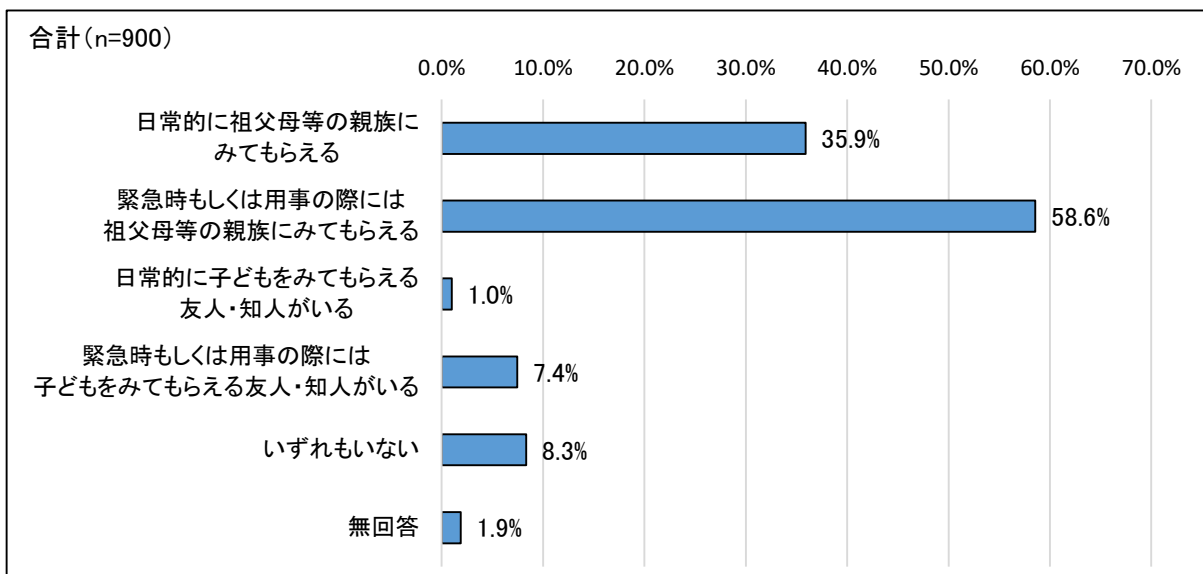
「家庭」の割合が95.9%と最も高く、次いで「保育園」の割合が55.9%、「地域」の割合が30.1%となっています。



(3) お子さんをみてもらえる親族・知人

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が58.6%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が35.9%、「いずれもない」の割合が8.3%となっています。

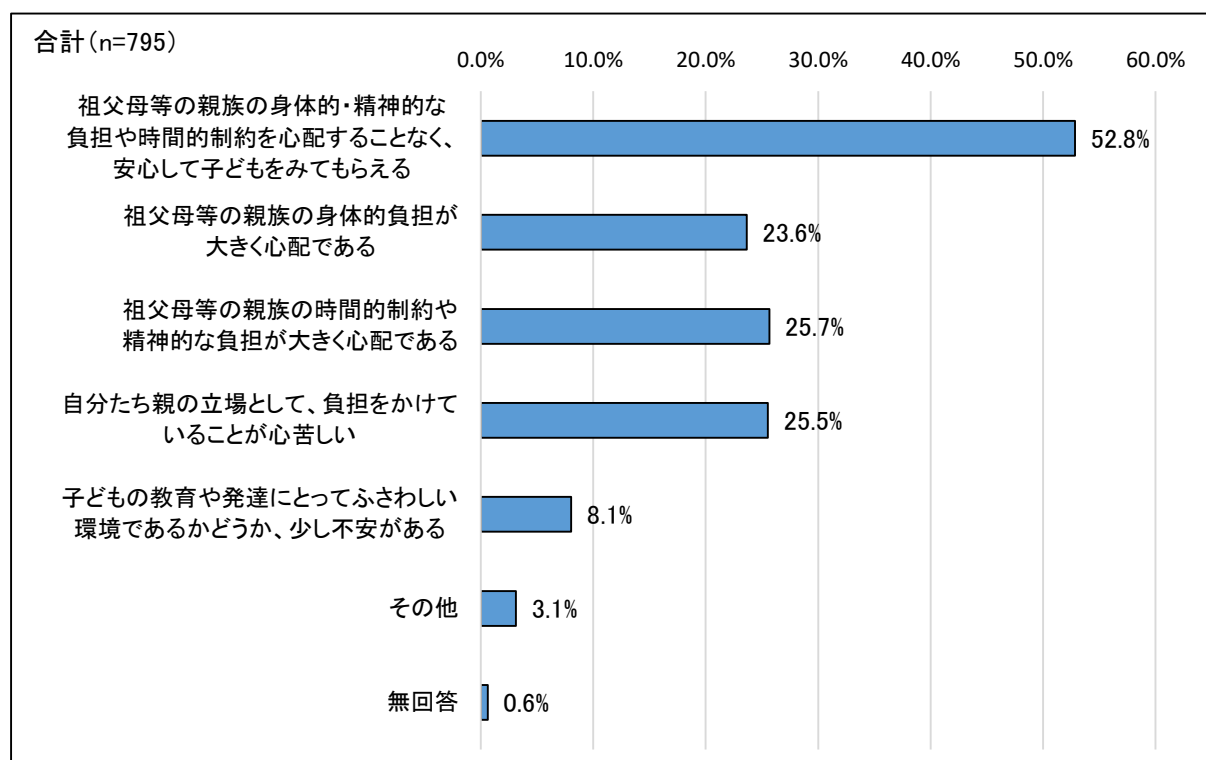


(4) お子さんをみてもらっている状況

問9-1 問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【問9で「1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」に○をつけた方 795 人が回答】

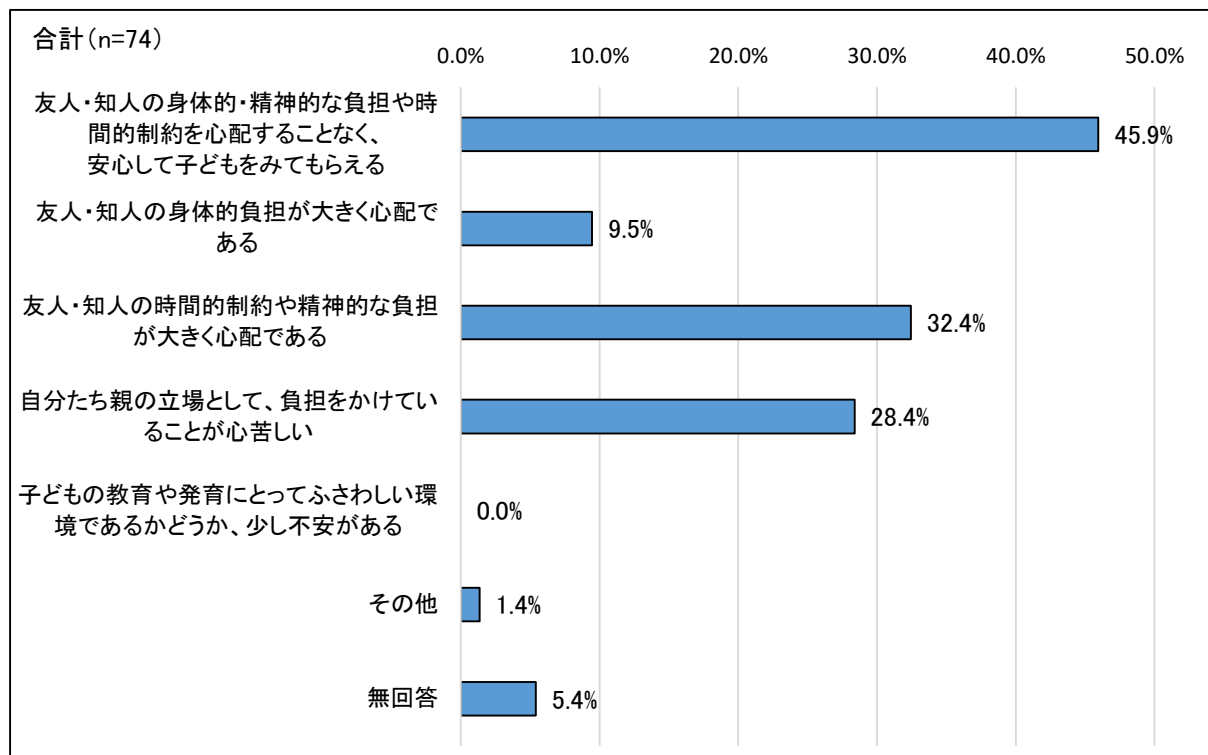
「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が52.8%と最も高く、次いで「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」の割合が25.7%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」の割合が25.5%となっています。



問9-2 問9で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【問9で「3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」に○をつけた方 74 人が回答】

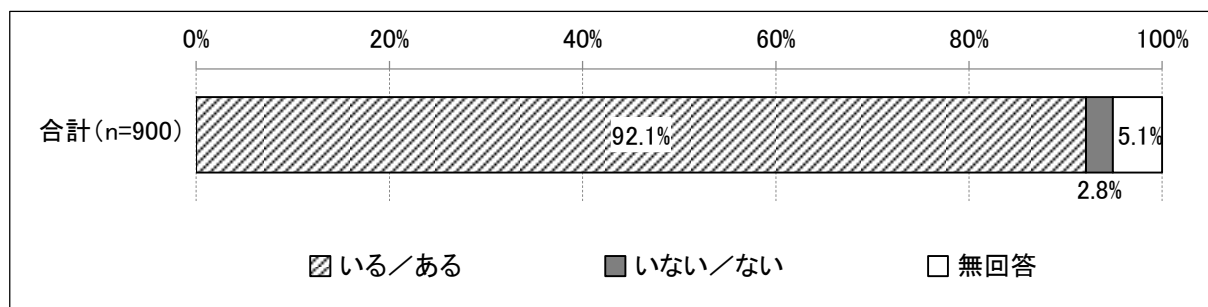
「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が 45.9%と最も高く、次いで「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」の割合が 32.4%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」の割合が 28.4%となっています。



(5) 子育て（教育を含む）をする上で気軽に相談できる人

問 10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「いる／ある」の割合が 92.1%、「いない／ない」の割合が 2.8%となっています。

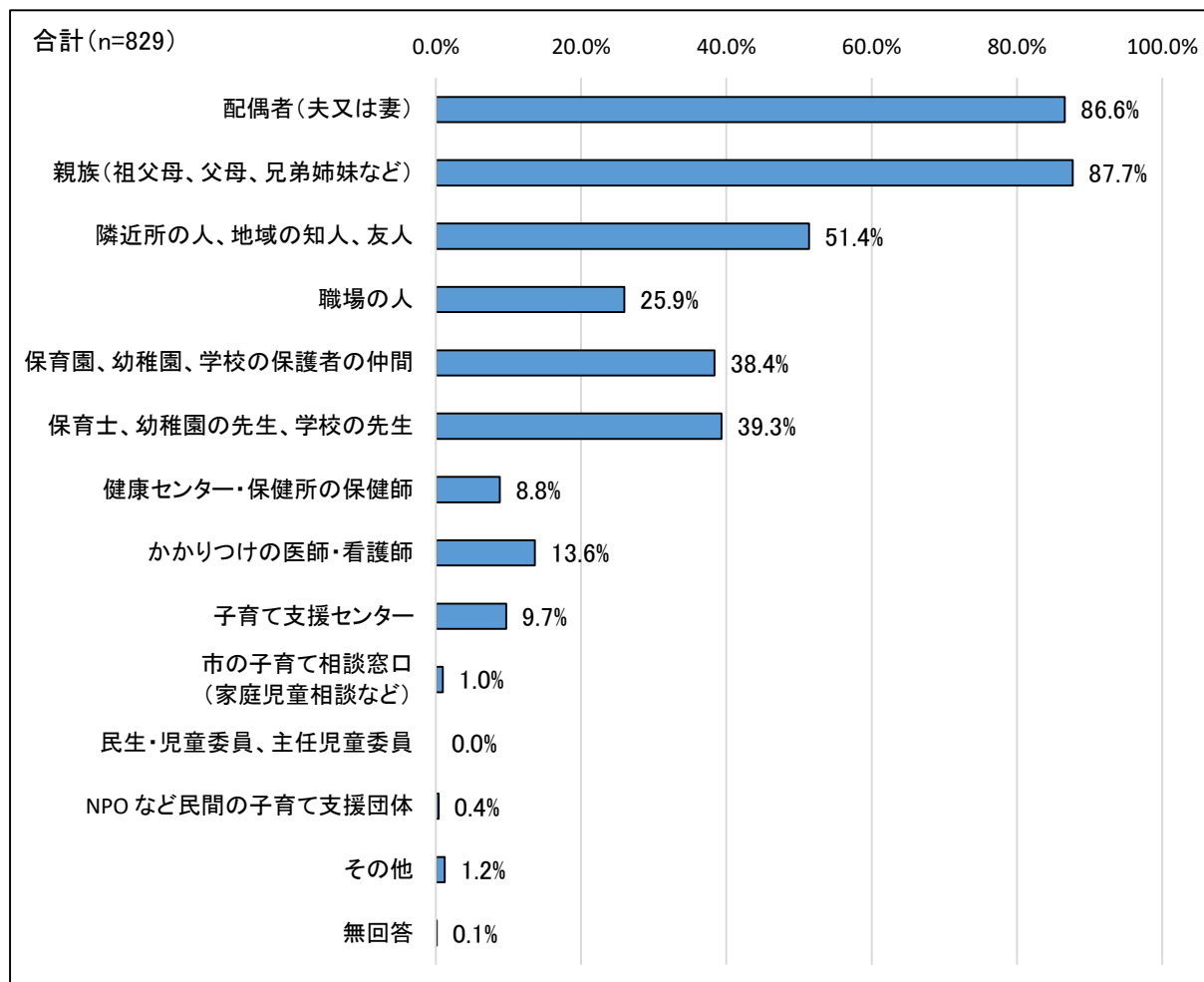


(6) 子育て（教育を含む）をする上で気軽に相談できる先

問 11 問 10 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【問 10 で「1. いる／ある」に○をつけた方 829 人が回答】

「親族（祖父母、父母、兄弟姉妹など）」の割合が 87.7%と最も高く、次いで「配偶者（夫又は妻）」の割合が 86.6%、「隣近所の人、地域の知人、友人」の割合が 51.4%となっています。



(7) 周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいか

問 12 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

【意見抜粋】

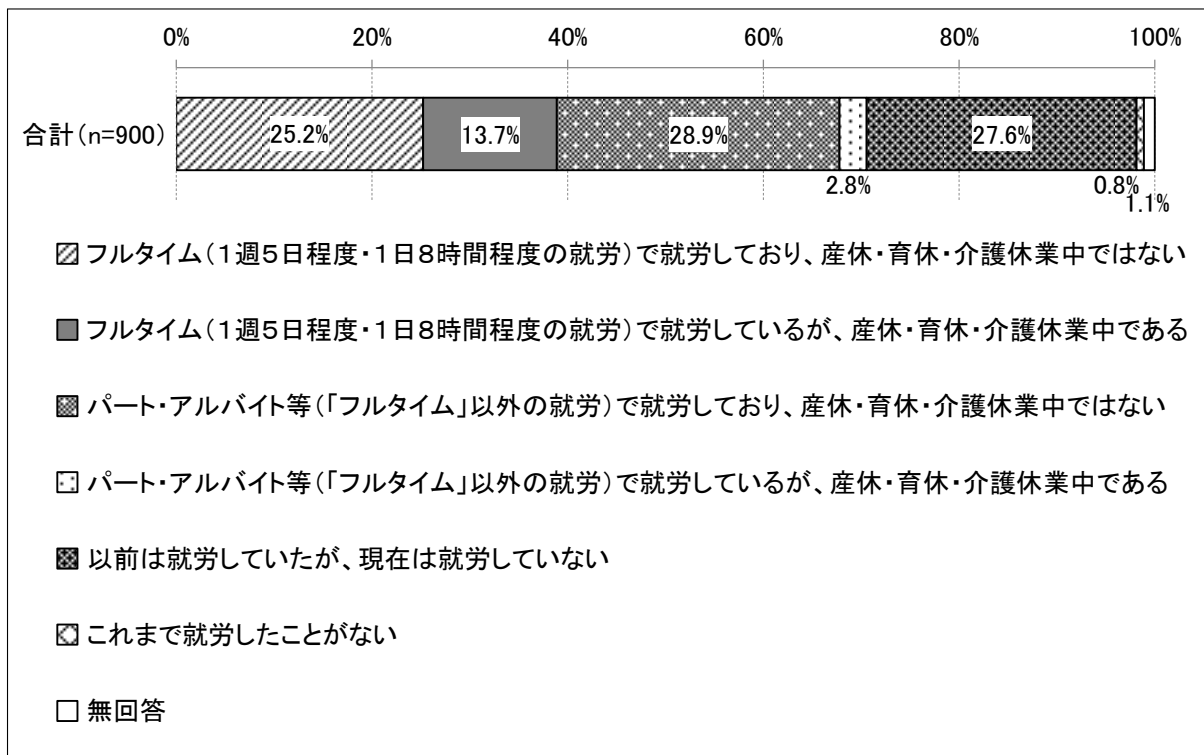
宛名のお子さんの年齢	配偶関係の有無	
2歳	配偶者がいる	祖父母宅が遠方にある保護者の方々が、もっと手軽で安心して子どもを預けられる施設などがあればいいなと思う。就学（園）児でも遊べる児童館があればいいなと思う。
1歳	配偶者がいる	子どもをたくさん産みたい気持ちは夫とともに強いが、保育園に入園できる可能性が低く（待機児童も多く）躊躇してしまう。市全体の保育園の受入れ人数を増やし安心して出産、子育て、職場復帰できる環境を整えてほしい。
1歳	配偶者がいる	保育園は土・日・祝に預けられない。子どもが3人いると、私（母親）が土日仕事のとき困る。父親にみてもらうにも、父親も1人で休む時間がなくなる。数時間でも気軽に預けられたり、土・日も子どもが自由に遊べるセンターなどが身近にほしい。給食を出してくれると、父親にも子守りを頼みやすい。
5歳	配偶者がいる	母親が一人の時間を持てるようなサポートをしてほしい。短時間でも子どもを安心して預けられる場所がほしい。
0歳	配偶者はいない	車がないので、送迎サービスがあってほしい。公共交通機関も整っていないので大変不便です。
5歳	配偶者はいない	学用品・衣類など使用できそうなものは地域などで繰り返し使っていければ助かります。子ども食堂とても助かっています。学習支援もお願いしたい。
4歳	配偶者がいる	年齢に応じて受けられるサポートがあるならば、早めにその情報を知っておきたい。例えば保育園に入園できる条件とか、幼稚園、認定こども園の違いとか、行政の持っている情報を早く知りたい。子育てに役立つ情報の入手の仕方が、簡単であれば助かります。
3歳	配偶者がいる	赤ちゃん訪問だけでなく、継続的な訪問があると些細なことも相談しやすい。
3歳	配偶者がいる	幼稚園の夏休み、春休みの期間が長いので、その間どこに遊びに行こうか悩みます。下の子は支援センターに行けるけど、2人つれては利用できないので夏休み、春休みの間は支援センターが利用できるようにしてほしい。

4. 子どもの保護者の就労状況について

(1)「母親」の現在の就労状況

問 13 宛名のお子さんの「母親」の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が28.9%と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が27.6%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が25.2%となっています。

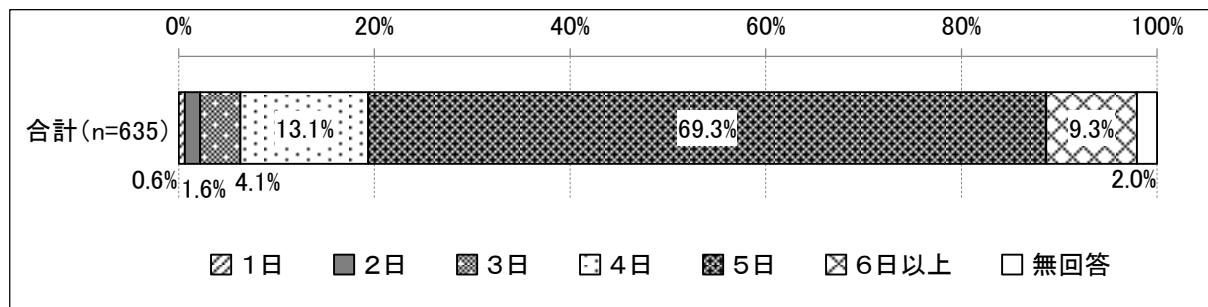


(2)「母親」の現在の就労日数、就労時間

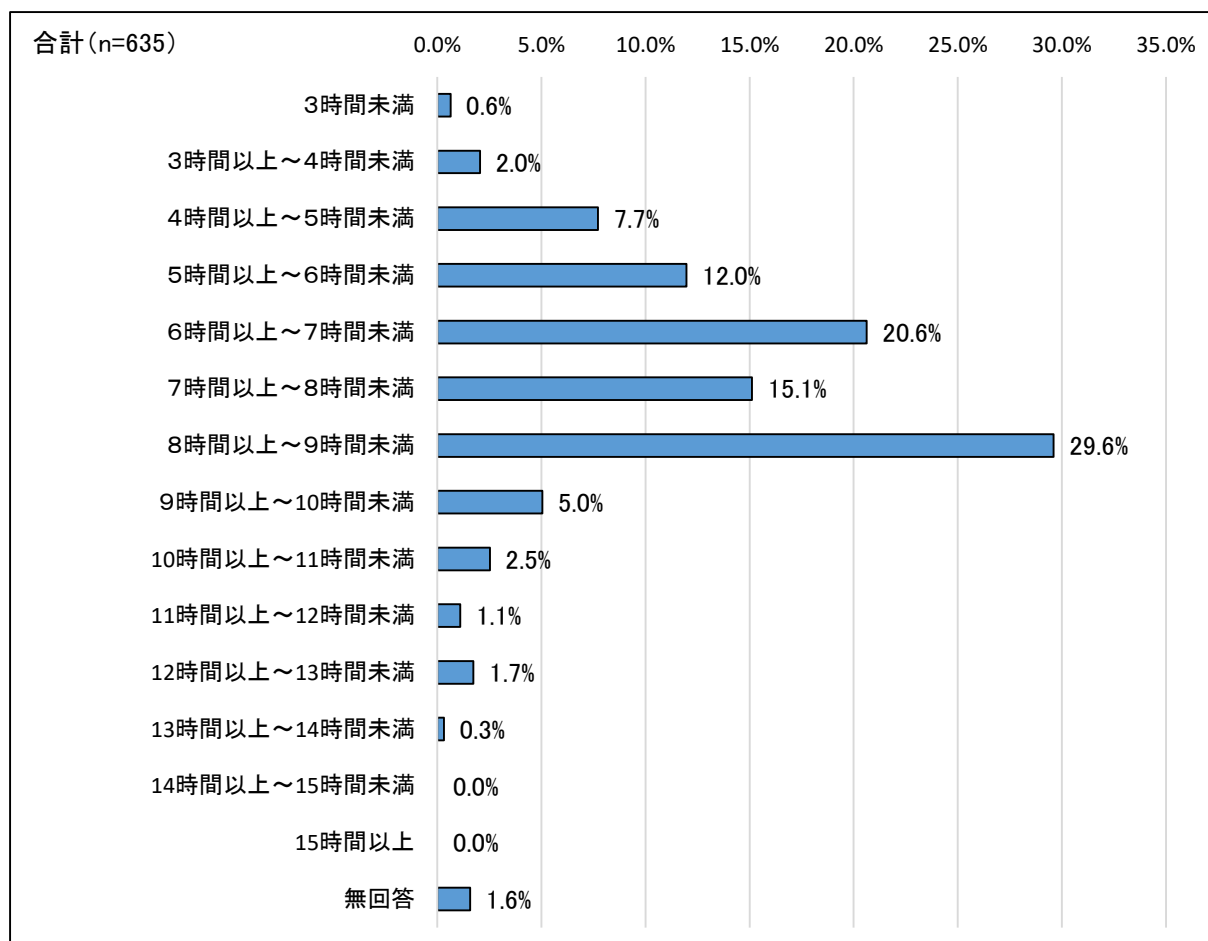
問 13-1 問 13 で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。() 内に数字でご記入ください。

【問 13 で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方 635 人が回答】

1 週当たり就労日数については、「5 日」の割合が 69.3%と最も高く、次いで「4 日」の割合が 13.1%、「6 日以上」の割合が 9.3%となっています。



また、1 日当たり就労時間については、「8 時間以上～9 時間未満」の割合が 29.6%と最も高く、次いで「6 時間以上～7 時間未満」の割合が 20.6%、「7 時間以上～8 時間未満」の割合が 15.1%となっています。

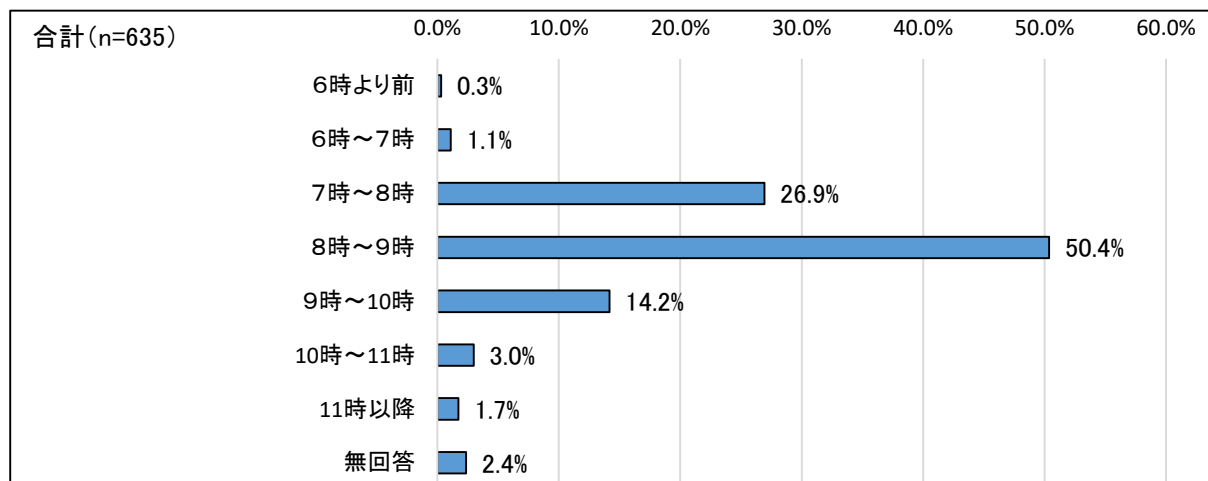


(3)「母親」の家を出る時刻と帰宅時刻

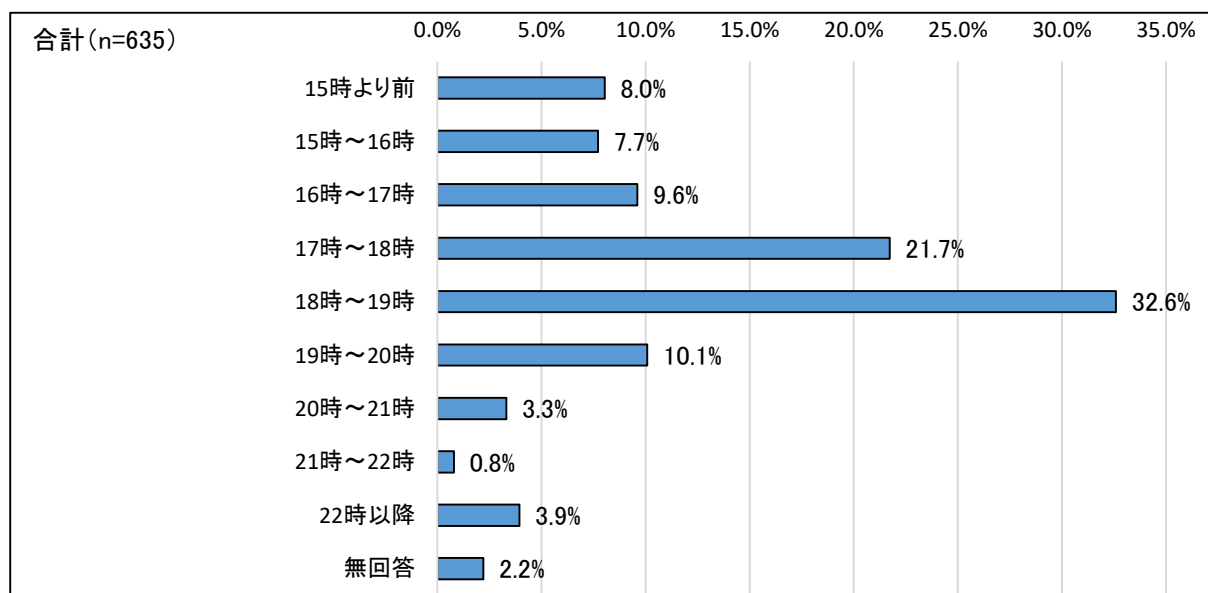
問 13-2 問 13 で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時~18時のように、24時間制でお答えください。() 内に数字でご記入ください。

【問 13 で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方 635 人が回答】

家を出る時刻については、「8時~9時」の割合が 50.4%と最も高く、次いで「7時~8時」の割合が 26.9%、「9時~10時」の割合が 14.2%となっています。



また、帰宅時刻については、「18時~19時」の割合が 32.6%と最も高く、次いで「17時~18時」の割合が 21.7%、「19時~20時」の割合が 10.1%となっています。

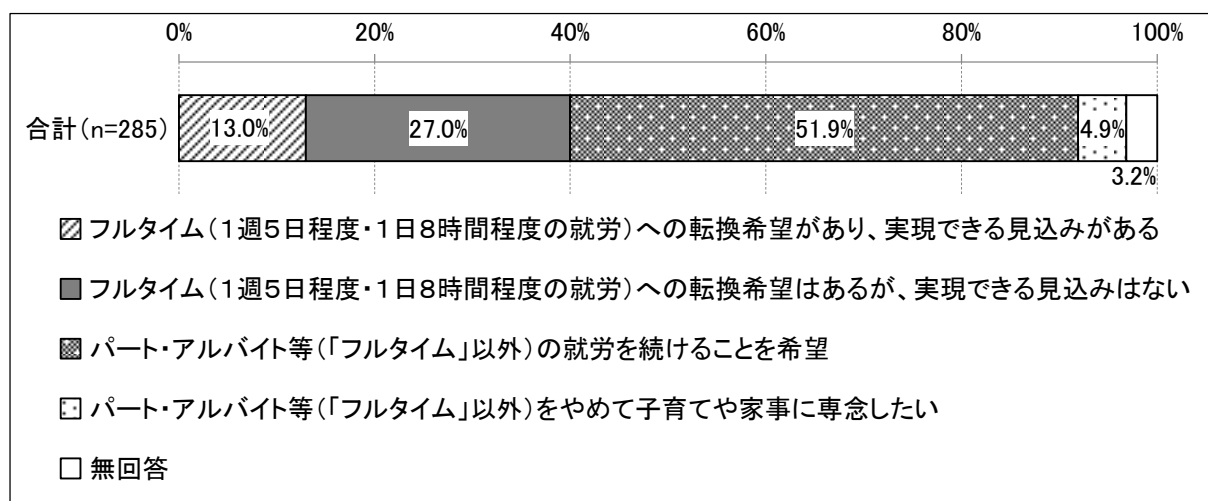


(4)「母親」のフルタイムへの転換希望

問 13-3 問 13 で「3.」、「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【問 13 で「3.」、「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方 285 人が回答】

「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」の割合が 51.9%と最も高く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が 27.0%、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合が 13.0%となっています。

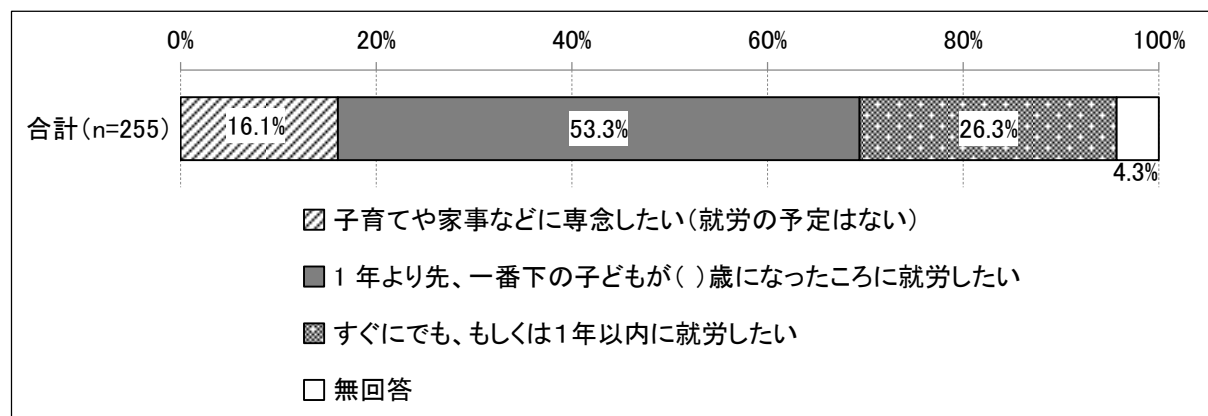


(5)「母親」の就労希望

問 13-4 問 13 で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内には数字でご記入ください。

【問 13 で「5.」、「6.」(就労していない)に○をつけた方 255 人が回答】

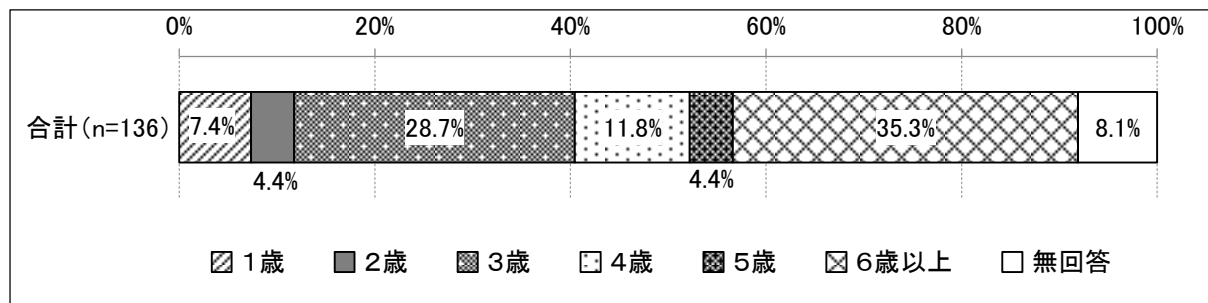
「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」の割合が 53.3%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が 26.3%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が 16.1%となっています。



(6)「母親」の就労時期

【問 13-4 で「2. 1 年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」に○をつけた方 136 人が回答】

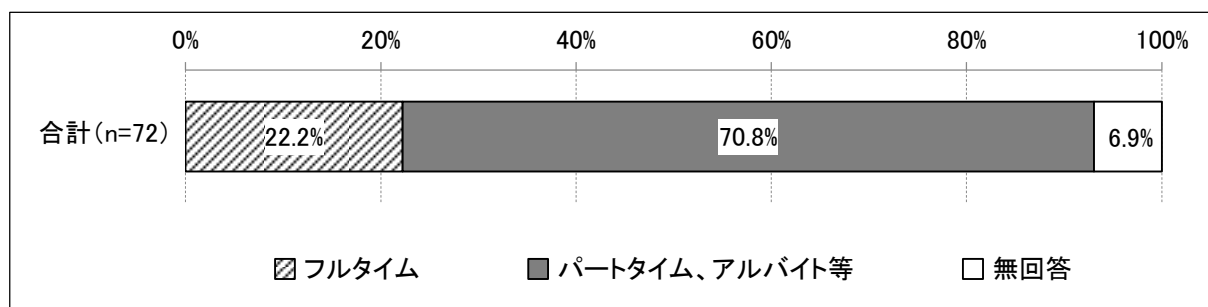
また、「1 年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」については、「6歳以上」の割合が 35.3%と最も高く、次いで「3歳」の割合が 28.7%、「4歳」の割合が 11.8%となっています。



(7)「母親」の希望する就労形態

【問 13-4 で「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」に○をつけた方 72 人が回答】

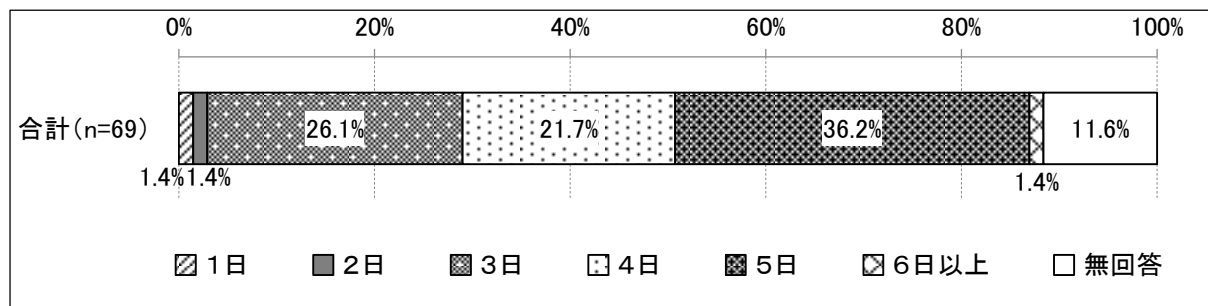
「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方の希望する就労形態については、「パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）」の割合が 70.8%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」の割合が 22.2%となっています。



(8)「母親」の希望する就労日数

【問 13-4 の希望する就労形態で「イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）」に○をつけた方 69 人が回答】

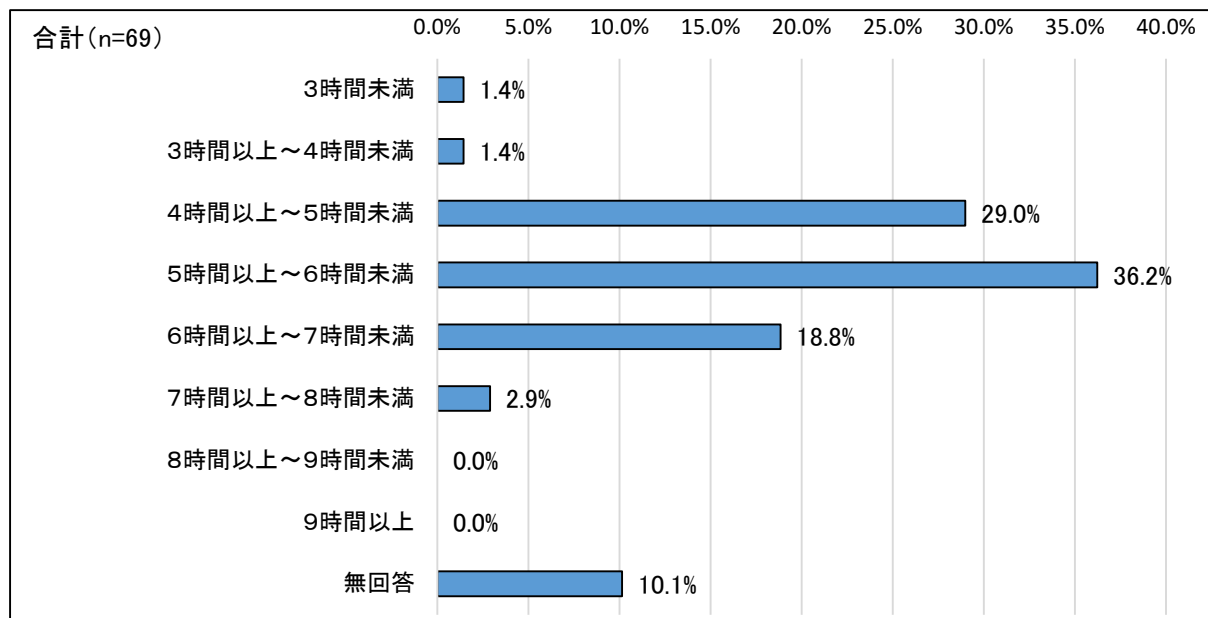
また、「パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）」を選んだ方の1週当たり就労日数については、「5日」の割合が 36.2%と最も高く、次いで「3日」の割合が 26.1%、「4日」の割合が 21.7%となっています。



(9)「母親」の希望する就労時間

【問 13-4 の希望する就労形態で「イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)」に○をつけた方 69 人が回答】

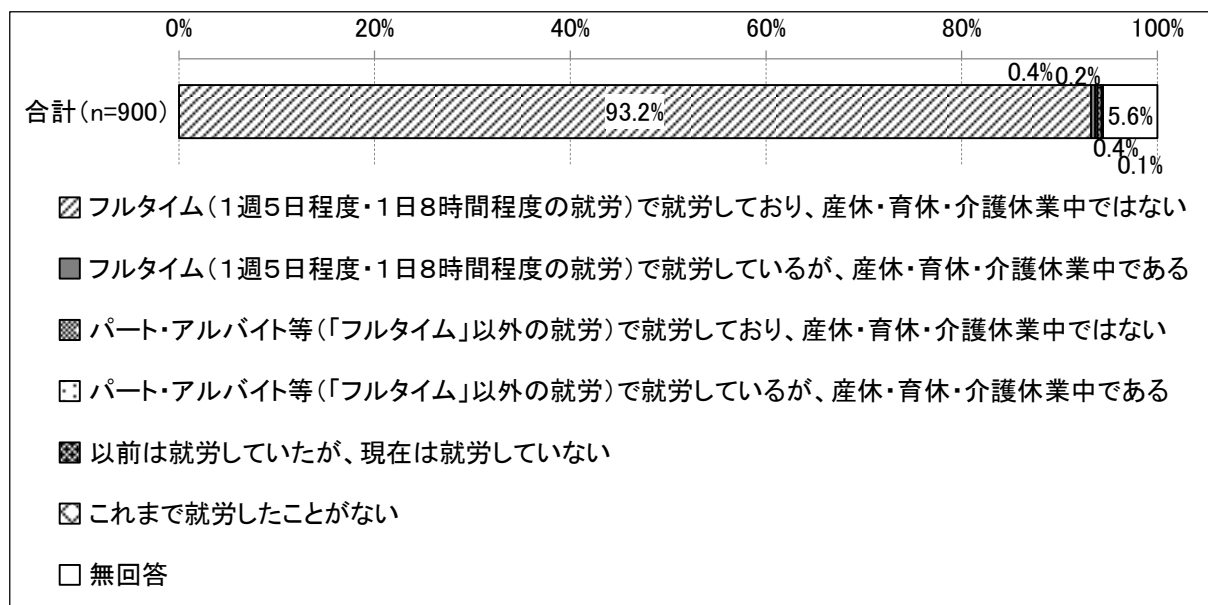
「パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)」を選んだ方の1日当たり就労時間については、「5時間以上～6時間未満」の割合が36.2%と最も高く、次いで「4時間以上～5時間未満」の割合が29.0%、「6時間以上～7時間未満」の割合が18.8%となっています。



(10)「父親」の現在の就労状況

問 14 宛名のお子さんの「父親」の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が93.2%と最も高くなっています。

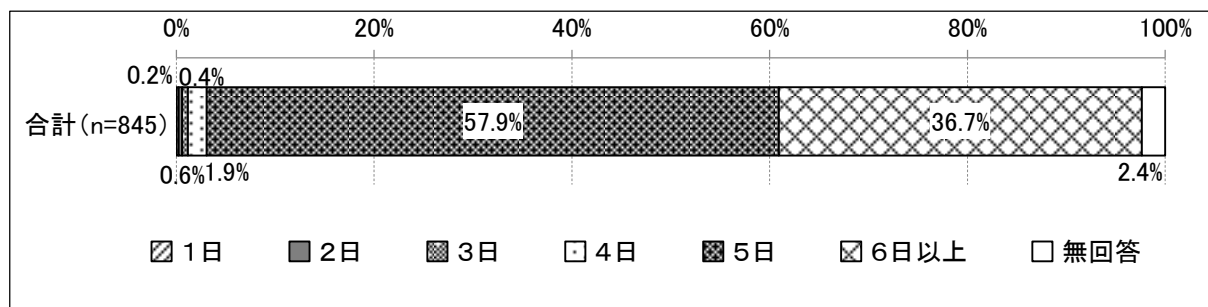


(11)「父親」の現在の就労日数、就労時間

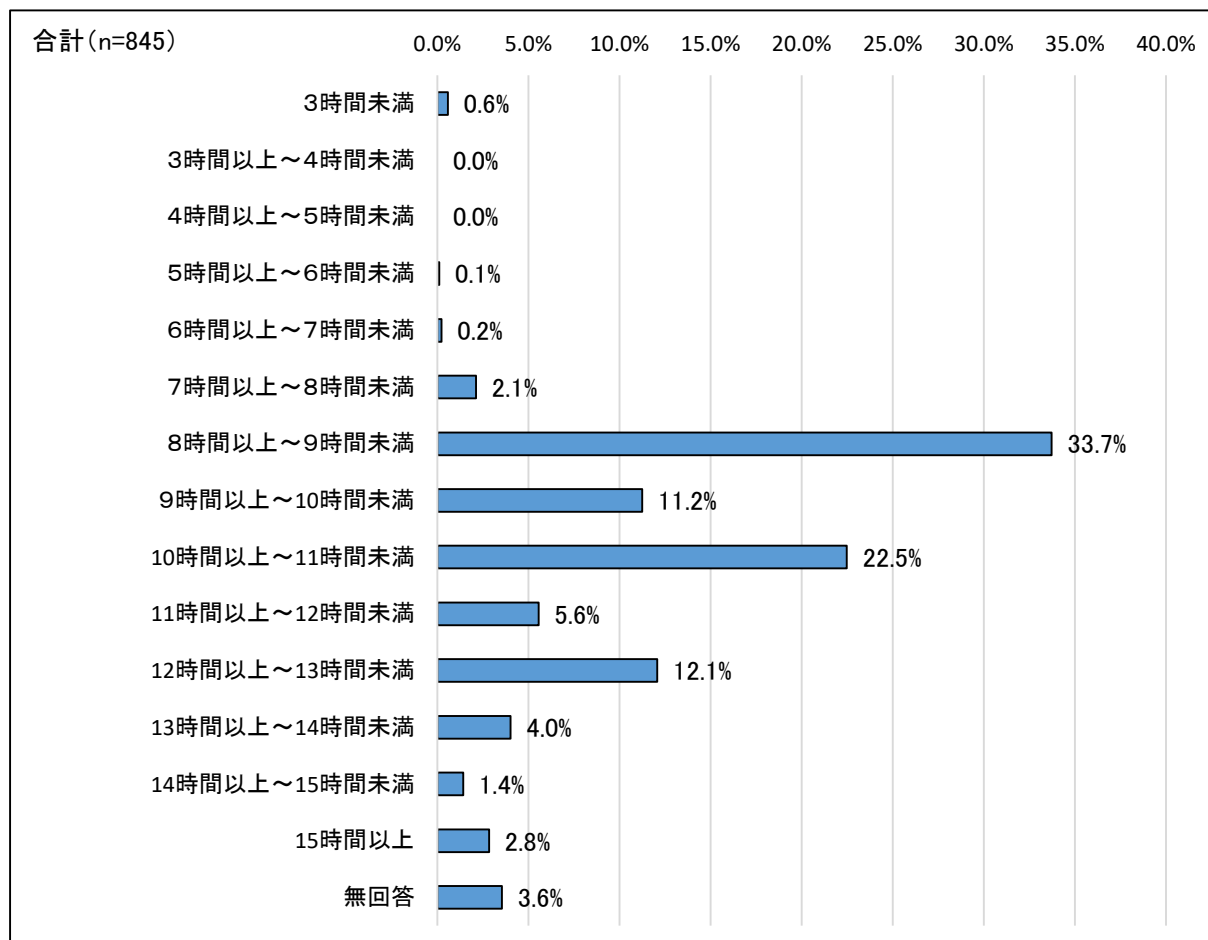
問 14ー1 問 14 で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。() 内に数字でご記入ください。

【問 14 で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方 845 人が回答】

1 週当たり就労日数については、「5 日」の割合が 57.9%と最も高く、次いで「6 日以上」の割合が 36.7%となっています。



また、1 日当たり就労時間については、「8 時間以上～9 時間未満」の割合が 33.7%と最も高く、次いで「10 時間以上～11 時間未満」の割合が 22.5%、「12 時間以上～13 時間未満」の割合が 12.1%となっています。

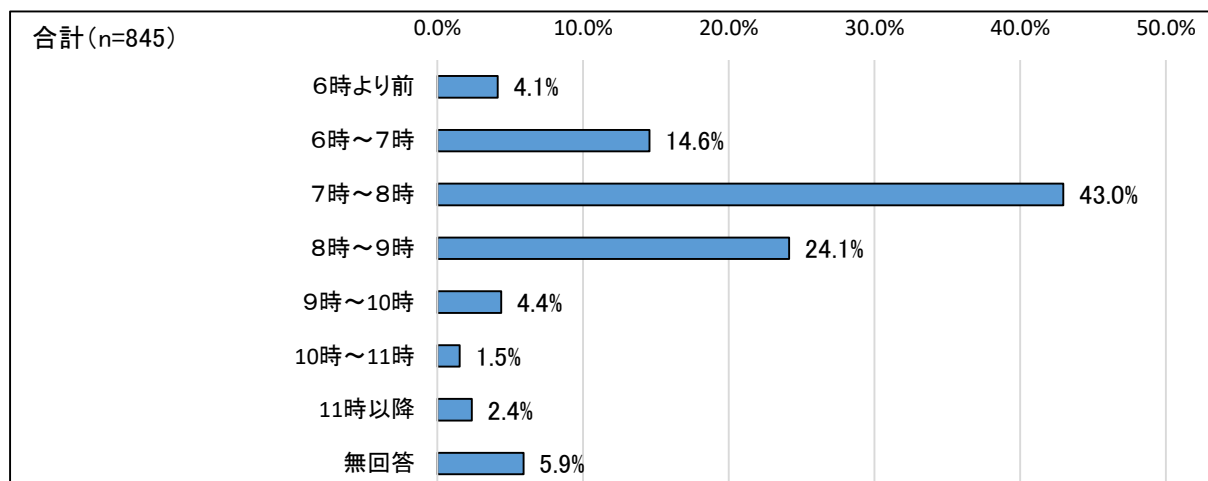


(12)「父親」の家を出る時刻と帰宅時刻

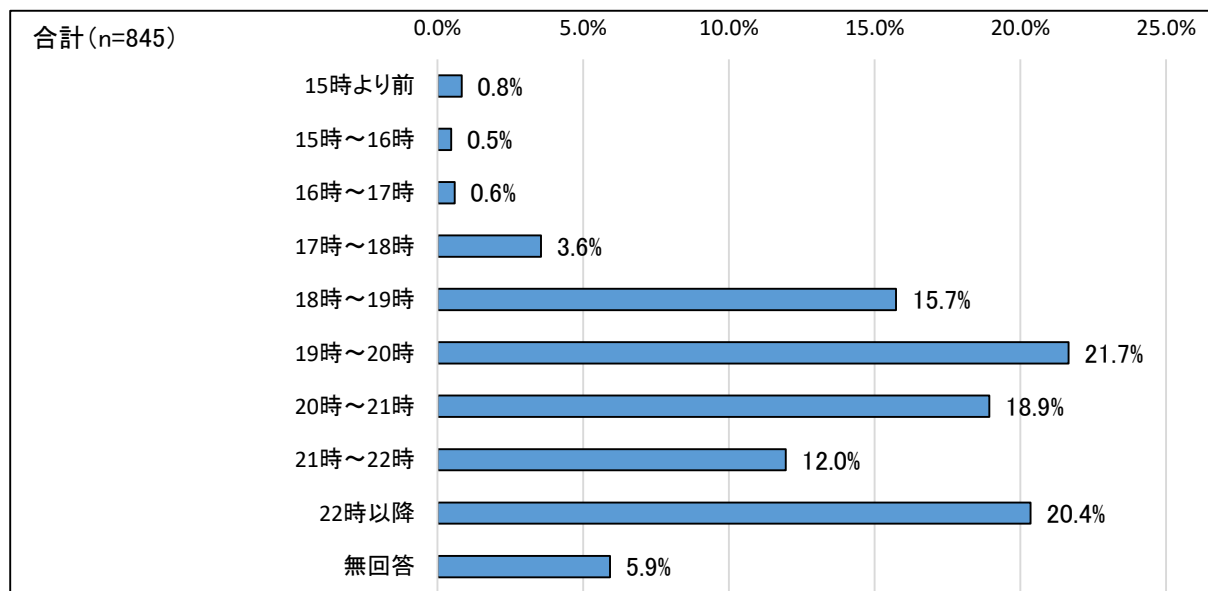
問 14ー2 問 14 で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時～18時のように、24時間制でお答えください。()内に数字でご記入ください。

【問 14 で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方 845 人が回答】

家を出る時刻については、「7時～8時」の割合が 43.0%と最も高く、次いで「8時～9時」の割合が 24.1%、「6時～7時」の割合が 14.6%となっています。



また、帰宅時刻については、「19時～20時」の割合が 21.7%と最も高く、次いで「22時以降」の割合が 20.4%、「20時～21時」の割合が 18.9%となっています。



(13)「父親」のフルタイムへの転換希望

問 14-3 問 14 で「3.」、「4.」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【問 14 で「3.」、「4.」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方2人が回答】

「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望」が2件となっています。

(14)「父親」の就労希望

問 14-4 問 14 で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する（ ）内には数字でご記入ください。

【問 14 で「5.」、「6.」（就労していない）に○をつけた方5人が回答】

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が3件、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が1件となっています。

また、「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」については、有効回答はありません。

【問 14-4 で「3.すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」に○をつけた方3人が回答】

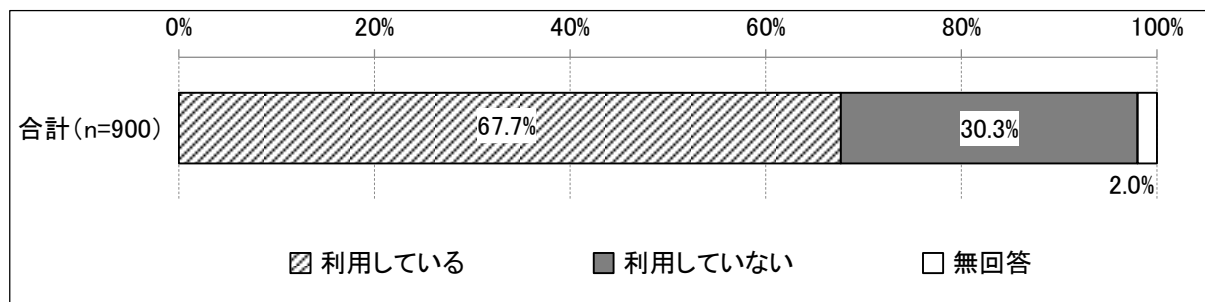
「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方の希望する就労形態については、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が3件となっています。

5. 子どもの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

(1) 「定期的な教育・保育の事業」の利用の有無

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「利用している」の割合が 67.7%、「利用していない」の割合が 30.3%となっています。

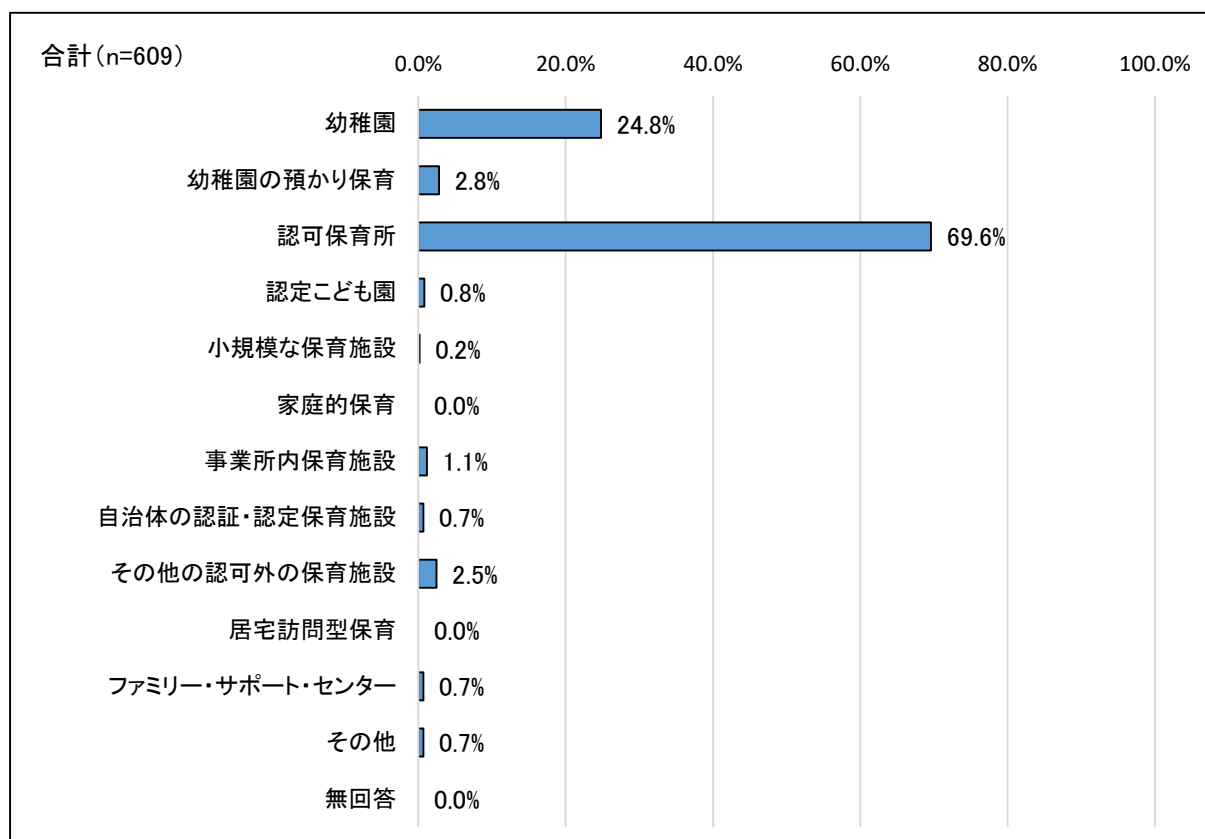


(2) どのような教育・保育の事業を利用しているか

【問 15 で「1.利用している」に○をつけた方 609 人が回答】

問 15-1 問 15-1～問 15-4は、問 15 で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「認可保育所」の割合が 69.6%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が 24.8%となっています。



年齢別でみると、0～5歳の年齢すべてで「認可保育所」の割合が高く、特に1歳では9割を超えています。また、3歳以上では「幼稚園」の割合が高くなっています。

区分	有効回答数(件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
0歳	40	2.5%	0.0%	80.0%	2.5%	0.0%	0.0%	7.5%	0.0%	2.5%	0.0%	2.5%	2.5%	0.0%
1歳	67	0.0%	0.0%	92.5%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%
2歳	103	6.8%	1.9%	82.5%	0.0%	1.0%	0.0%	1.9%	1.9%	6.8%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%
3歳	113	35.4%	4.4%	61.1%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
4歳	122	34.4%	2.5%	62.3%	1.6%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	1.6%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%
5歳	157	38.2%	3.2%	61.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.6%	0.6%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%

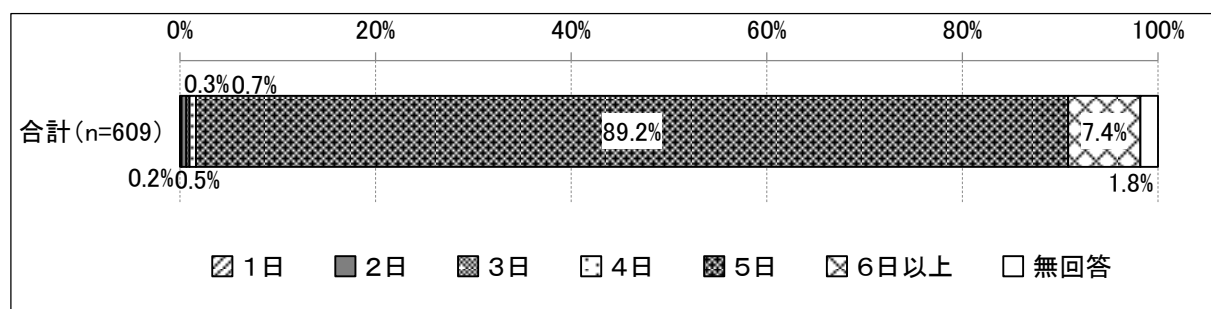
(3)「定期的な教育・保育の事業」の利用日数と利用希望

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、()内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。

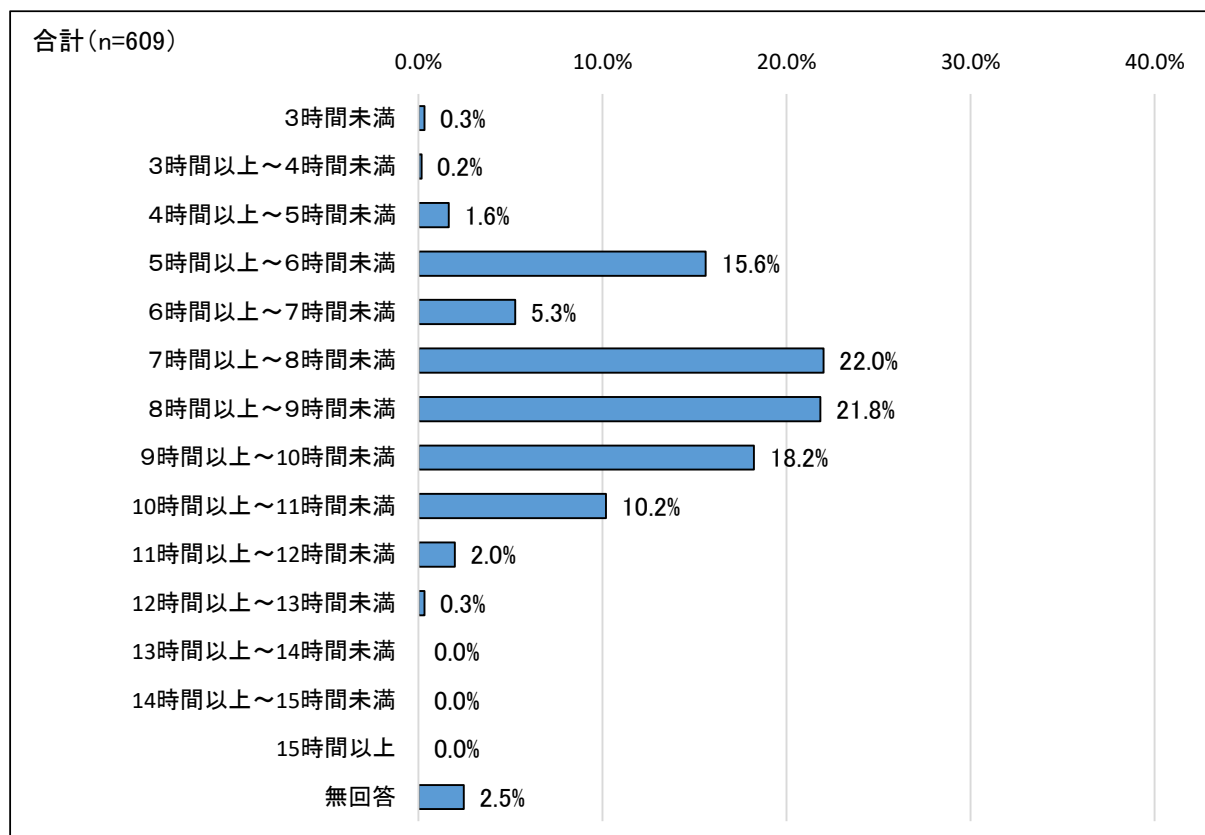
【問 15 で「1.利用している」に○をつけた方 609 人が回答】

(1) 現在

1週当たり利用日数については、「5日」の割合が89.2%と最も高くなっています。

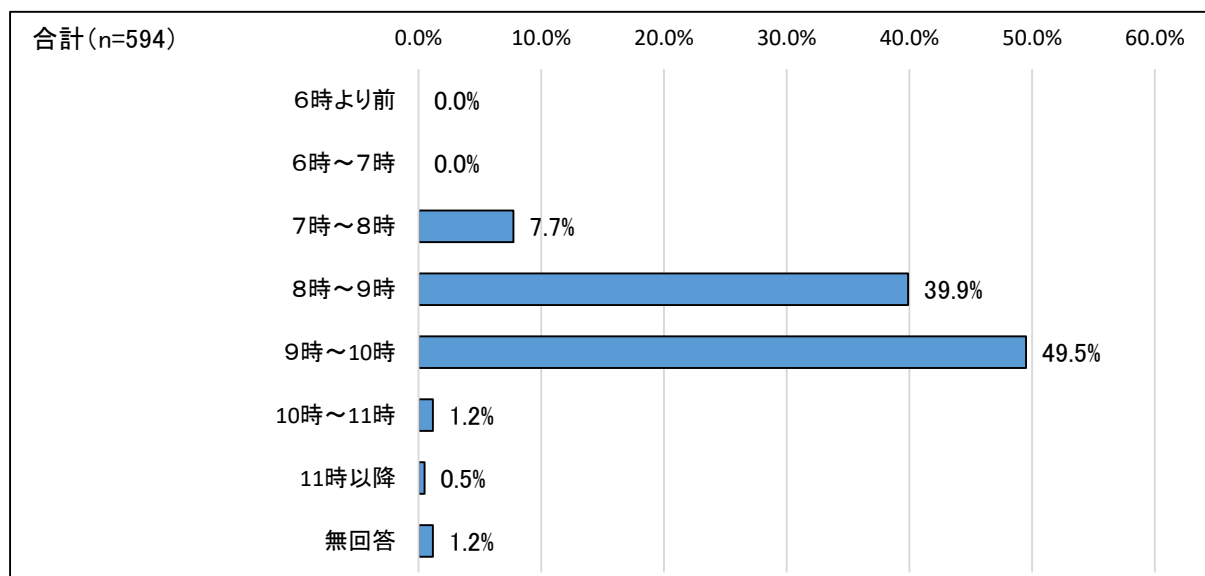


1日当たり利用時間については、「7時間以上～8時間未満」の割合が22.0%と最も高く、次いで「8時間以上～9時間未満」の割合が21.8%、「9時間以上～10時間未満」の割合が18.2%となっています。

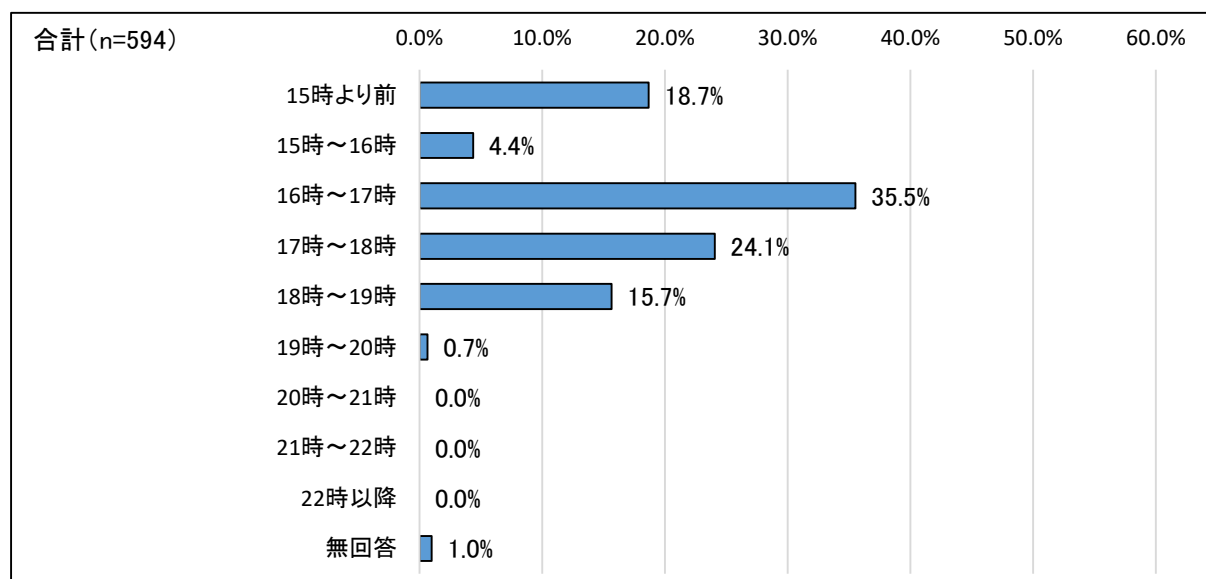


【問15で「1.利用している」に○をつけて「(1)現在」の1日当たりの時間を記入した方594人が回答】

開始時刻については、「9時～10時」の割合が49.5%と最も高く、次いで「8時～9時」の割合が39.9%、「7時～8時」の割合が7.7%となっています。



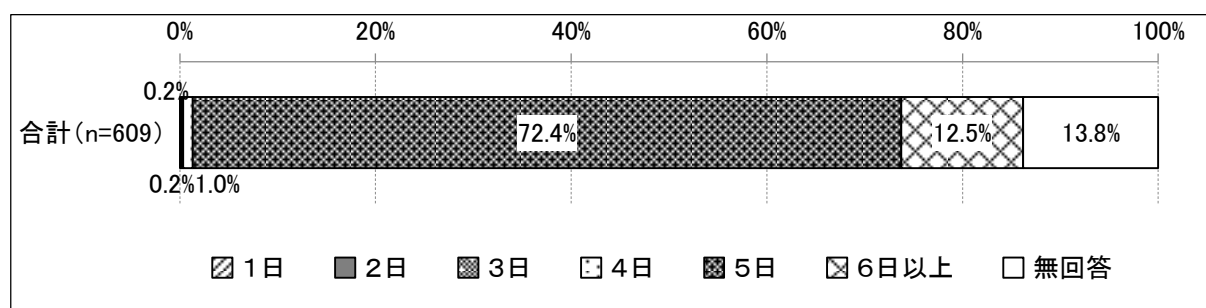
終了時刻については、「16 時～17 時」の割合が 35.5%と最も高く、次いで「17 時～18 時」の割合が 24.1%、「15 時より前」の割合が 18.7%となっています。



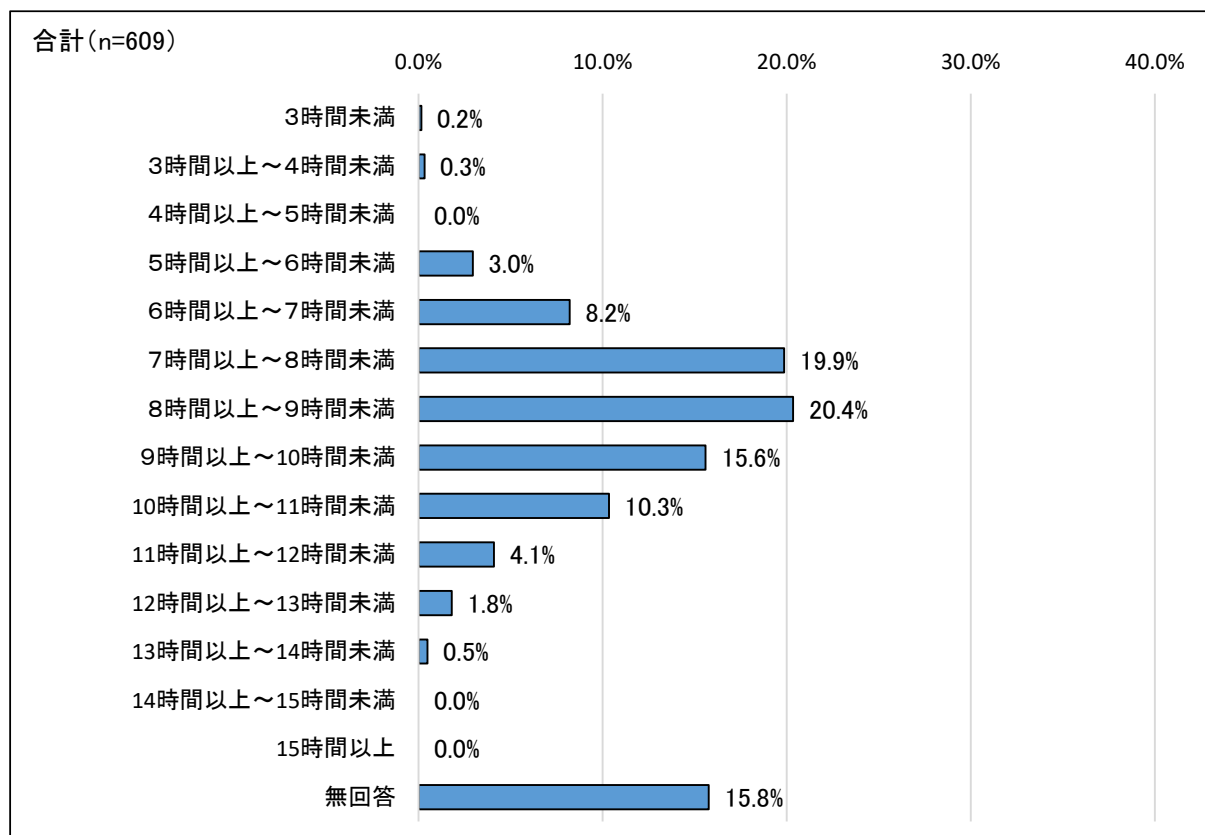
【問 15 で「1.利用している」に○をつけた方 609 人が回答】

(2) 希望

1 週当たり利用日数については、「5 日」の割合が 72.4%と最も高くなっています。

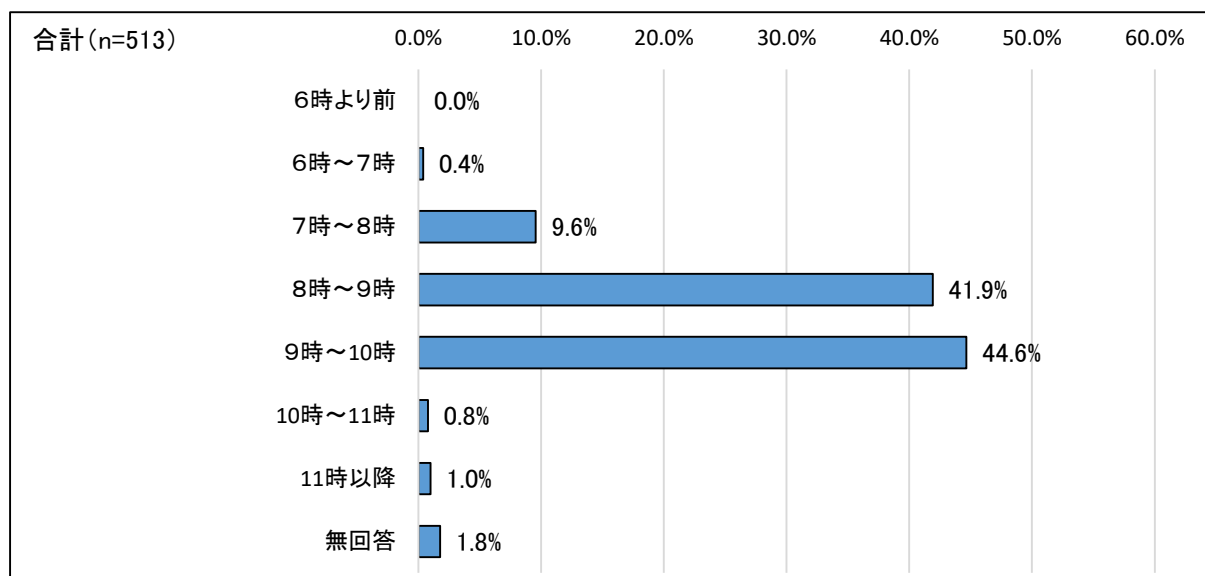


1日当たり利用時間については、「8時間以上～9時間未満」の割合が20.4%と最も高く、次いで「7時間以上～8時間未満」の割合が19.9%、「9時間以上～10時間未満」の割合が15.6%となっています。

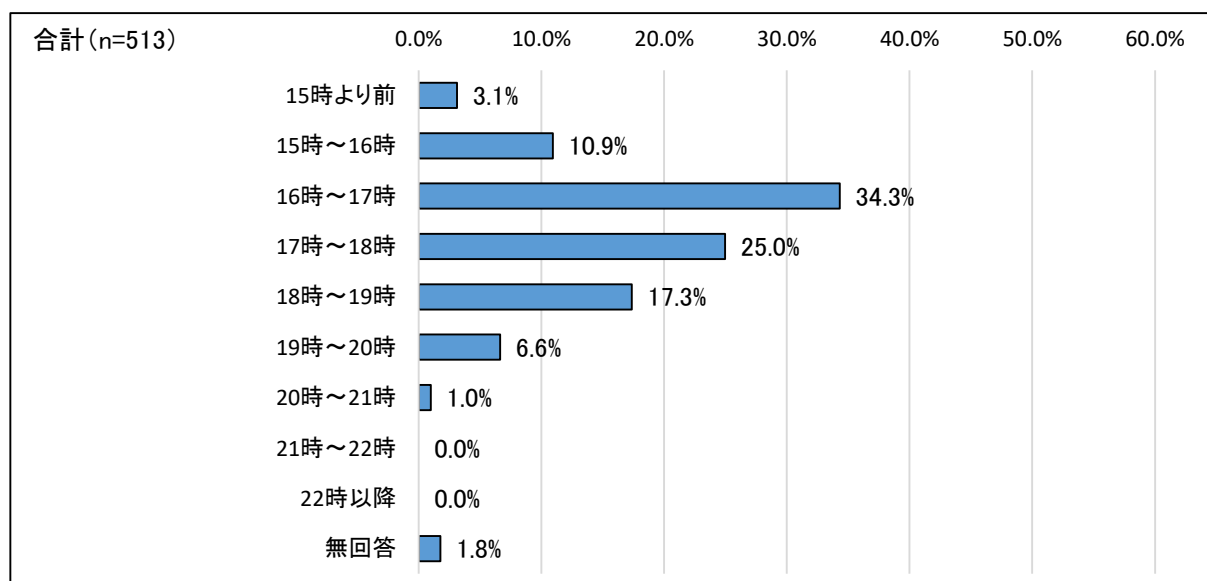


【問15で「1.利用している」に○をつけて「(2)希望」の1日当たりの時間を記入した方513人が回答】

開始時刻については、「9時～10時」の割合が44.6%と最も高く、次いで「8時～9時」の割合が41.9%、「7時～8時」の割合が9.6%となっています。



終了時刻については、「16 時～17 時」の割合が 34.3%と最も高く、次いで「17 時～18 時」の割合が 25.0%、「18 時～19 時」の割合が 17.3%となっています。

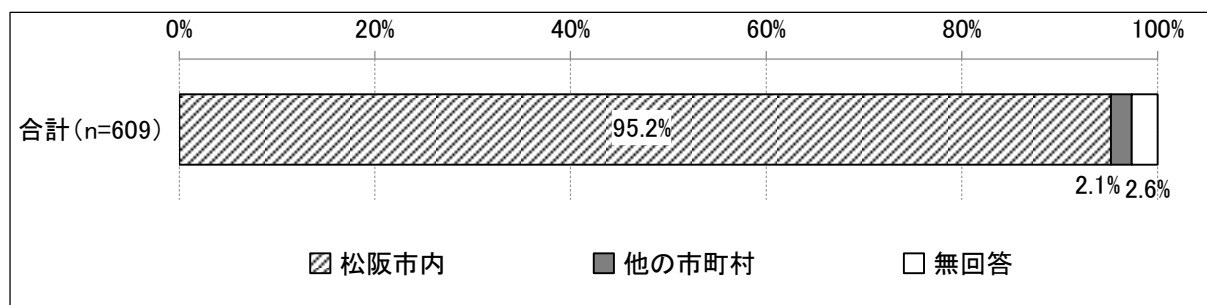


(4)「定期的な教育・保育の事業」の実施場所

問 15－3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

【問 15 で「1.利用している」に○をつけた方 609 人が回答】

「松阪市内」の割合が 95.2%、「他の市町村」の割合が 2.1%となっています。

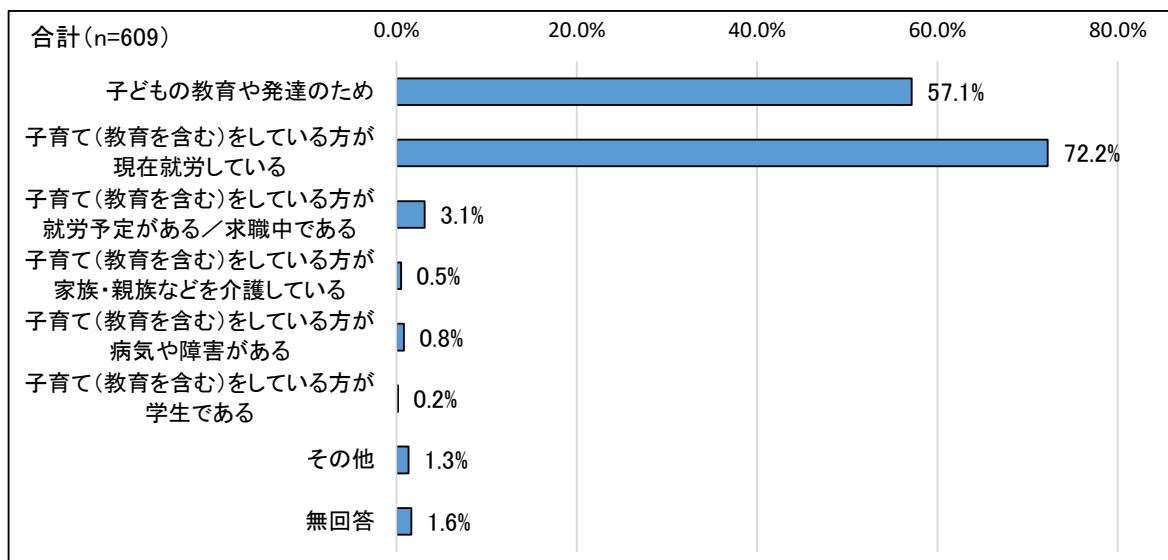


(5)「定期的な教育・保育の事業」を利用している理由

問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【問 15 で「1.利用している」に○をつけた方 609 人が回答】

「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」の割合が 72.2%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」の割合が 57.1%となっています。

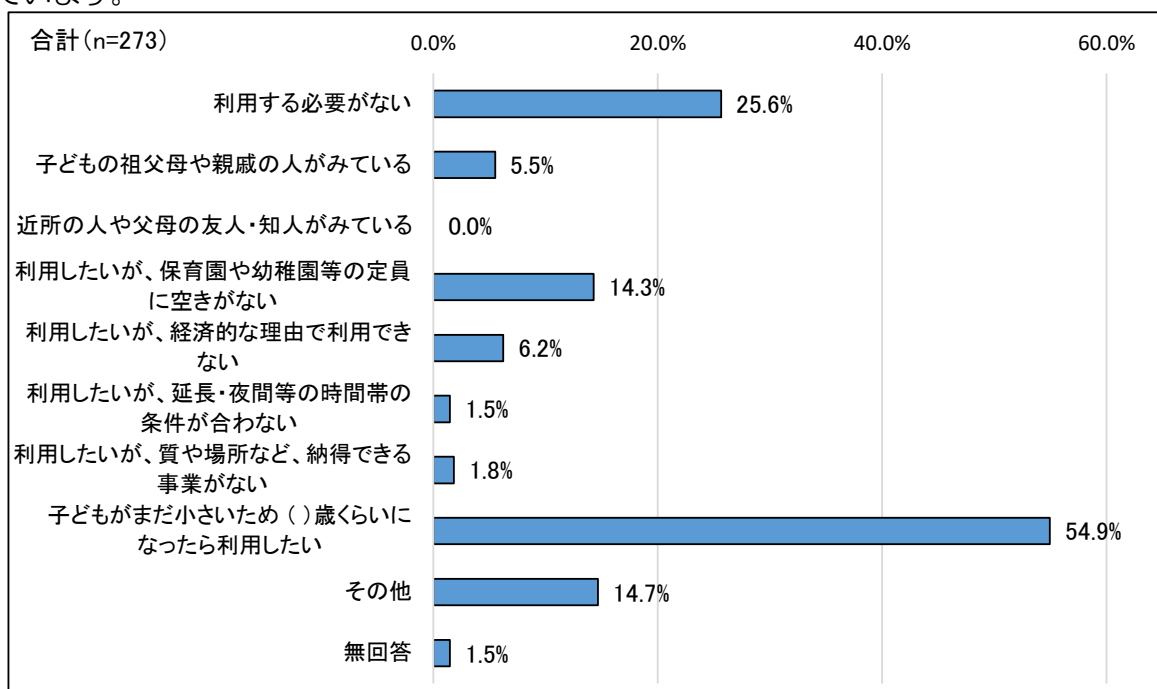


(6)「定期的な教育・保育の事業」を利用していない理由

問 15-5 問 15 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【問 15 で「2.利用していない」に○をつけた方 273 人が回答】

「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用したい」の割合が 54.9%と最も高く、次いで「利用する必要がない」の割合が 25.6%、「その他」の割合が 14.7%となっています。

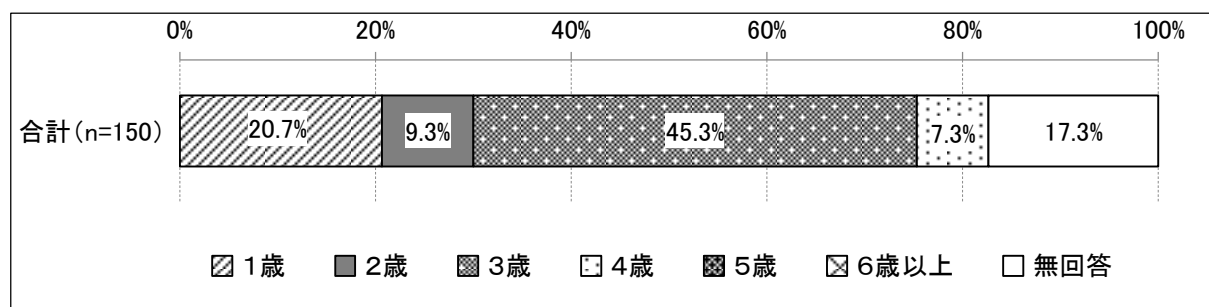


年齢別でみると、他の年齢に比べ、0歳で「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用したい」の割合が高くなっています。

区分	有効回答数（件）	利用する必要がない	子どもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、保育園や幼稚園等の定員に空きがない	利用したいが、経済的な理由で利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、質や場所など、納得できる事業がない	子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用したい	その他	無回答
0歳	147	23.1%	4.8%	0.0%	14.3%	5.4%	1.4%	1.4%	61.9%	12.2%	2.0%
1歳	64	31.3%	6.3%	0.0%	14.1%	4.7%	1.6%	3.1%	56.3%	15.6%	1.6%
2歳	48	27.1%	6.3%	0.0%	6.3%	6.3%	0.0%	2.1%	43.8%	16.7%	0.0%
3歳	8	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%	0.0%
4歳	3	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5歳	1	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【問 15－5で「8.子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用したい」に○をつけた方 150 人が回答】

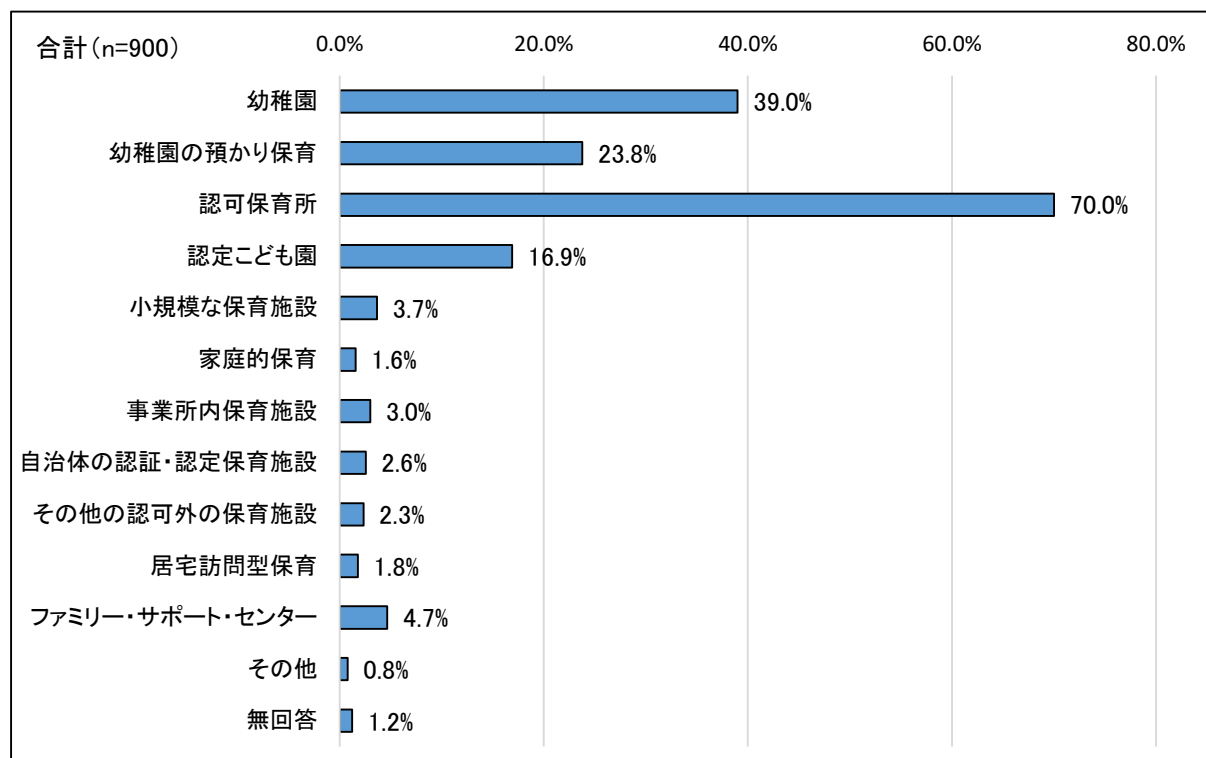
「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用したい」と答えた人の（ ）歳の年齢区分については、「3歳」の割合が45.3%と最も高く、次いで「1歳」の割合が20.7%、「2歳」の割合が9.3%となっています。



(7)「無償化になった場合の定期的な教育・保育事業」の利用希望

問 16 すべての方にうかがいます。3歳児以降（世帯所得によっては0歳児から）の幼稚園、保育所などの保育料に係わる費用が今後、無償化（または上限ありの補助）となる見込みですが、そのようになった際、現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「認可保育所」の割合が70.0%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が39.0%、「幼稚園の預かり保育」の割合が23.8%となっています。



① 年齢別（利用希望）

年齢別でみると、0～5歳の年齢すべてで「認可保育所」の割合が高くなっています。また、他の年齢に比べ、0歳で「認定こども園」の割合が高くなっています。

区分	有効回答数（件）	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
0歳	193	44.0%	25.4%	75.6%	24.9%	6.7%	2.1%	1.6%	2.6%	1.6%	2.1%	4.7%	0.0%	1.0%
1歳	134	44.8%	24.6%	73.1%	17.9%	2.2%	1.5%	3.7%	1.5%	5.2%	1.5%	4.5%	0.7%	0.0%
2歳	154	38.3%	19.5%	64.9%	14.9%	4.5%	3.2%	4.5%	2.6%	3.9%	3.9%	6.5%	0.0%	1.3%
3歳	123	36.6%	22.8%	67.5%	13.0%	2.4%	0.8%	0.8%	0.8%	0.0%	2.4%	4.9%	0.8%	3.3%
4歳	126	34.9%	23.0%	71.4%	15.1%	3.2%	0.8%	4.0%	2.4%	2.4%	0.8%	4.0%	0.8%	0.8%
5歳	161	35.4%	26.1%	65.8%	12.4%	1.2%	0.6%	3.7%	5.0%	1.2%	0.0%	3.7%	2.5%	1.2%

② 就労形態別（利用希望）

母親の就労状況別でみると、フルタイムとパート・アルバイト等で「認可保育所」の割合が高く、就労していない方で「幼稚園」「幼稚園の預かり保育」の割合が高くなっています。

区分	有効回答数（件）	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
フルタイム	350	21.4%	19.4%	85.4%	16.3%	2.3%	1.4%	3.1%	2.9%	4.0%	2.0%	6.6%	0.6%	0.6%
パート・アルバイト等	285	26.0%	16.8%	80.0%	13.0%	2.8%	1.1%	2.5%	2.8%	1.8%	1.1%	2.5%	1.4%	1.1%
就労していない	255	75.7%	36.5%	38.8%	21.2%	6.7%	2.4%	3.5%	2.0%	0.8%	2.4%	4.3%	0.4%	2.0%

③ 就労希望別（就労していない方）（利用希望）

母親の就労希望別（就労していない方）でみると、他に比べ、子育てや家事などに専念したい、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい方で「幼稚園」の割合が高く、8割を超えています。また、すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい方で「認可保育所」の割合が高くなっています。

区分	有効回答数（件）	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
子育てや家事などに専念したい	41	85.4%	26.8%	19.5%	12.2%	7.3%	7.3%	0.0%	2.4%	0.0%	4.9%	4.9%	2.4%	2.4%
一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい	136	80.9%	38.2%	36.0%	23.5%	5.9%	1.5%	2.9%	1.5%	0.0%	2.2%	5.1%	0.0%	2.2%
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	67	58.2%	40.3%	55.2%	23.9%	6.0%	1.5%	6.0%	1.5%	3.0%	1.5%	3.0%	0.0%	1.5%

④ 教育・保育事業の利用有無別（利用希望）

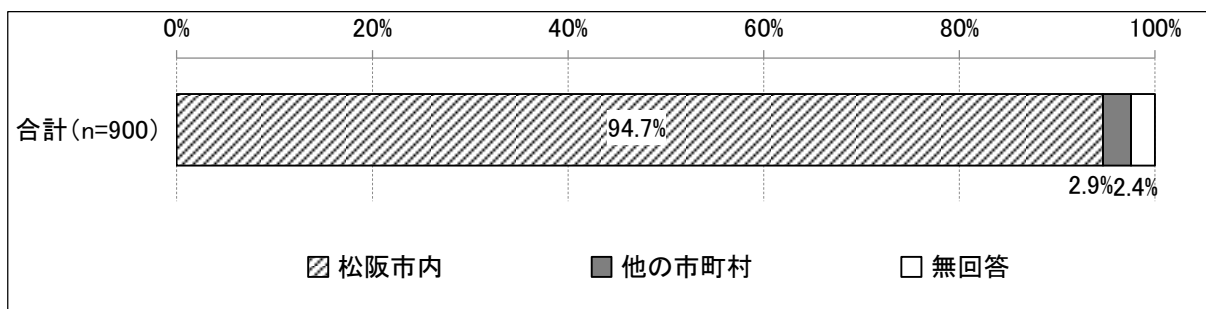
教育・保育事業の利用有無別でみると、利用している方に比べ、利用していない方で「幼稚園」「幼稚園の預かり保育」「認定こども園」の割合が高く、利用している方に比べ、利用している方で「認可保育所」の割合が高くなっています。

区分	有効回答数（件）	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
利用している	609	29.7%	20.2%	75.4%	13.5%	2.6%	0.8%	2.8%	2.8%	2.8%	1.3%	4.3%	1.0%	0.8%
利用していない	273	59.3%	31.1%	59.3%	23.4%	5.9%	3.3%	3.7%	2.2%	1.5%	2.9%	5.9%	0.4%	2.2%

(8)「無償化になった場合の定期的な教育・保育事業」の利用したい場所

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

「松阪市内」の割合が94.7%、「他の市町村」の割合が2.9%となっています。

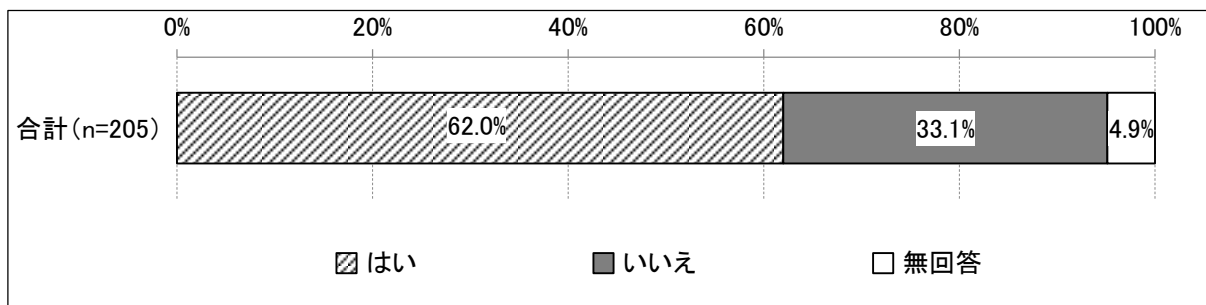


(9)「無償化になった場合の幼稚園」の利用希望

問 16-2 問 16 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～12にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【問 16 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～12にも○をつけた方 205人が回答】

「はい」の割合が62.0%、「いいえ」の割合が33.1%となっています。

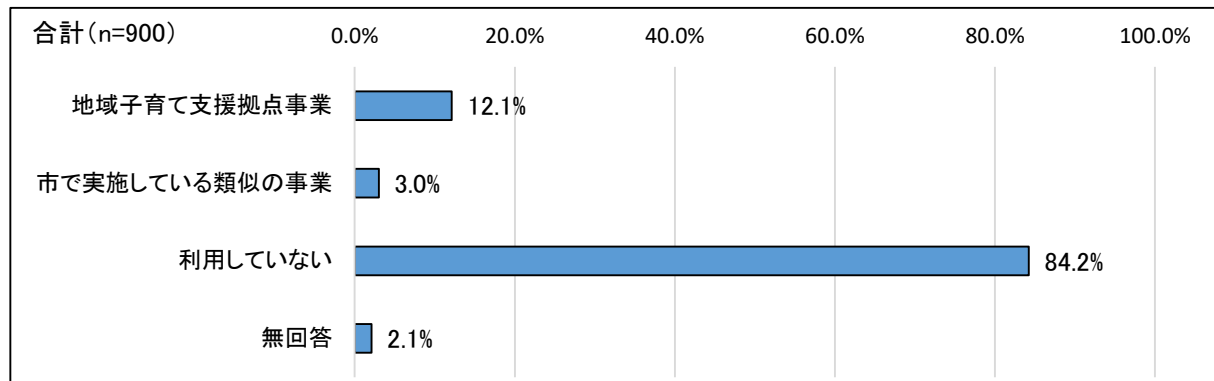


6. 子どもの地域の子育て支援事業の利用状況について

(1)「地域子育て支援拠点事業」の利用

問 17 宛名のお子さんとは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

「利用していない」の割合が84.2%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業」の割合が12.1%となっています。



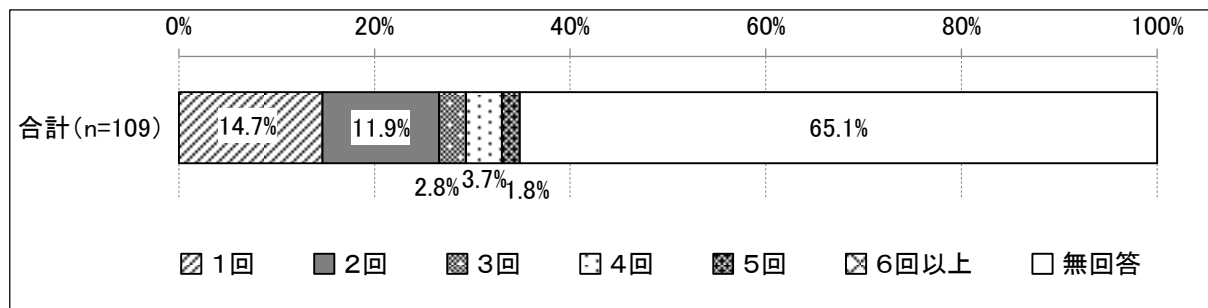
年齢別でみると、2歳以下で「地域子育て支援拠点事業」の割合が高くなっています。

区分	有効回答数(件)	地域子育て支援拠点事業	市で実施している類似の事業	利用していない	無回答
0歳	193	22.8%	7.3%	69.4%	3.6%
1歳	134	20.9%	1.5%	75.4%	3.0%
2歳	154	15.6%	3.9%	81.2%	1.9%
3歳	123	4.9%	2.4%	91.9%	0.8%
4歳	126	4.0%	0.8%	95.2%	0.8%
5歳	161	1.2%	0.6%	96.9%	1.9%

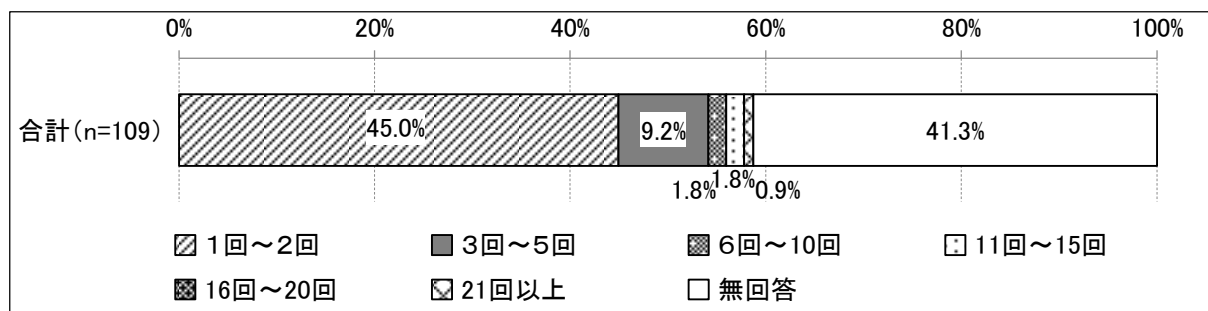
（２）「地域子育て支援拠点事業」の利用回数

【問 17 で「1.地域子育て支援拠点事業」に○をつけた方 109 人が回答】

「地域子育て支援拠点事業」の１週当たり利用回数については、「１回」の割合が 14.7%と最も高く、次いで「２回」の割合が 11.9%となっています。



また、１ヶ月当たり利用回数については、「１回～２回」の割合が 45.0%と最も高く、次いで「３回～５回」の割合が 9.2%となっています。

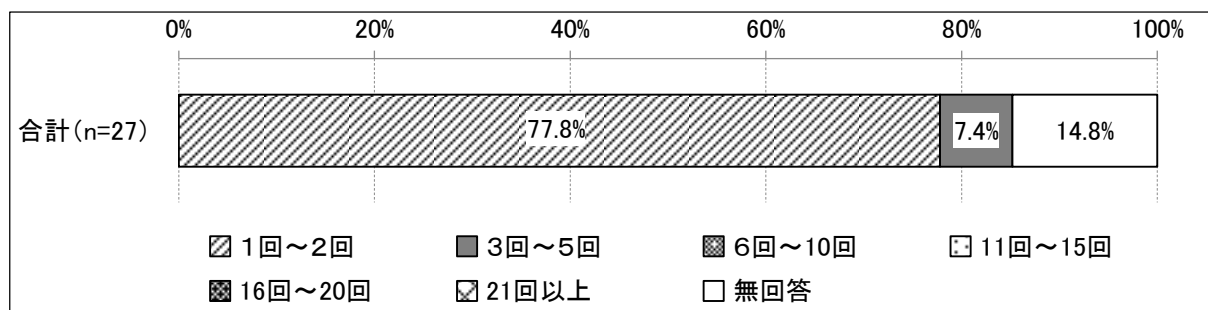


（３）「市で実施している類似の事業」の利用回数

【問 17 で「2.市で実施している類似の事業」に○をつけた方 27 人が回答】

「市で実施している類似の事業」の１週当たり利用回数については、「１回」が 2 件となっています。

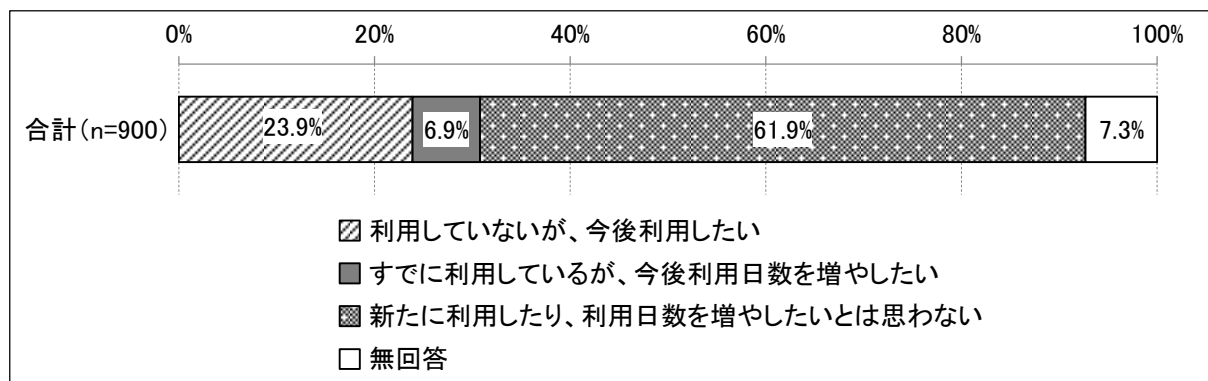
また、１ヶ月当たり利用回数については、「１回～２回」の割合が 77.8%と最も高く、次いで「３回～５回」の割合が 7.4%となっています。



(4)「地域子育て支援拠点事業」の今後の利用希望

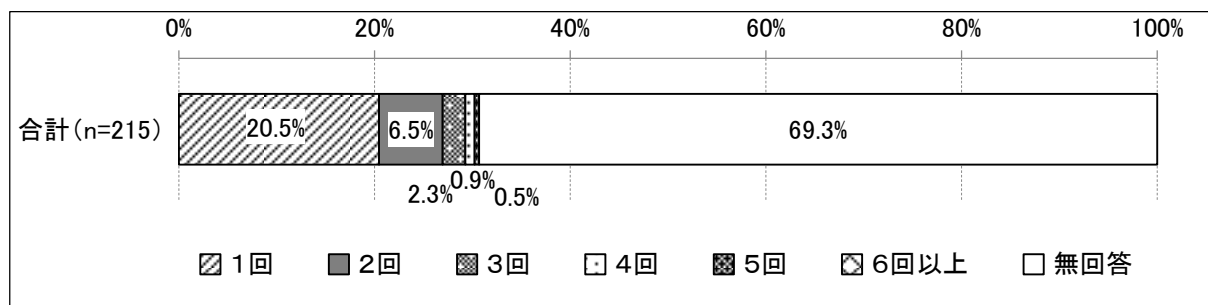
問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が 61.9%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」の割合が 23.9%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の割合が 6.9%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の割合が 6.9%となっています。

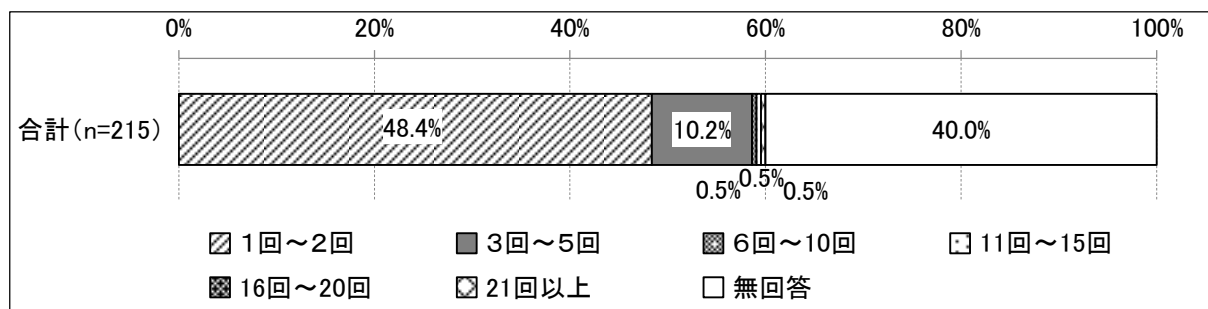


【問 18 で「1.利用していないが、今後利用したい」に○をつけた方 215 人が回答】

「利用していないが、今後利用したい」の希望の1 週あたり利用回数については、「1 回」の割合が 20.5%と最も高く、次いで「2 回」の割合が 6.5%となっています。

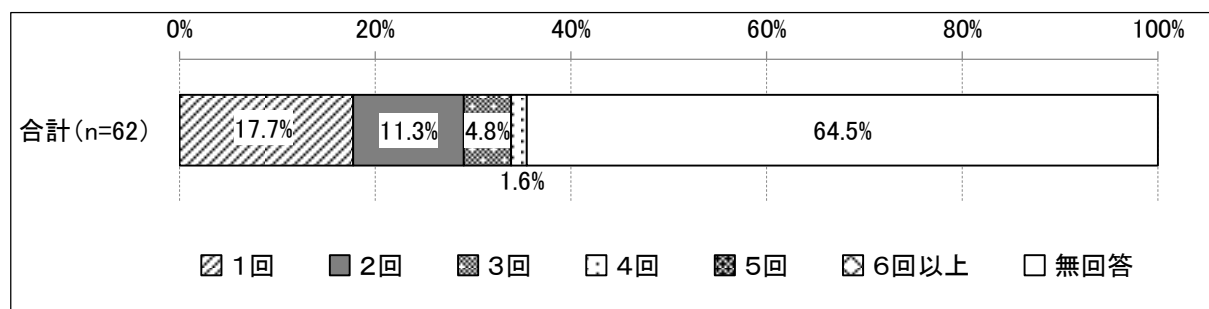


また、希望の1 ヶ月あたり利用回数については、「1 回～2 回」の割合が 48.4%と最も高く、次いで「3 回～5 回」の割合が 10.2%となっています。

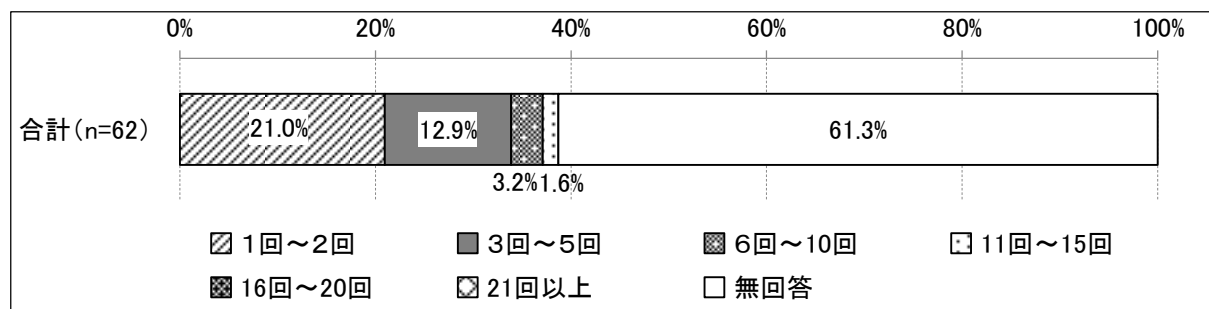


【問 18 で「2.すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」に○をつけた方 62 人が回答】

「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の希望の1週当たり利用回数については、「1回」の割合が17.7%と最も高く、次いで「2回」の割合が11.3%となっています。



また、希望の1ヶ月当たり利用回数については、「1回～2回」の割合が21.0%と最も高く、次いで「3回～5回」の割合が12.9%となっています。

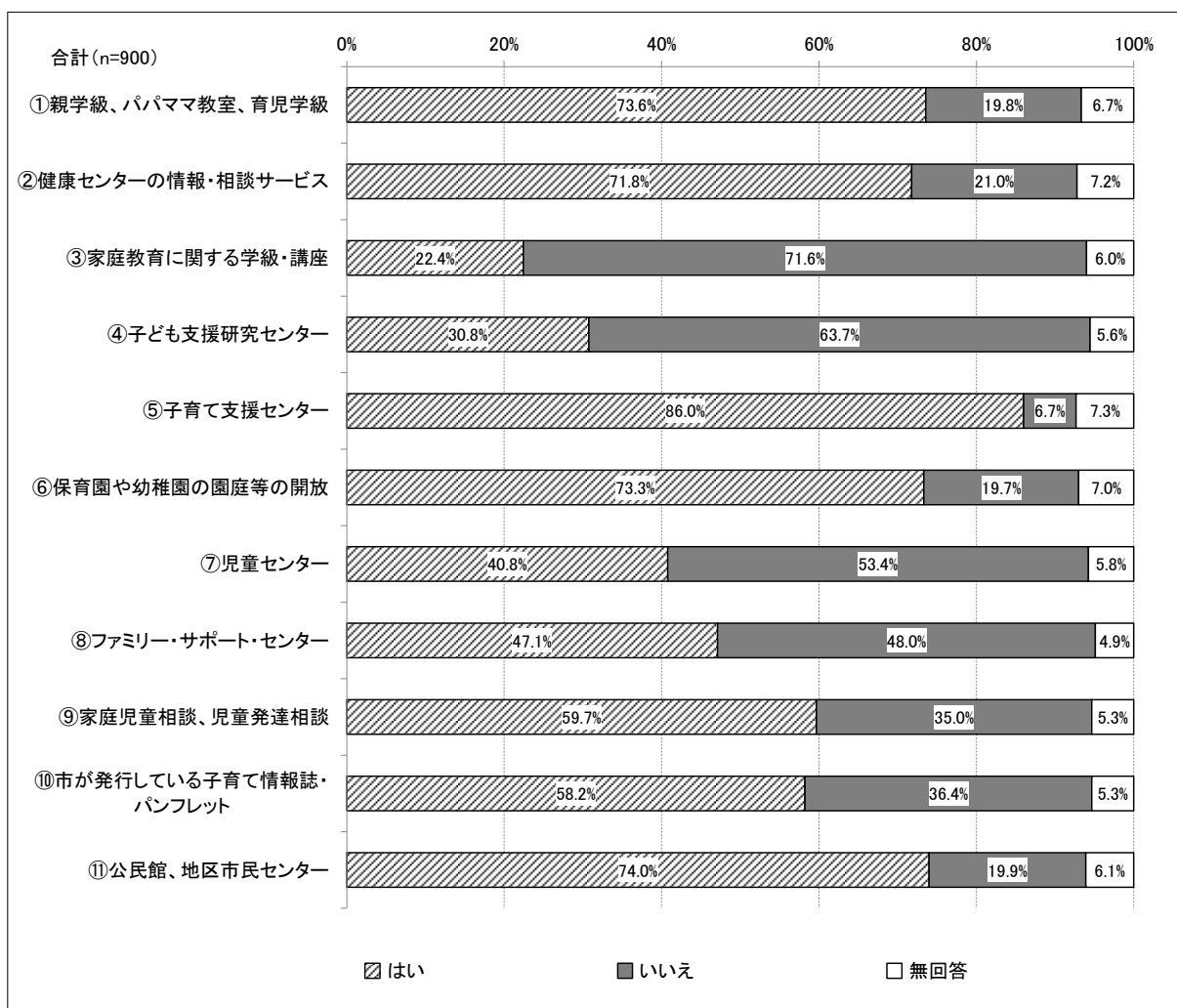


(5) 子育て支援サービスの認知度・利用意向

問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑪の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」、「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

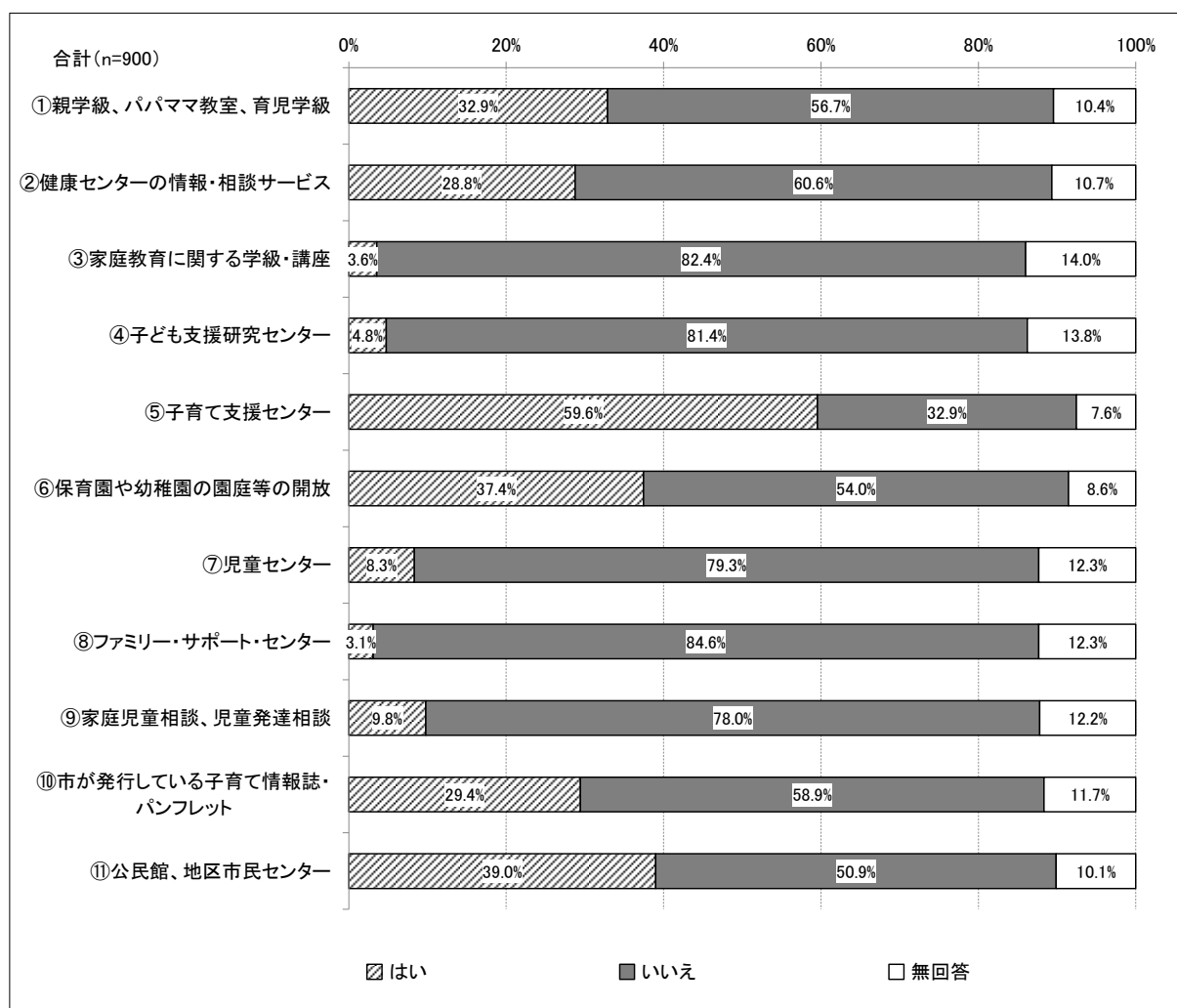
① 認知度 (A 知っている)

①親学級、パパママ教室、育児学級、②健康センターの情報・相談サービス、⑤子育て支援センター、⑥保育園や幼稚園の園庭等の開放、⑪公民館、地区市民センターで「はい(認知度)」の割合が高く、特に⑤子育て支援センターで約9割と高くなっています。



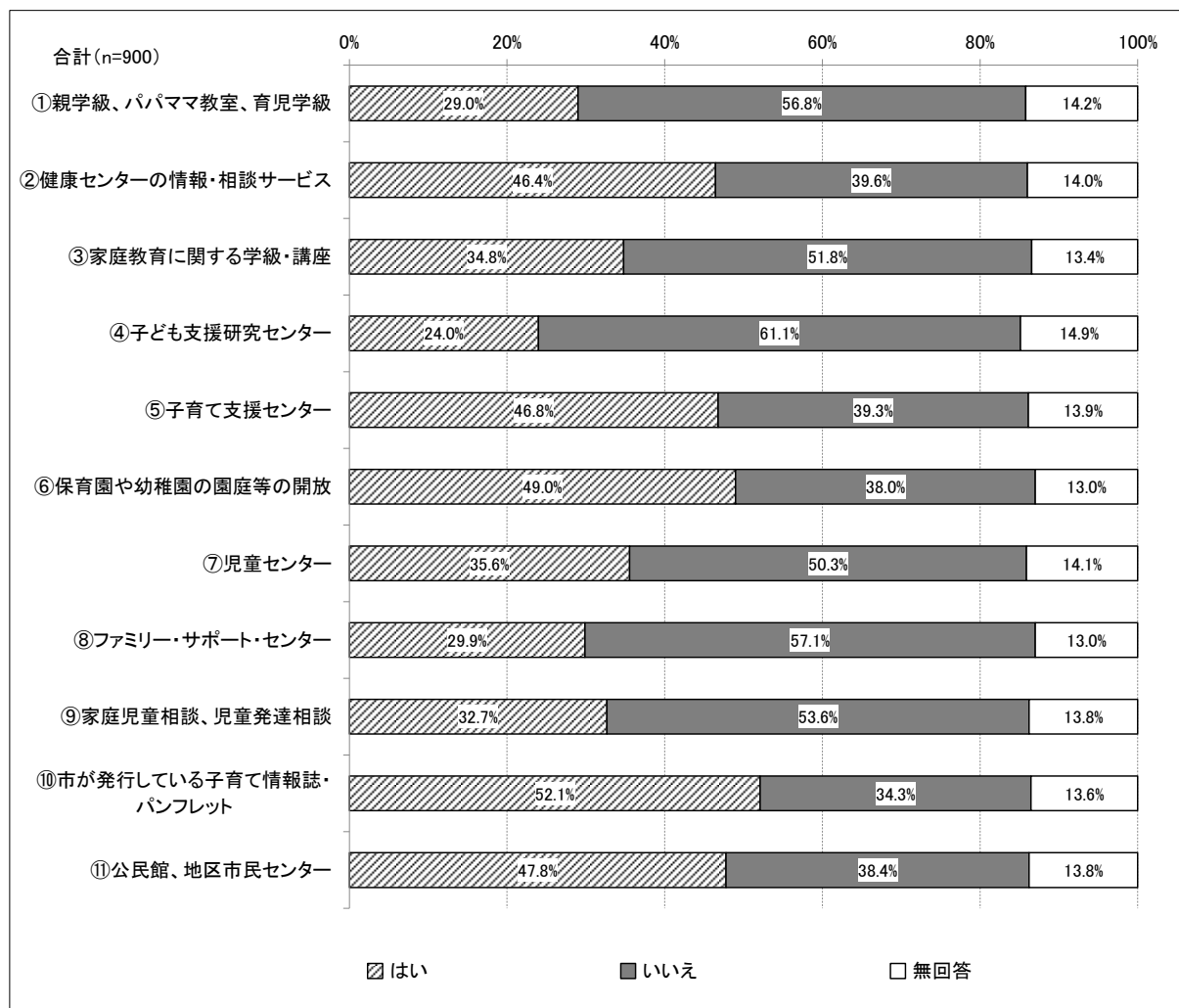
② 利用度（B これまでに利用したことがある）

⑤子育て支援センターで「はい（利用度）」の割合が高く、約6割となっています。



③ 利用希望度（C 今後利用したい）

⑩市が発行している子育て情報誌・パンフレットで「はい（利用希望度）」の割合が高く、5割を超えています。



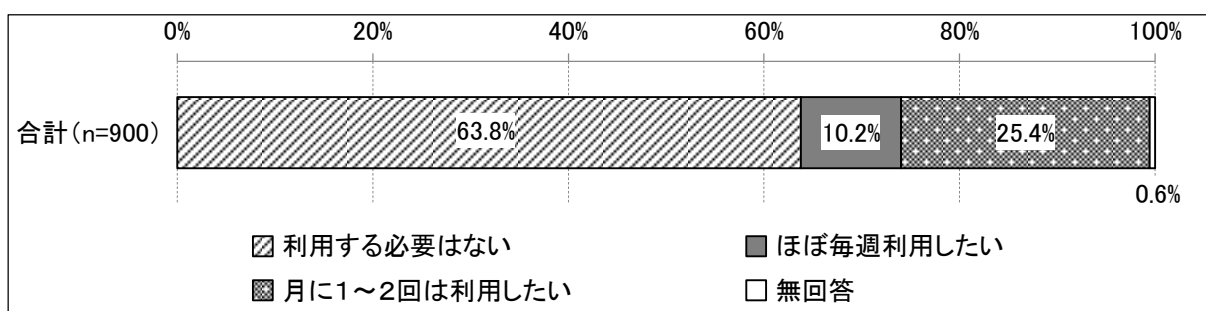
7. 子どもの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

(1) 土曜日、日曜日・祝日の定期的な教育・保育の事業の利用希望

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。(1)と(2)それぞれについて当てはまる番号1つに○をつけ、該当する()内には数字でご記入ください。時間は、必ず(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

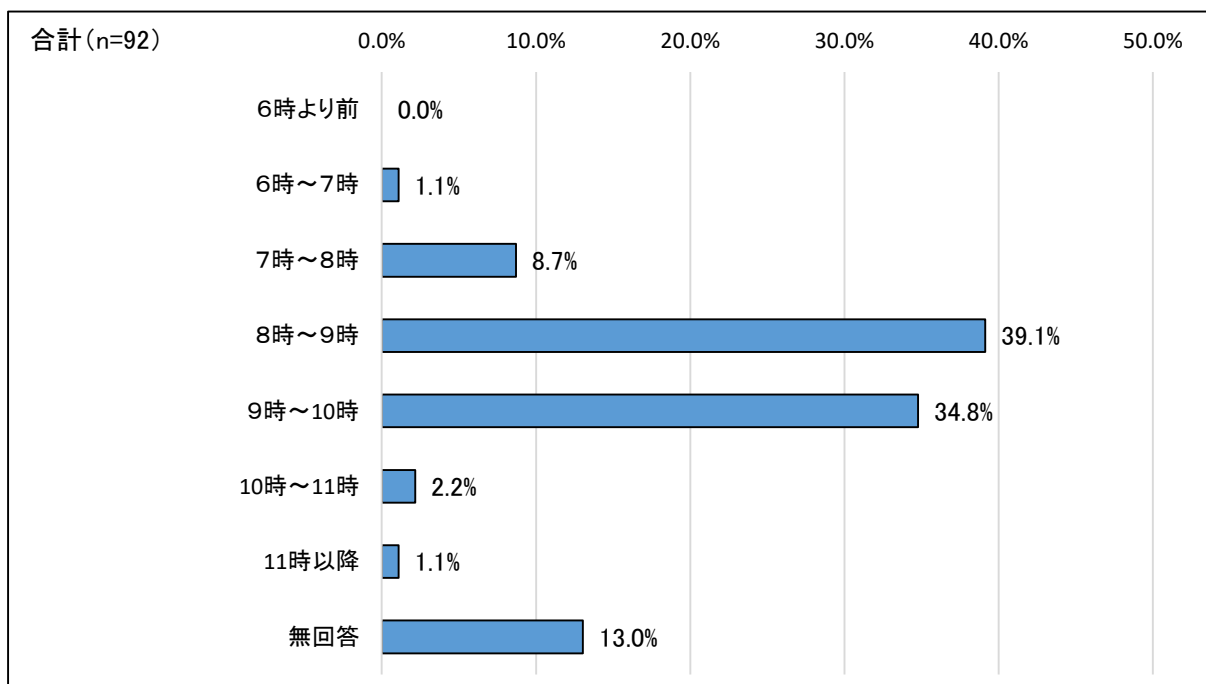
(1) 土曜日

「利用する必要はない」の割合が63.8%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が25.4%、「ほぼ毎週利用したい」の割合が10.2%となっています。

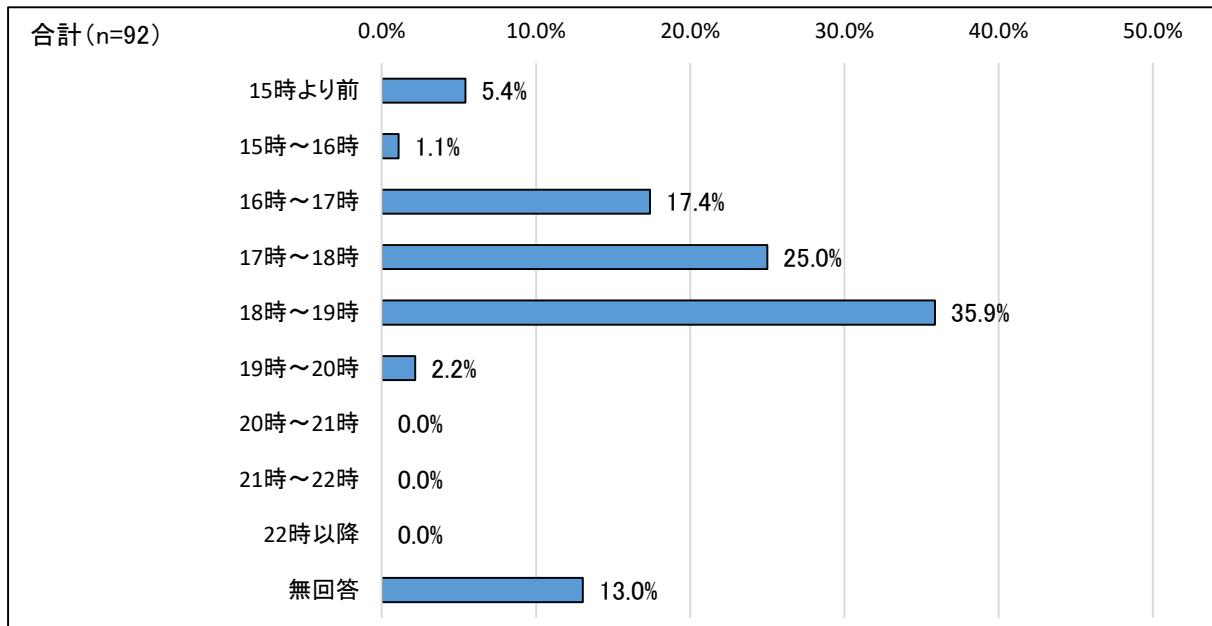


【問 20(1)土曜日で「2. ほぼ毎週利用したい」に○をつけた方 92 人が回答】

「ほぼ毎週利用したい」と答えた方の利用したい時間帯の開始時刻については、「8時～9時」の割合が39.1%と最も高く、次いで「9時～10時」の割合が34.8%となっています。

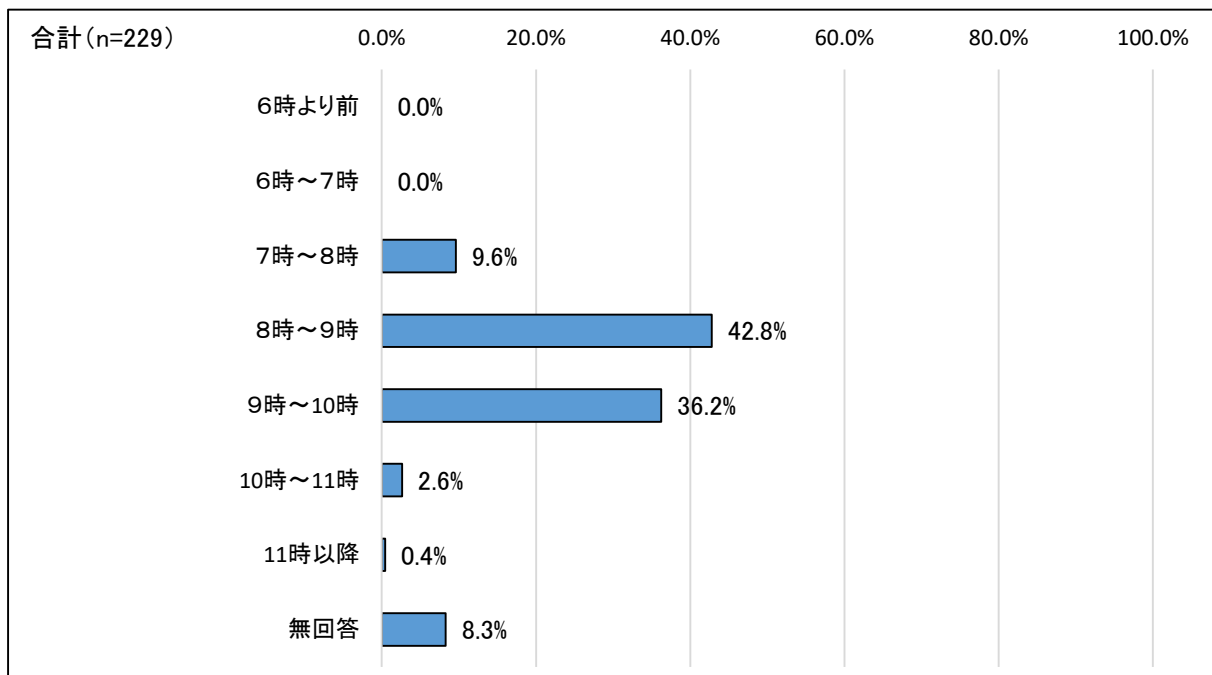


「ほぼ毎週利用したい」と答えた方の利用したい時間帯の終了時刻については、「18 時～19 時」の割合が 35.9%と最も高く、次いで「17 時～18 時」の割合が 25.0%、「16 時～17 時」の割合が 17.4%となっています。

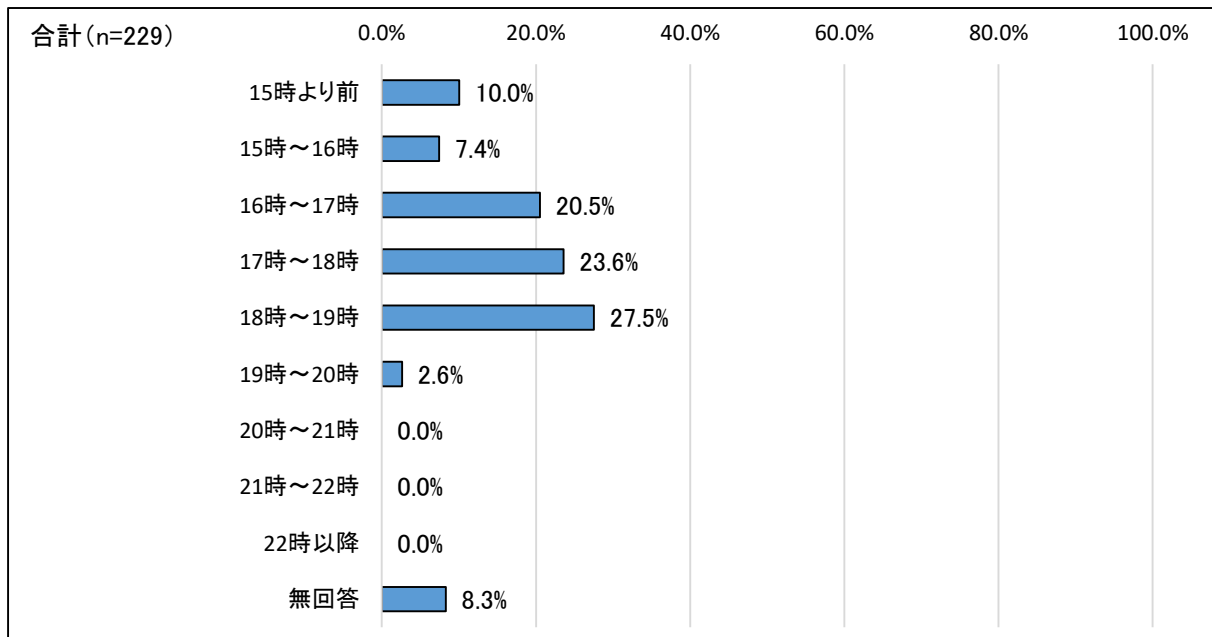


【問 20(1)土曜日で「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方 229 人が回答】

「月に1～2回は利用したい」と答えた方の利用したい時間帯の開始時刻については、「8時～9時」の割合が 42.8%と最も高く、次いで「9時～10 時」の割合が 36.2%となっています。

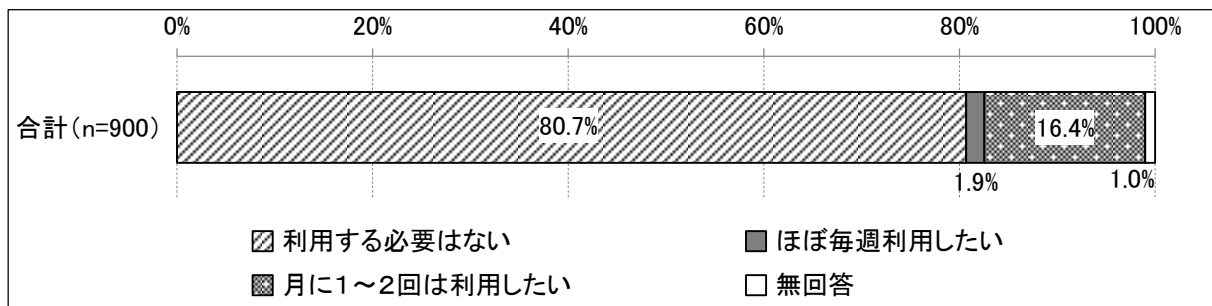


「月に1～2回は利用したい」と答えた方の利用したい時間帯の終了時刻については、「18時～19時」の割合が27.5%と最も高く、次いで「17時～18時」の割合が23.6%、「16時～17時」の割合が20.5%となっています。



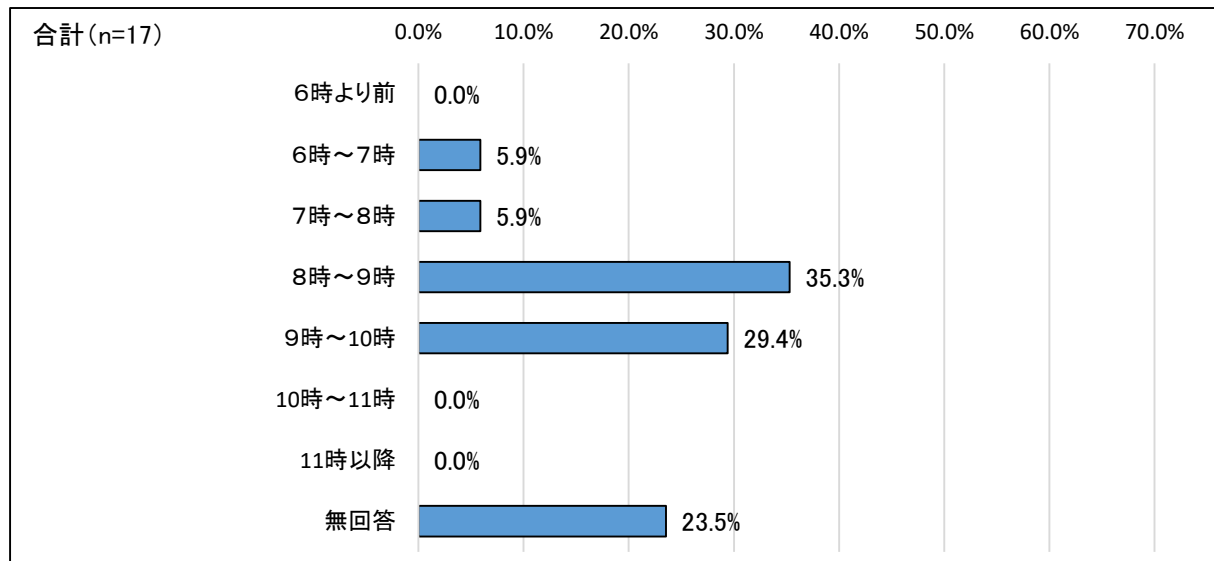
(2) 日曜・祝日

「利用する必要はない」の割合が80.7%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が16.4%となっています。

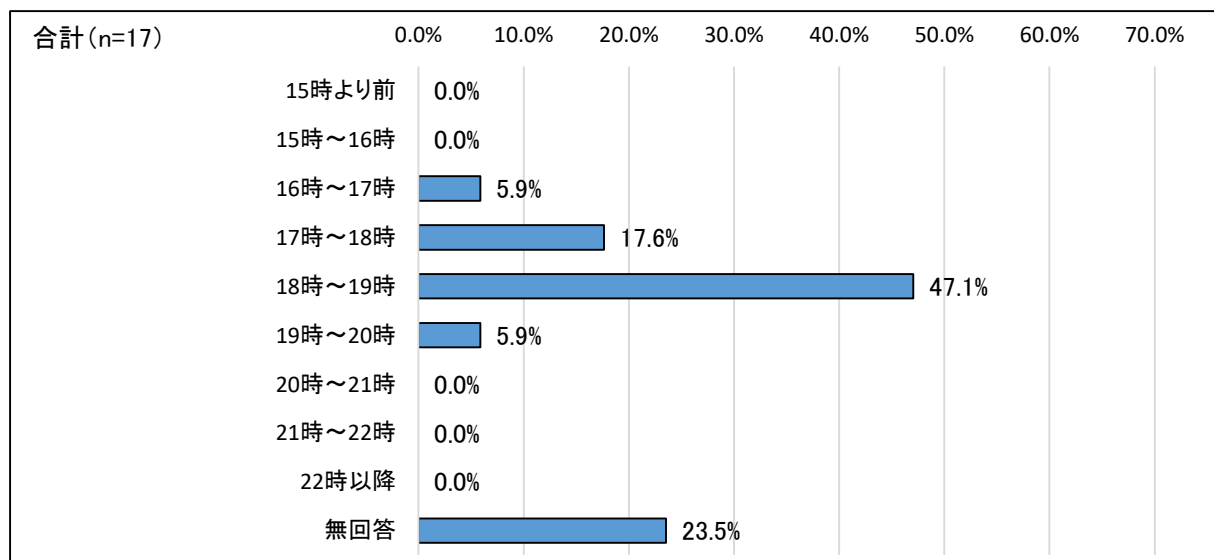


【問 20(2)日曜・祝日で「2. ほぼ毎週利用したい」に○をつけた方 17 人が回答】

「ほぼ毎週利用したい」と答えた方の利用したい時間帯の開始時刻については、「8時～9時」の割合が35.3%と最も高く、次いで「9時～10時」の割合が29.4%となっています。

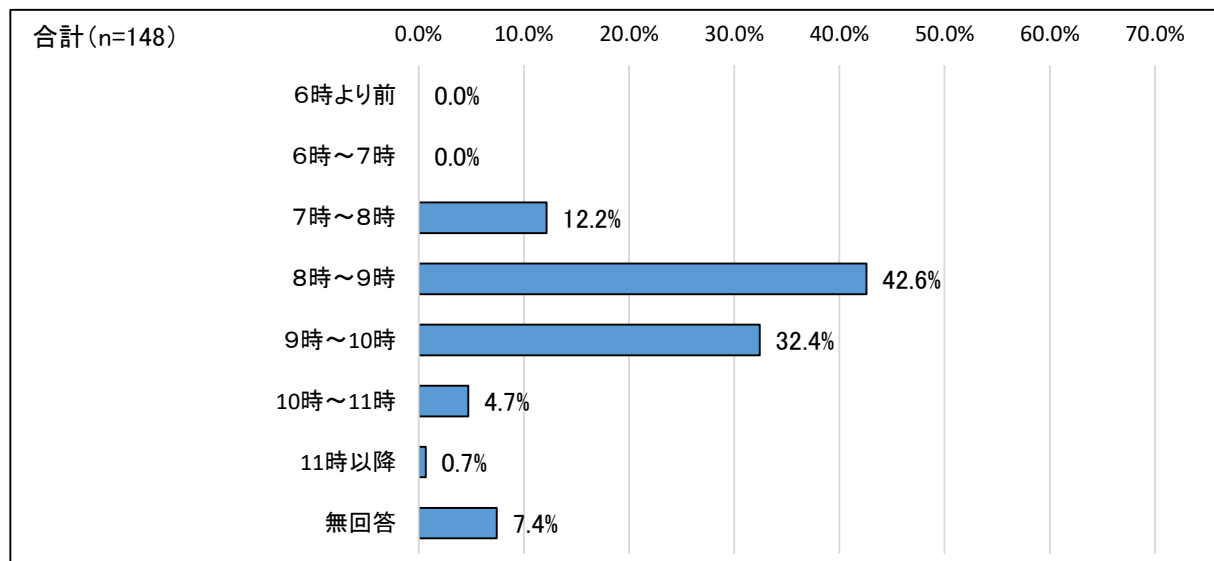


「ほぼ毎週利用したい」と答えた方の利用したい時間帯の終了時刻については、「18時～19時」の割合が47.1%と最も高く、次いで「17時～18時」の割合が17.6%となっています。

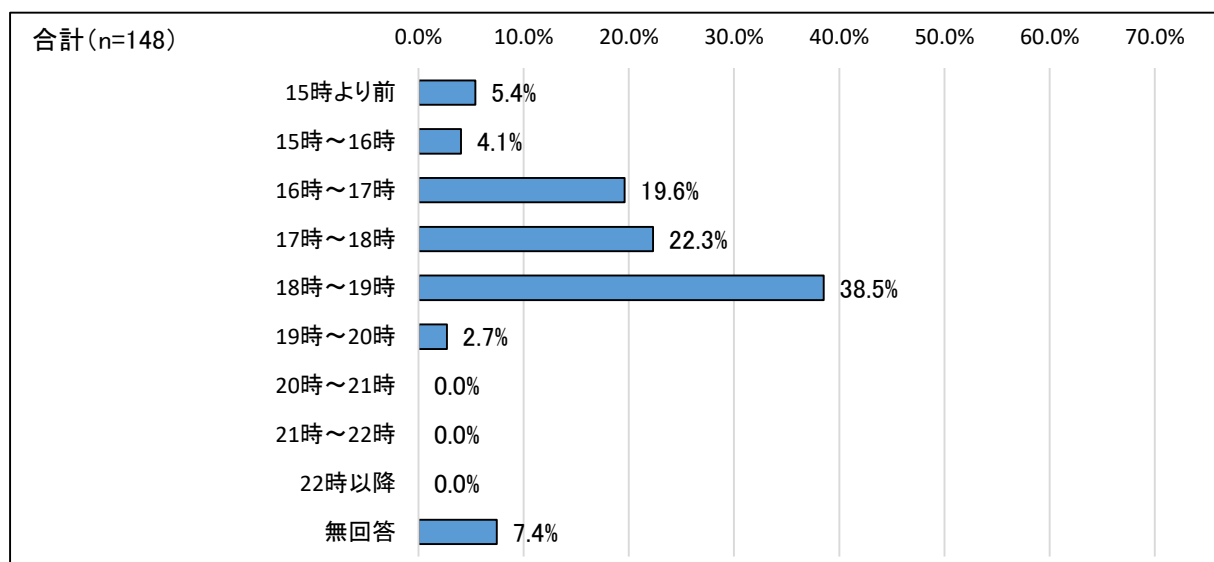


【問 20(2)日曜・祝日で「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方 148 人が回答】

「月に1～2回は利用したい」と答えた方の利用したい時間帯の開始時刻については、「8時～9時」の割合が42.6%と最も高く、次いで「9時～10時」の割合が32.4%、「7時～8時」の割合が12.2%となっています。



「月に1～2回は利用したい」と答えた方の利用したい時間帯の終了時刻については、「18時～19時」の割合が38.5%と最も高く、次いで「17時～18時」の割合が22.3%、「16時～17時」の割合が19.6%となっています。

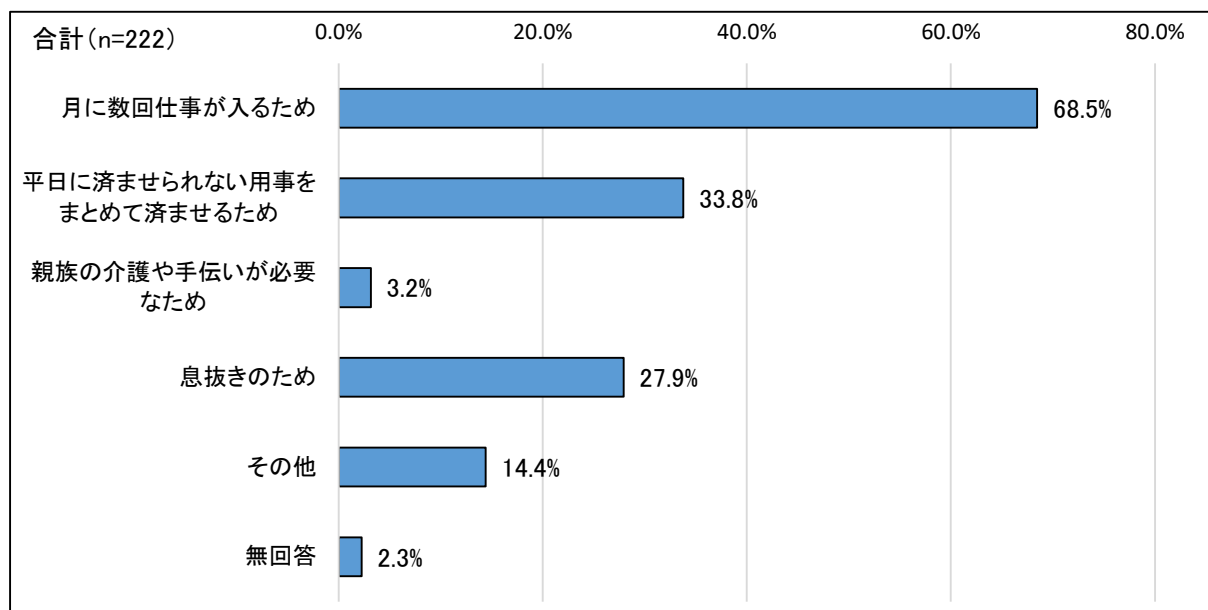


（２）土曜日、日曜日・祝日の定期的な教育・保育の事業のたまに利用したい理由

問 20ー1 問 20 の（１）もしくは（２）で、「3.月に１～２回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【問 20 の（１）土曜日もしくは（２）日曜・祝日で「3.月に１～２回は利用したい」に○をつけた方 222 人が回答】

「月に数回仕事が入るため」の割合が 68.5%と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」の割合が 33.8%、「息抜きのため」の割合が 27.9%となっています。

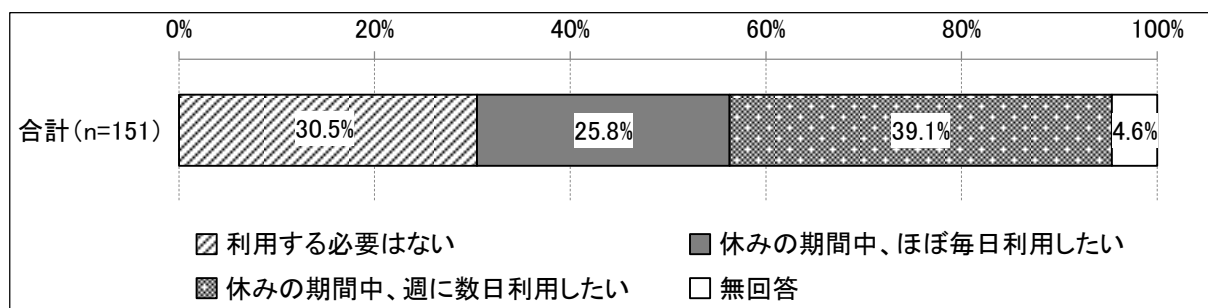


（３）「幼稚園」利用者の長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望

問 21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。当てはまる番号１つに○をつけ、該当する（ ）内には数字でご記入ください。時間は、必ず(例) 9時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

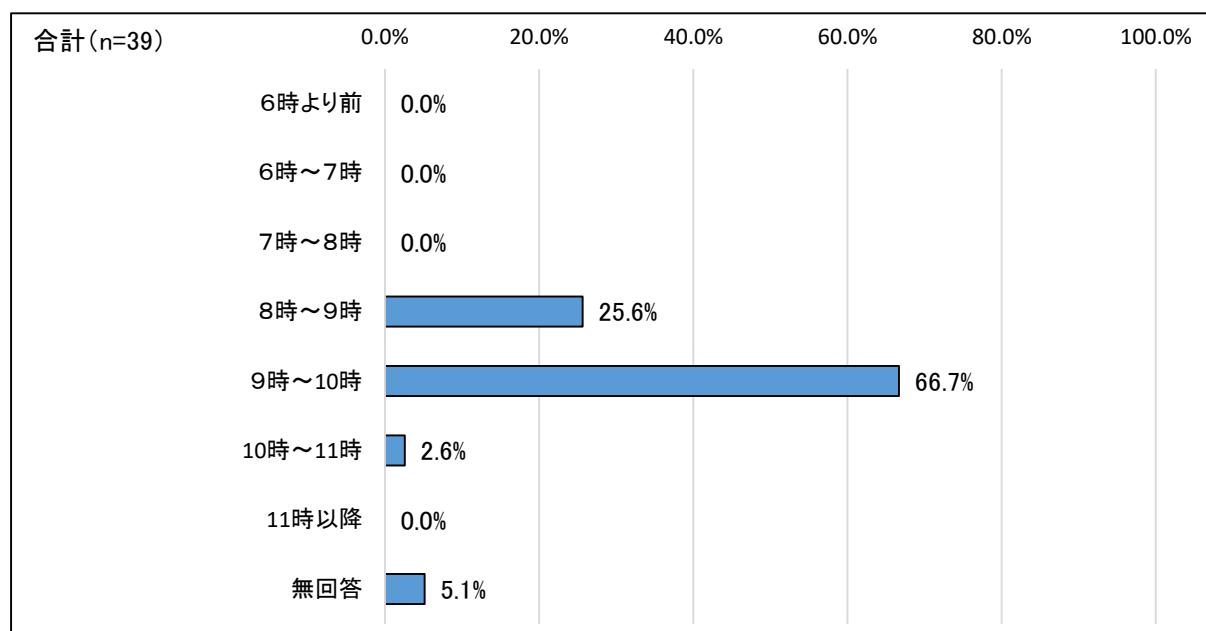
【問 15ー1 の「1.幼稚園」に○をつけた方 151 人が回答】

「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が 39.1%と最も高く、次いで「利用する必要はない」の割合が 30.5%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の割合が 25.8%となっています。

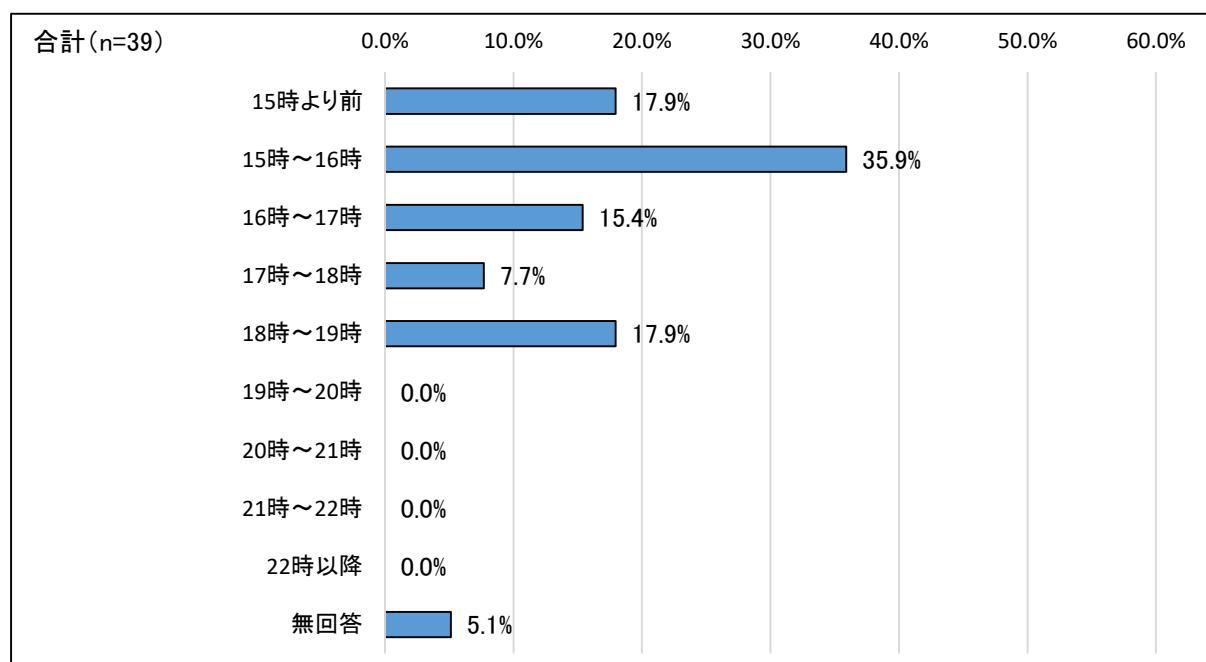


【問 21 で「2.休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」に○をつけた方 39 人が回答】

「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」と答えた方の利用したい時間帯の開始時刻については、「9時～10時」の割合が66.7%と最も高く、次いで「8時～9時」の割合が25.6%となっています。

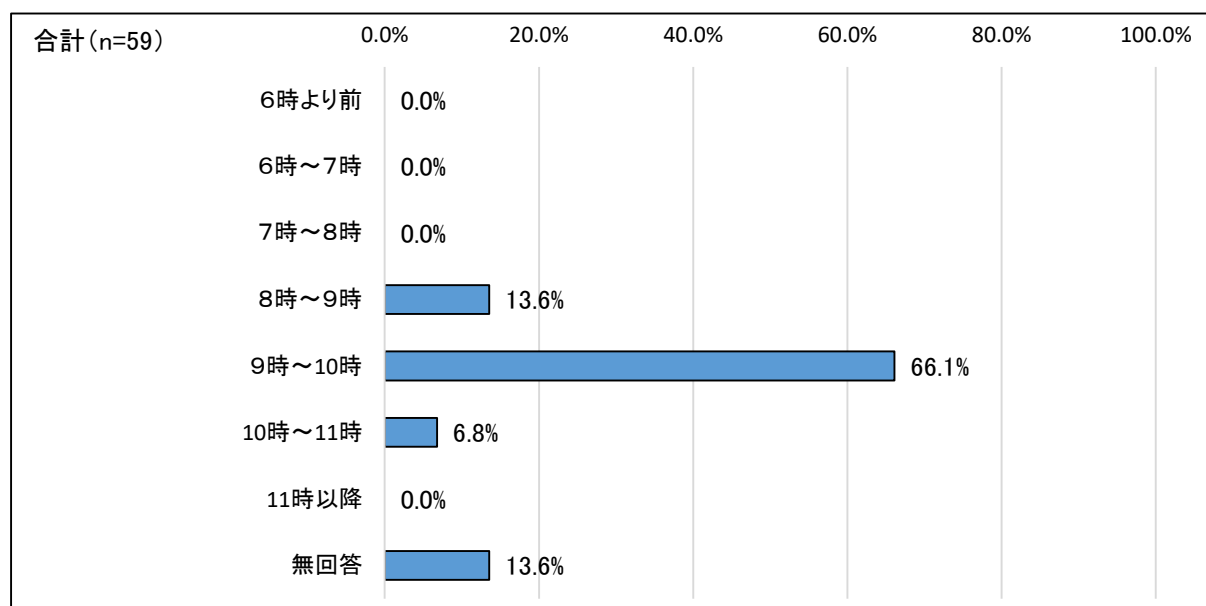


「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」と答えた方の利用したい時間帯の終了時刻については、「15時～16時」の割合が35.9%と最も高く、次いで「15時より前」「18時～19時」の割合が17.9%となっています。

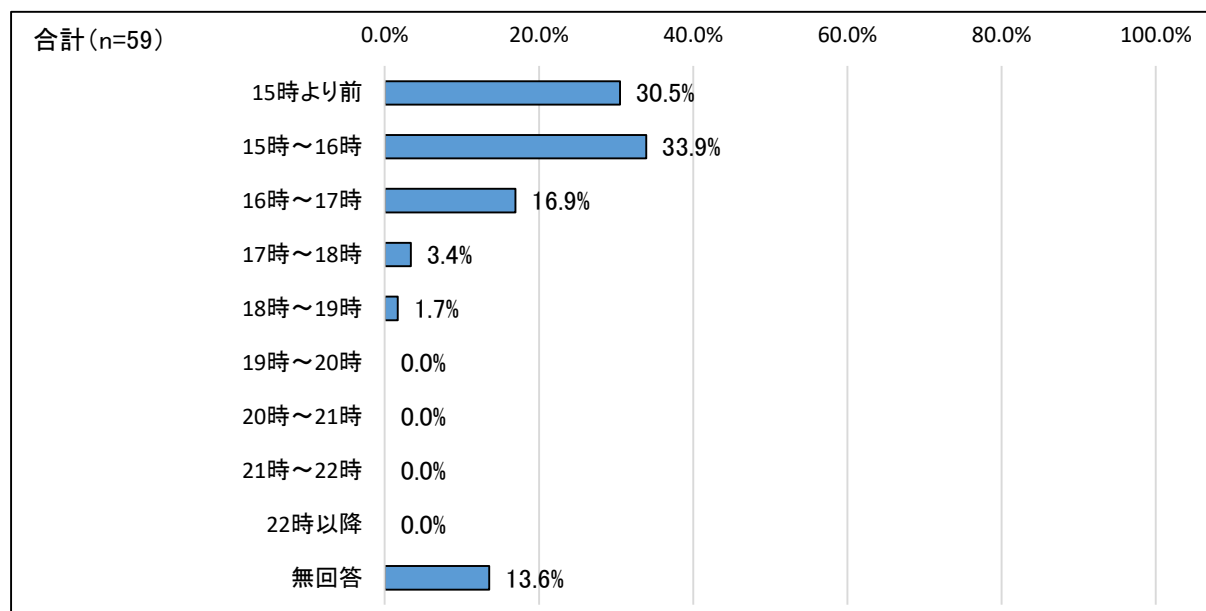


【問 21 で「3.休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方 59 人が回答】

「休みの期間中、週に数日利用したい」と答えた方の利用したい時間帯の開始時刻については、「9時～10時」の割合が66.1%と最も高く、次いで「8時～9時」の割合が13.6%となっています。



「休みの期間中、週に数日利用したい」と答えた方の利用したい時間帯の終了時刻については、「15時～16時」の割合が33.9%と最も高く、次いで「15時より前」の割合が30.5%、「16時～17時」の割合が16.9%となっています。

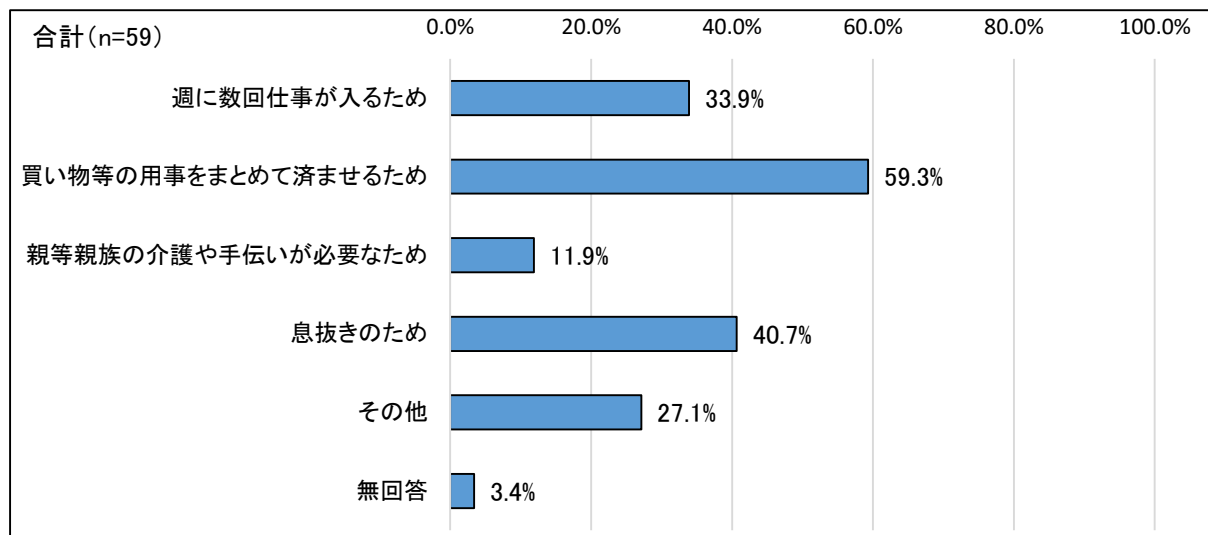


(4)「幼稚園」利用者の長期の休暇期間中の教育・保育事業のたまに利用したい理由

問 21-1 問 21 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【問 21 で「3.休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方 59 人が回答】

「買い物等の用事をまとめて済ませるため」の割合が 59.3%と最も高く、次いで「息抜きのため」の割合が 40.7%、「週に数回仕事が入るため」の割合が 33.9%となっています。



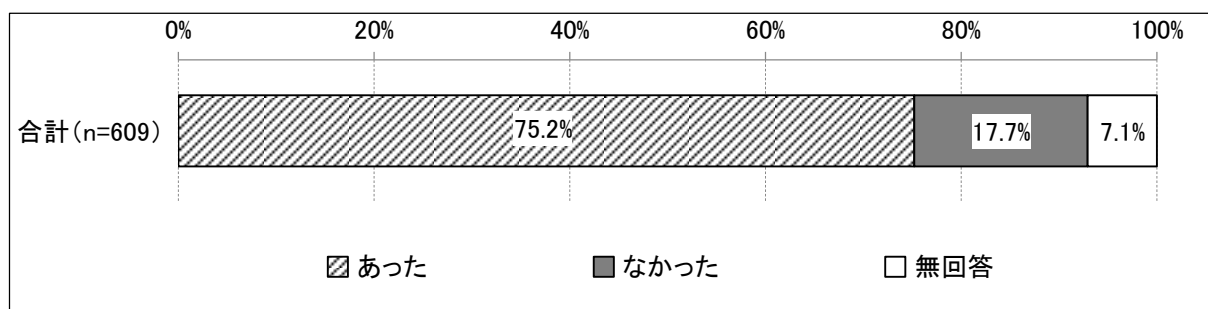
8. 子どもの病気の際の対応について（平日の教育・保育の利用者のみ）

(1) 病気やけがで通常の事業が利用できなかったことはあるか

問 22 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 15 で「1.」に○をつけた方）にうかがいます。利用していない方は、問 23 にお進みください。この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

【問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方 609 人が回答】

「あった」の割合が 75.2%、「なかった」の割合が 17.7%となっています。

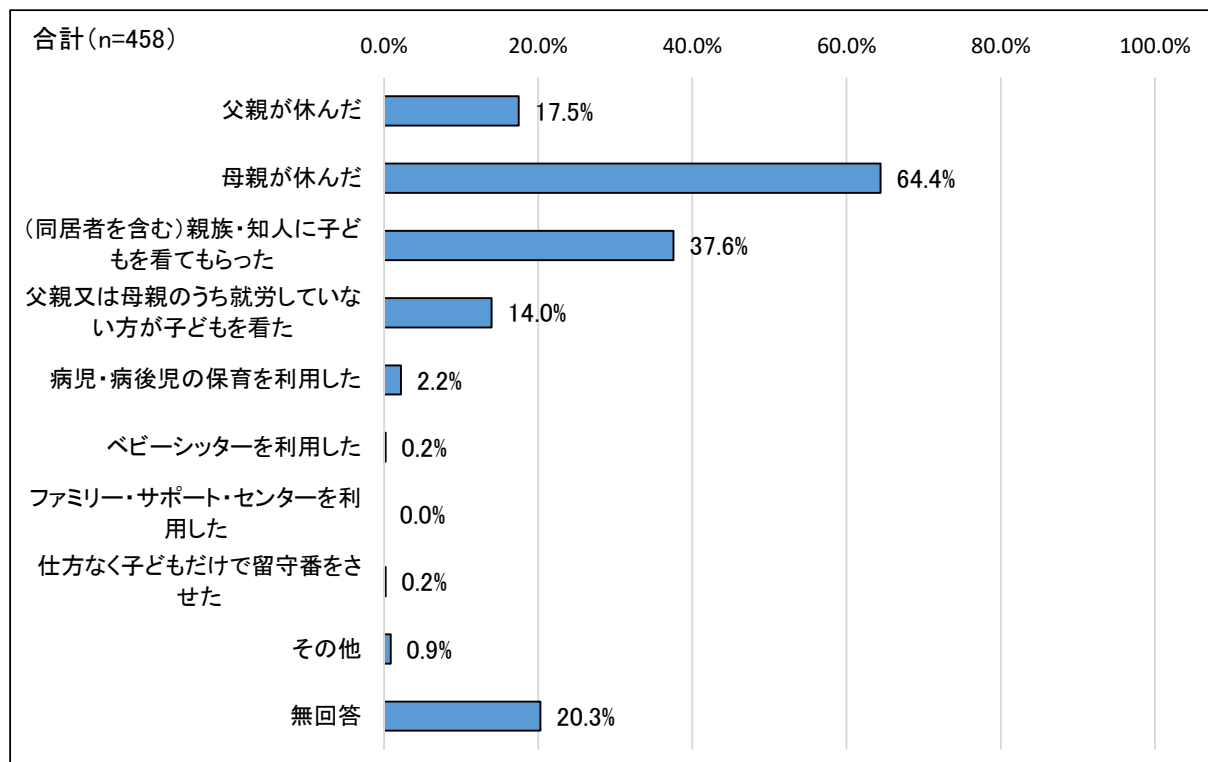


（２）病気やけがで通常の事業が利用できなかった場合の対処方法

【問 22 で「1. あった」に○をつけた方 458 人が回答】

問 22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この１年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も１日とカウントしてください。）

「母親が休んだ」の割合が 64.4%と最も高く、次いで「（同居者を含む）親族・知人に子どもを看てもらった」の割合が 37.6%、「父親が休んだ」の割合が 17.5%となっています。

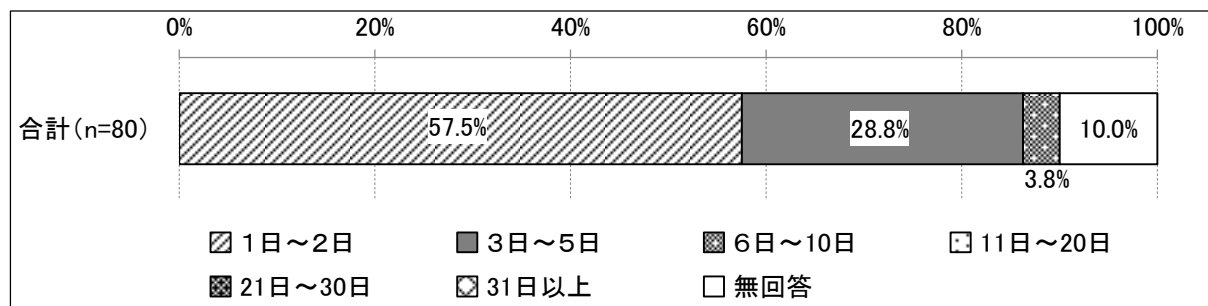


日数

【問 22-1 で「ア 父親が休んだ」に○をつけた方 80 人が回答】

ア 父親が休んだ

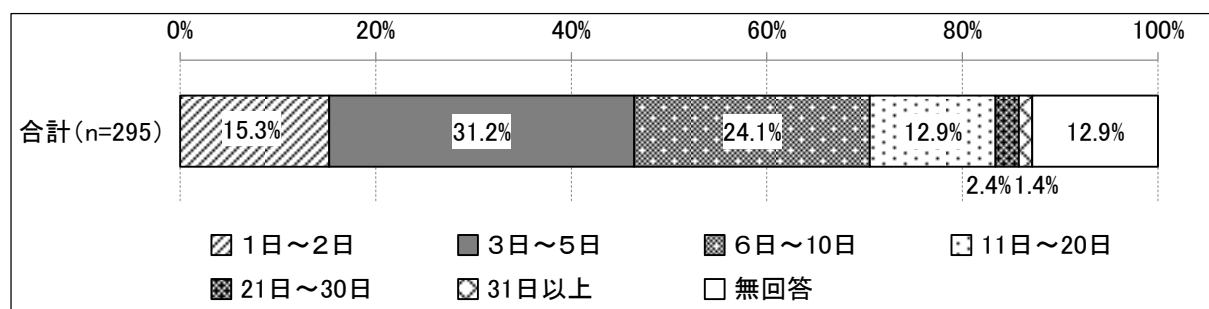
「１日～２日」の割合が 57.5%と最も高く、次いで「３日～５日」の割合が 28.8%となっています。



【問 22-1 で「イ 母親が休んだ」に○をつけた方 295 人が回答】

イ 母親が休んだ

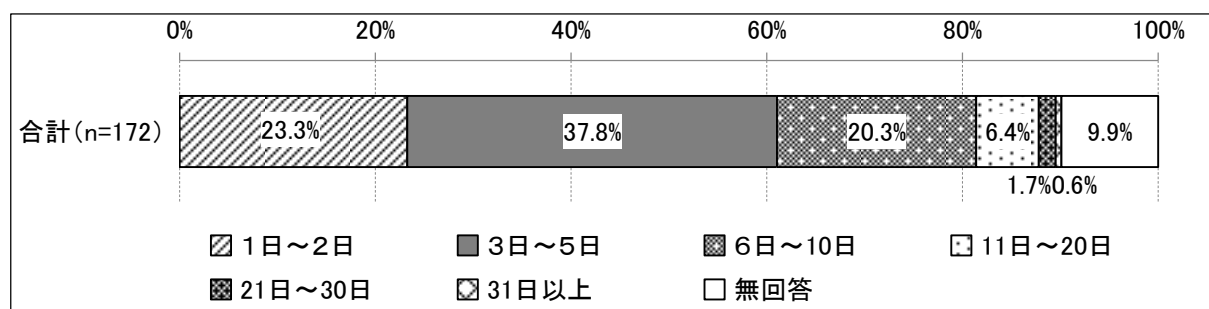
「3日～5日」の割合が 31.2%と最も高く、次いで「6日～10日」の割合が 24.1%となっています。



【問 22-1 で「ウ（同居者を含む）親族・知人に子どもを看てもらった」に○をつけた方 172 人が回答】

ウ（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった

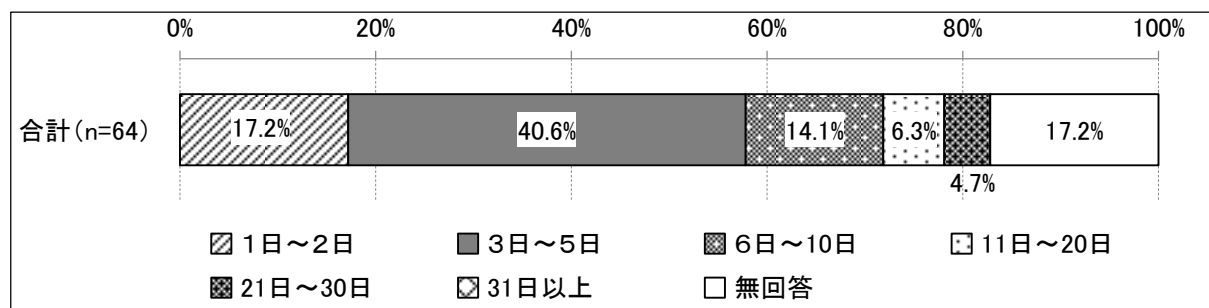
「3日～5日」の割合が 37.8%と最も高く、次いで「1日～2日」の割合が 23.3%となっています。



【問 22-1 で「エ 父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た」に○をつけた方 64 人が回答】

エ 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた

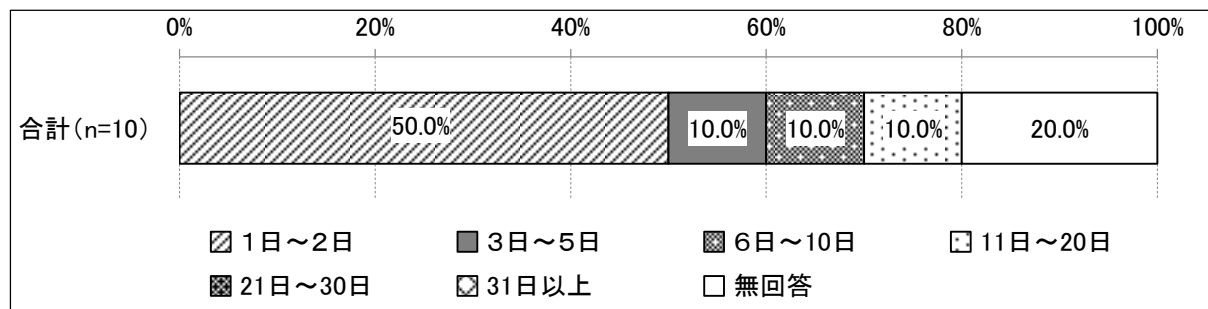
「3日～5日」の割合が 40.6%と最も高く、次いで「1日～2日」の割合が 17.2%となっています。



【問 22-1 で「オ 病児・病後児の保育を利用した」に○をつけた方 10 人が回答】

オ 病児・病後児の保育を利用した

「1日～2日」の割合が50.0%と最も高くなっています。



【問 22-1 で「カ～ケ」に○をつけた方が回答】

カ ベビーシッターを利用した

「3日～5日」が1件となっています。

キ ファミリー・サポート・センターを利用した

有効回答はありません。

ク 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

有効回答はありません。

ケ その他

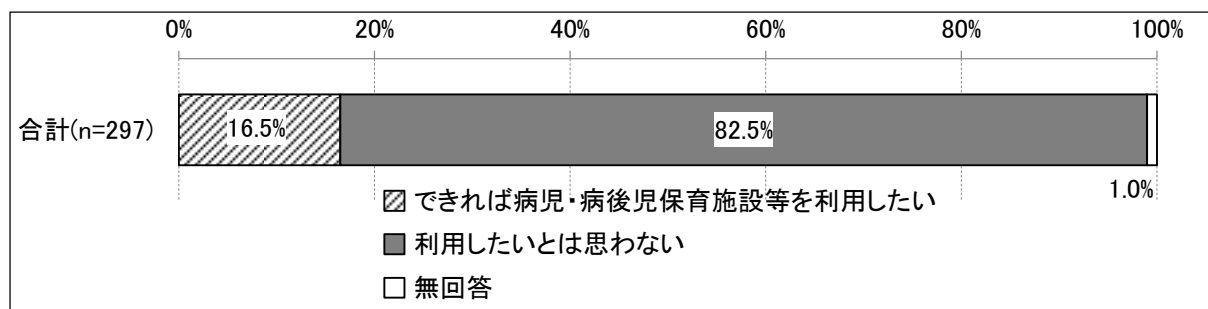
「1日～2日」が2件、「3日～5日」「11日～20日」がそれぞれ1件となっています。

(3) 病児・病後児のための保育施設等を利用したいか

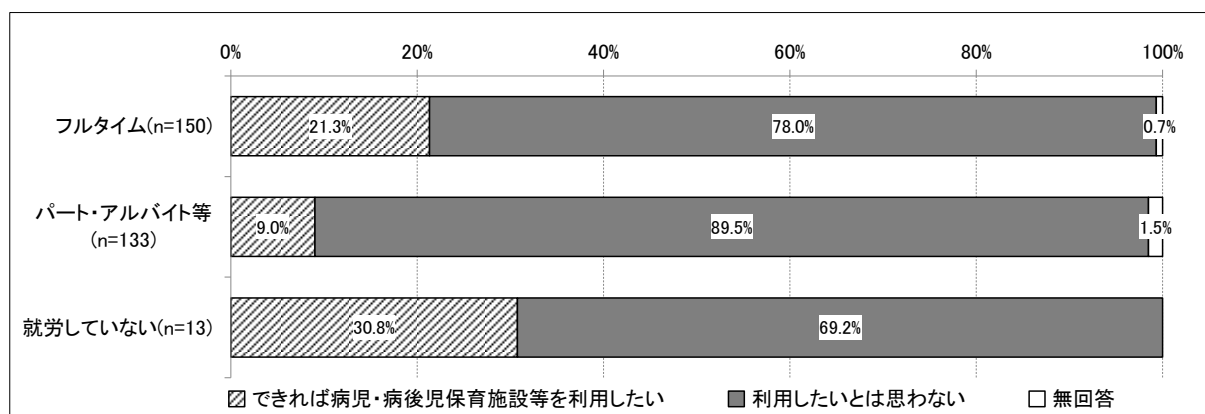
問 22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

【問 22-1 で「ア 父親が休んだ」「イ 母親が休んだ」に○をつけた方 297 人が回答】

「利用したいとは思わない」の割合が82.5%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が16.5%となっています。

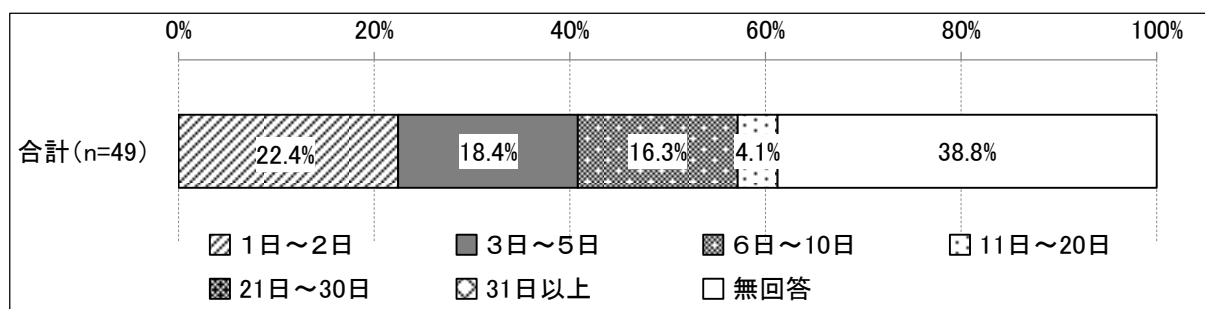


母親の就労状況別でみると、他に比べ、就労していない方で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が高くなっています。



【問 22-2 で「1.できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方 49 人が回答】

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を選んだ方の希望する利用日数については、「1日～2日」の割合が22.4%と最も高く、次いで「3日～5日」の割合が18.4%、「6日～10日」の割合が16.3%、「11日～20日」の割合が4.1%、「21日～30日」の割合が16.3%、「31日以上」の割合が38.8%となっています。

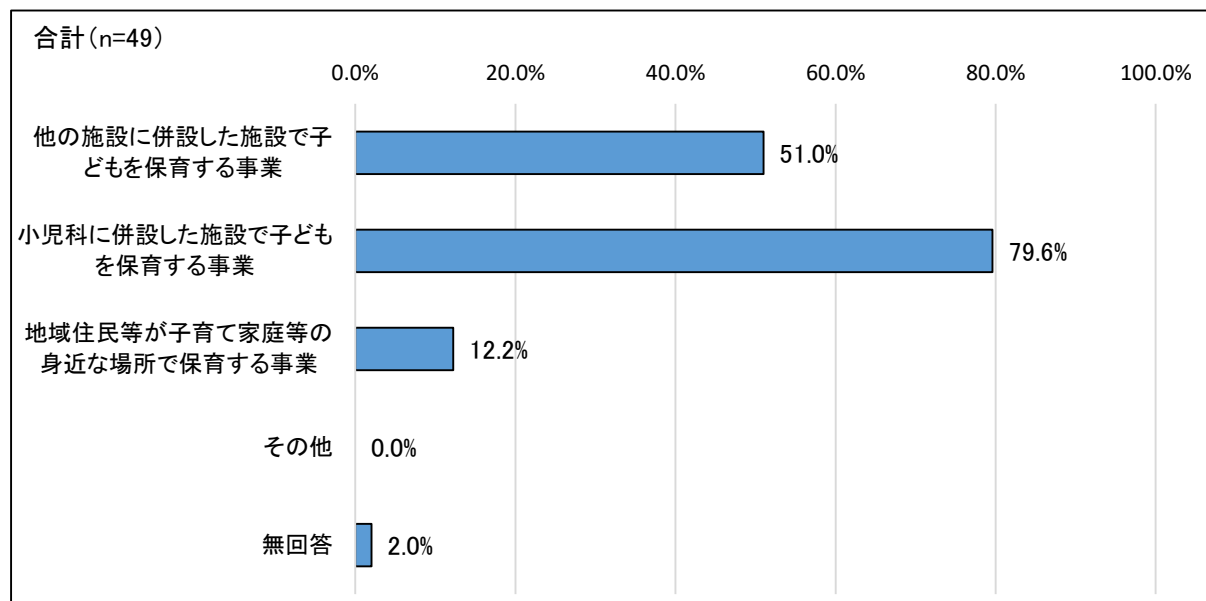


(4) 病児・病後児保育施設等を利用したい場合の望ましい事業形態

問 22-3 問 22-2 で「1.できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【問 22-2 で「1.できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方 49 人が回答】

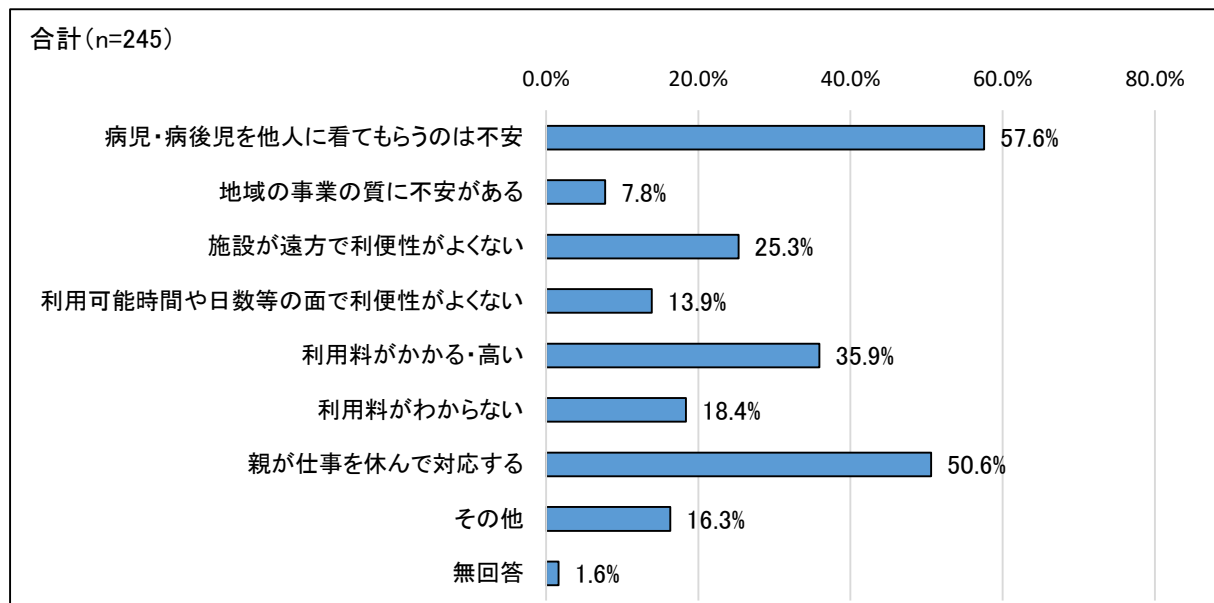
「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 79.6%と最も高く、次いで「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が 51.0%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」の割合が 12.2%となっています。



問 22-4 問 22-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。
 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【問 22-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方 245 人が回答】

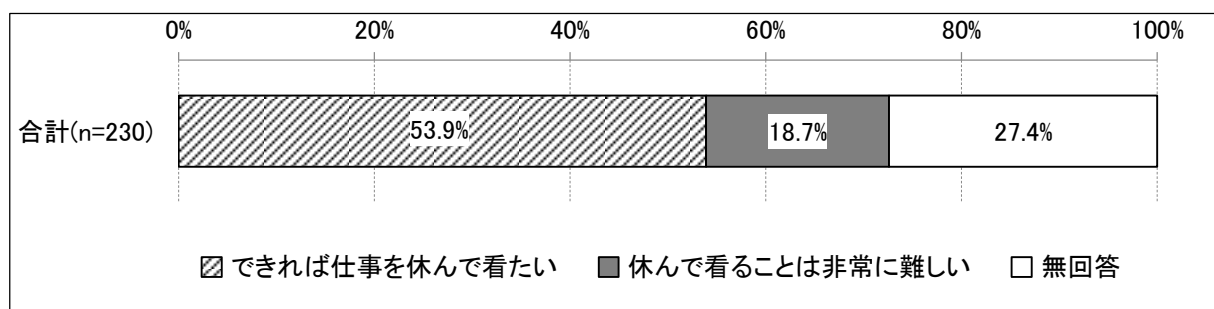
「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」の割合が57.6%と最も高く、次いで「親が仕事を休んで対応する」の割合が50.6%、「利用料がかかる・高い」の割合が35.9%となっています。



問 22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。
 当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで看
 たかった日数についても（ ）内に数字でご記入ください。

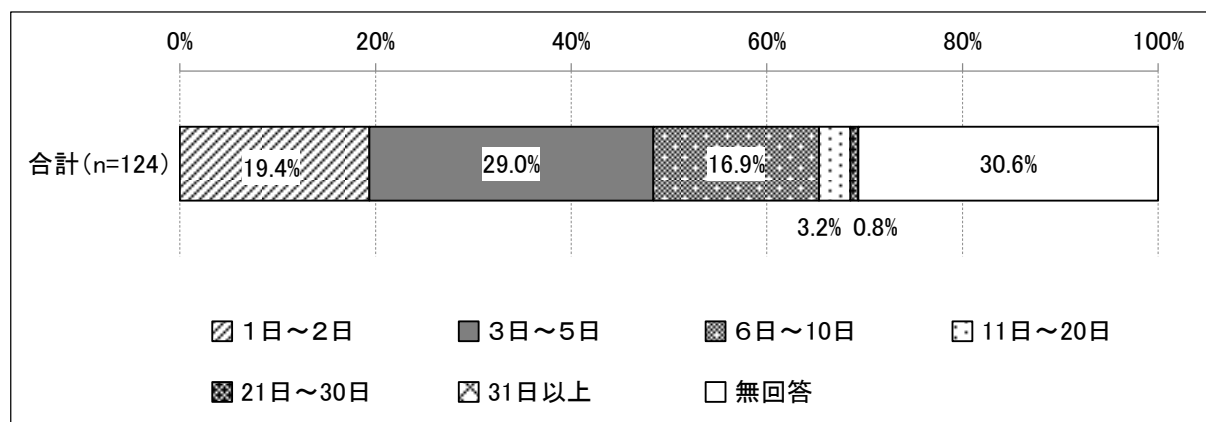
【問 22-1で「ウ」から「ケ」(父親が休んだ、母親が休んだ以外)のいずれかに○をつけた方 230 人が回答】

「できれば仕事を休んで看たい」の割合が53.9%、「休んで看ることは非常に難しい」の割合が18.7%となっています。



【問 22-5 で「1.できれば仕事を休んで看たい」に○をつけた方 124 人が回答】

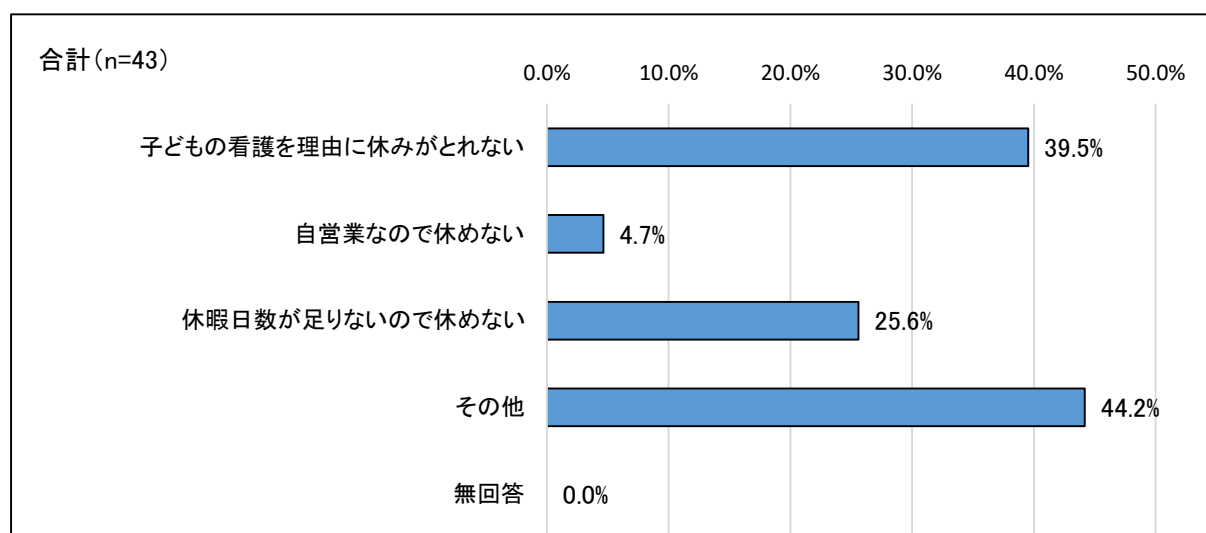
「できれば仕事を休んで看たい」の日数については、「3日～5日」の割合が 29.0%と最も高く、次いで「1日～2日」の割合が 19.4%、「6日～10日」の割合が 16.9%となっています。



問 22-6 問 22-5 で「2. 休んで看することは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【問 22-5 で「2. 休んで看することは非常に難しい」に○をつけた方 43 人が回答】

「その他」の割合が 44.2%と最も高く、次いで「子どもの看護を理由に休みがとれない」の割合が 39.5%、「休假日数が足りないので休めない」の割合が 25.6%となっています。また、最も割合の高い「その他」の意見としては、「職場の状況として休めない。職場がまわらなくなるため」「両親ともにフルタイムであり、シフト制のため休みにくい」「休むことで減る収入のことが気になる」等の意見が挙がっています。

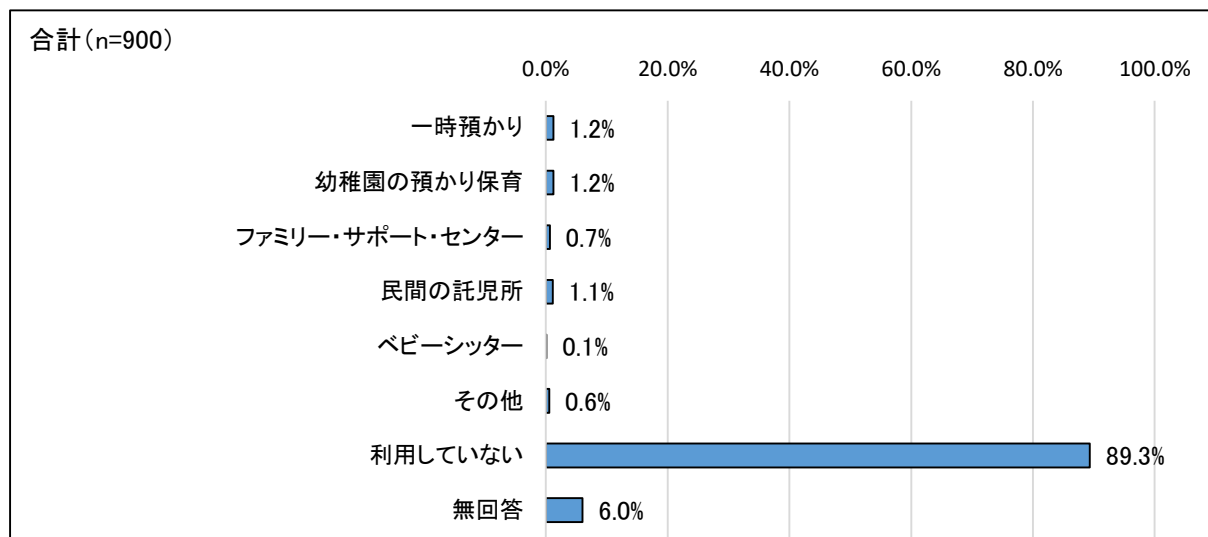


9. 子どもの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

(1) 不定期的に利用している事業

問 23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期的に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

「利用していない」の割合が89.3%と最も高くなっています。

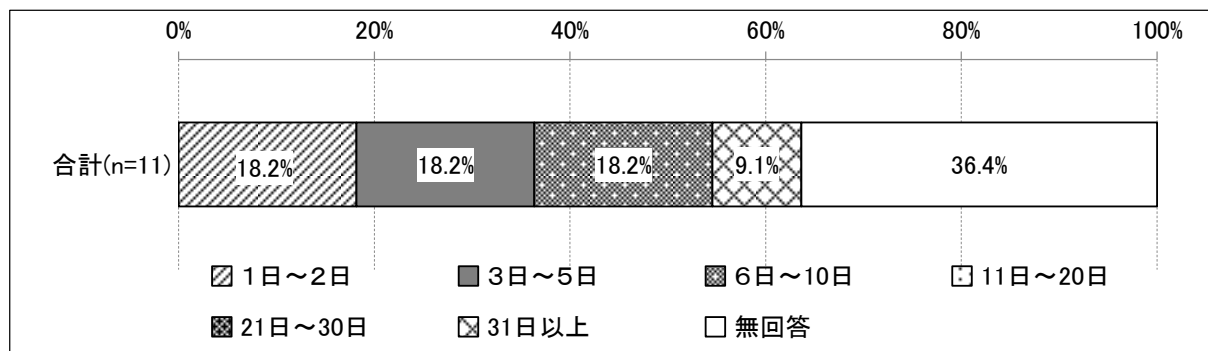


利用日数（年間）

【問 23 で「1. 一時預かり」に○をつけた方 11 人が回答】

1. 一時預かり

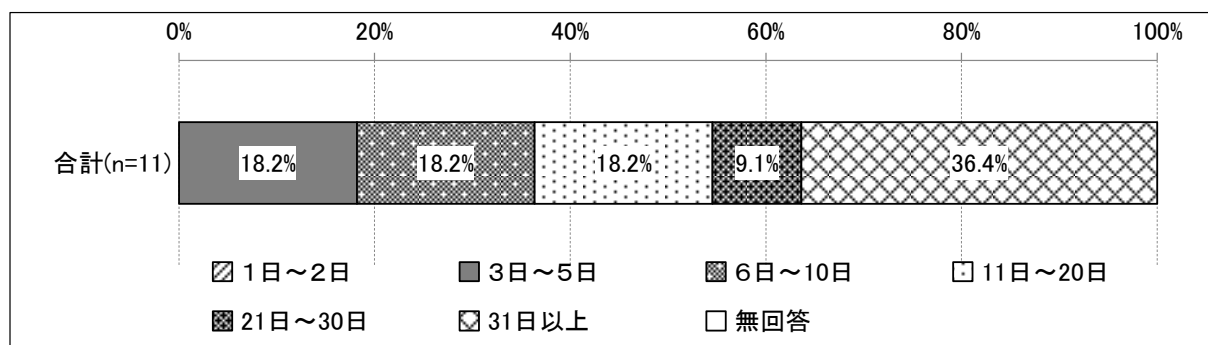
「1日～2日」「3日～5日」「6日～10日」の割合が18.2%と最も高くなっています。



【問 23 で「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけた方 11 人が回答】

2. 幼稚園の預かり保育

「31 日以上」の割合が 36.4%と最も高く、次いで「3日～5日」「6日～10日」「11 日～20 日」の割合が 18.2%となっています。



【問 23 で「3. ファミリー・サポート・センター」に○をつけた方 6 人が回答】

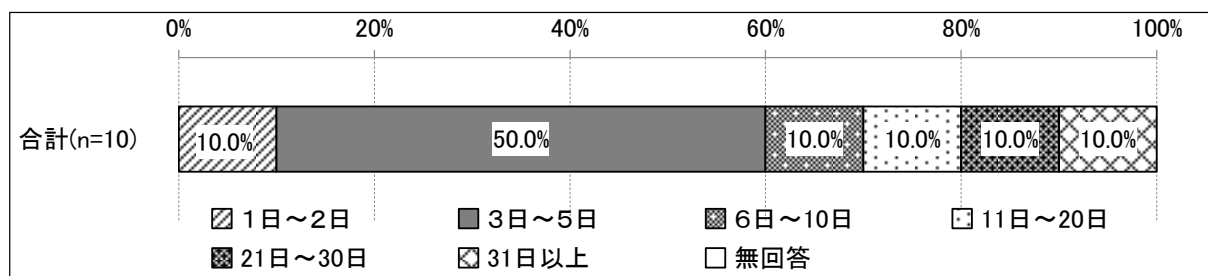
3. ファミリー・サポート・センター（子育てを地域で相互援助する事業）

「1 日～2 日」が 4 件、「3 日～5 日」「31 日以上」がそれぞれ 1 件となっています。

【問 23 で「4. 民間の託児所」に○をつけた方 10 人が回答】

4. 民間の託児所（認可外保育施設）を利用した

「3 日～5 日」の割合が 50.0%と最も高くなっています。



【問 23 で「5. ベビーシッター」に○をつけた方 1 人が回答】

5. ベビーシッター

「31 日以上」が 1 件となっています。

【問 23 で「6. その他」に○をつけた方 5 人が回答】

6. その他

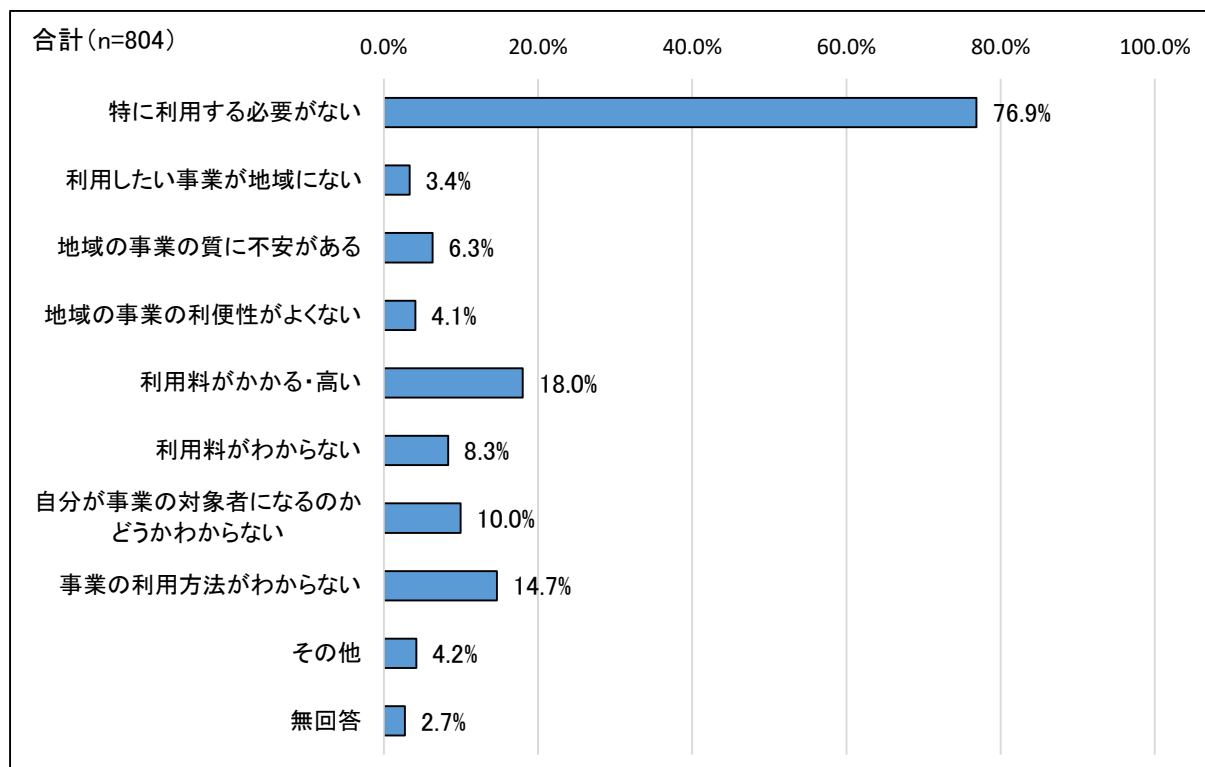
「1 日～2 日」「3 日～5 日」がそれぞれ 2 件、「11 日～20 日」が 1 件となっています。

(2) 利用していない理由

問 23ー1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【問 23 で「7. 利用していない」に○をつけた方 804 人が回答】

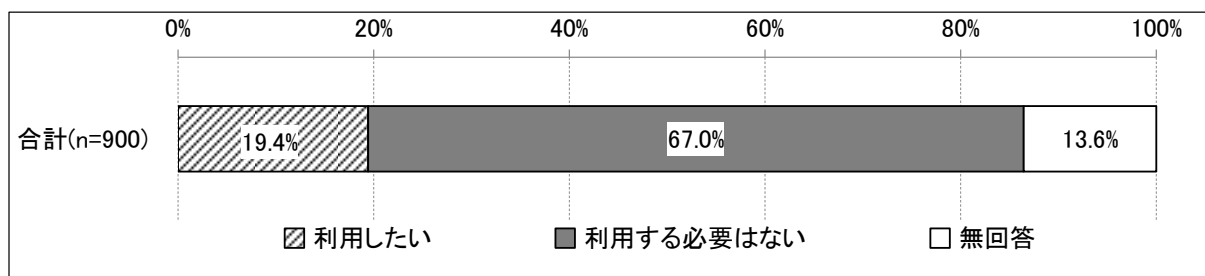
「特に利用する必要がない」の割合が 76.9%と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」の割合が 18.0%、「事業の利用方法がわからない」の割合が 14.7%となっています。



(3) 不定期の目的による事業の利用希望

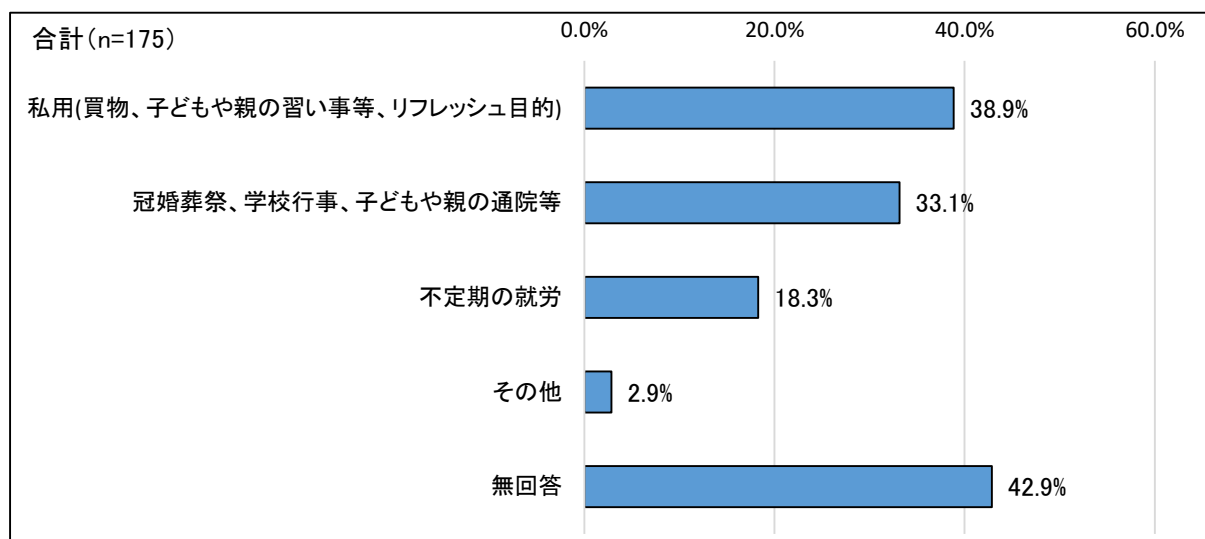
問 24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。

「利用する必要はない」の割合が 67.0%、「利用したい」の割合が 19.4%となっています。



【問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方 175 人が回答】

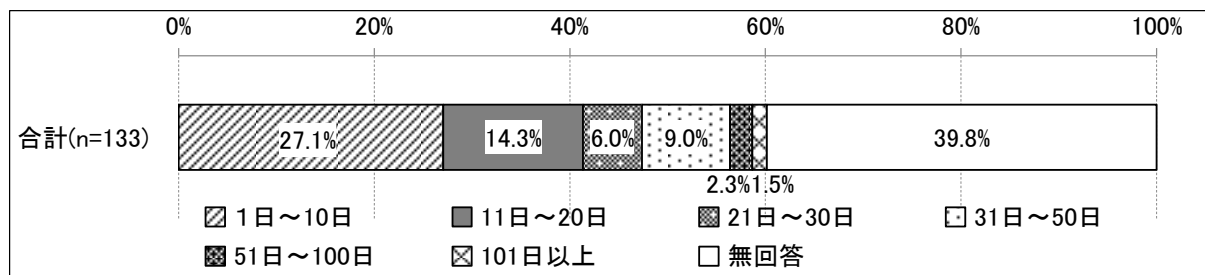
「利用したい」方の利用する目的については、「私用（買物、子どもや親の習い事等、リフレッシュ目的）」の割合が 38.9%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」の割合が 33.1%、「不定期の就労」の割合が 18.3%となっています。



① 利用したい日数（年間）

1 年の合計日数

「1 日～10 日」の割合が 27.1%と最も高く、次いで「11 日～20 日」の割合が 14.3%となっています。

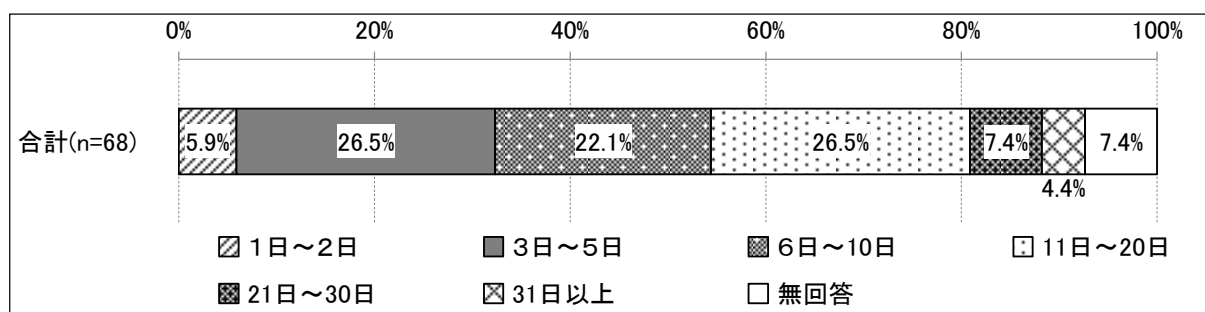


② 利用したい目的と日数（年間）

【問 24 で「ア 私用(買物、子どもや親の習い事等、リフレッシュ目的)」に○をつけた方 68 人が回答】

ア 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等、リフレッシュ目的）

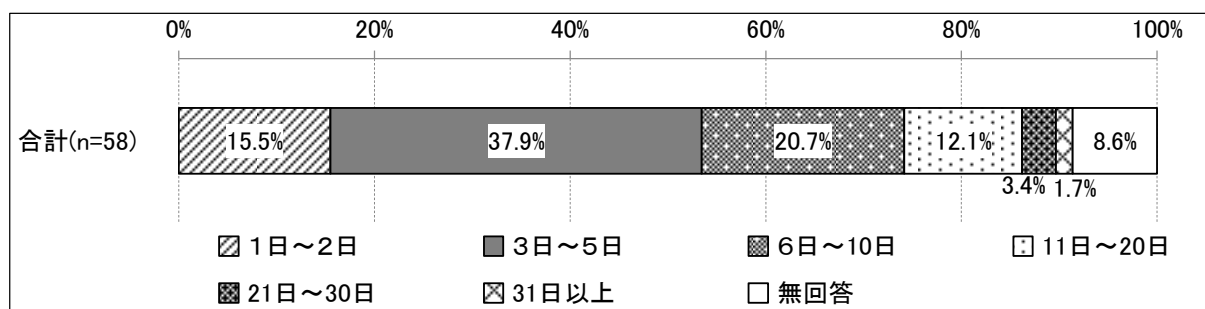
「3 日～5 日」「11 日～20 日」の割合が 26.5%と最も高く、次いで「6 日～10 日」の割合が 22.1%となっています。



【問 24 で「イ 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」に○をつけた方 58 人が回答】

イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等

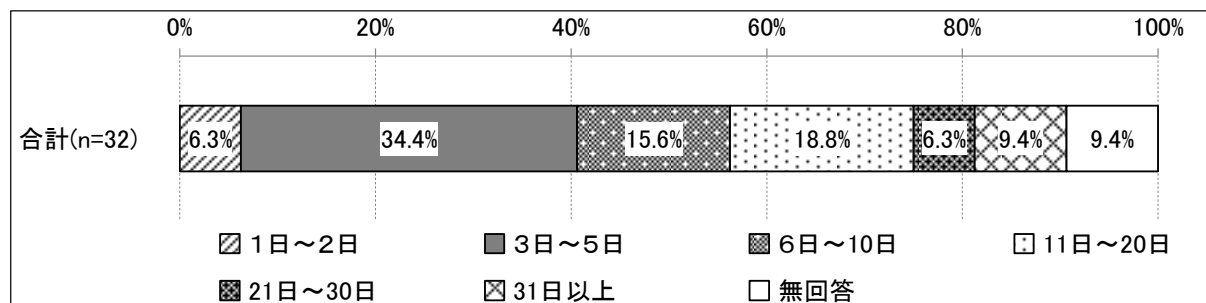
「3 日～5 日」の割合が 37.9%と最も高く、次いで「6 日～10 日」の割合が 20.7%、「1 日～2 日」の割合が 15.5%となっています。



【問 24 で「ウ 不定期の就労」に○をつけた方 32 人が回答】

ウ 不定期の就労

「3日～5日」の割合が34.4%と最も高く、次いで「11日～20日」の割合が18.8%、「6日～10日」の割合が15.6%となっています。



【問 24 で「エ その他」に○をつけた方 5 人が回答】

エ その他

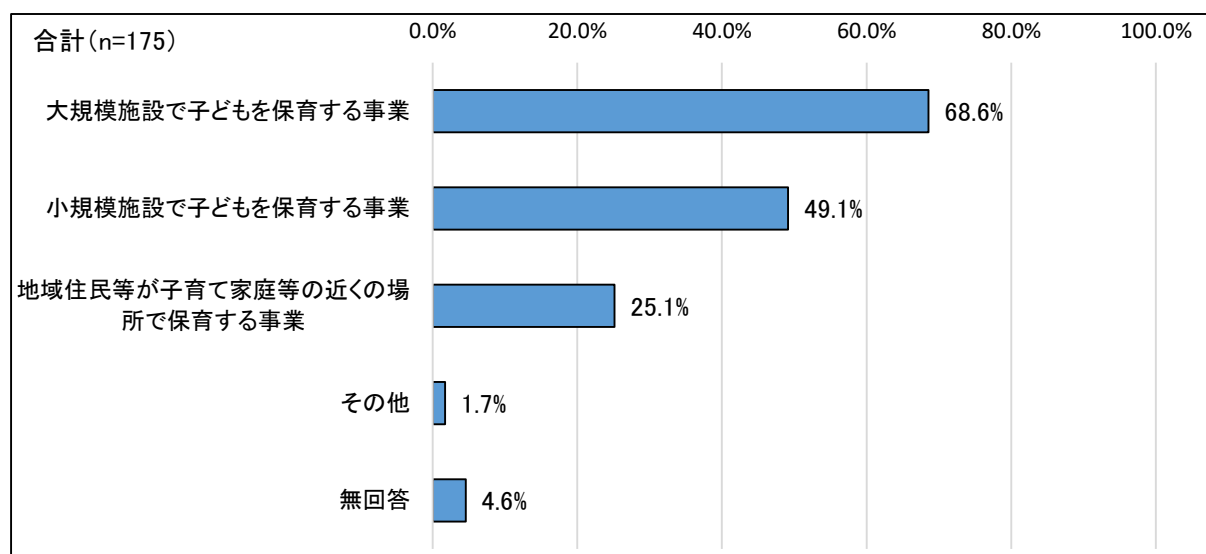
「21日～30日」が2件、「3日～5日」「31日以上」がそれぞれ1件となっています。

(4) 不定期の目的で事業を利用する場合の望ましい事業形態

問 24-1 問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方 175 人が回答】

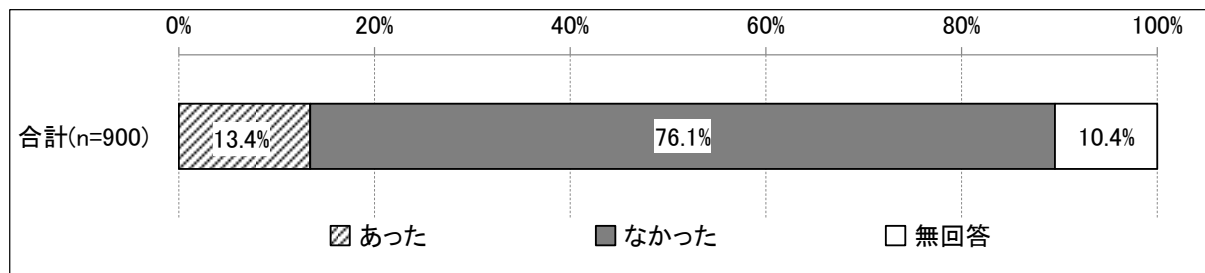
「大規模施設で子どもを保育する事業」の割合が68.6%と最も高く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業」の割合が49.1%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」の割合が25.1%となっています。



(5) 保護者の用事等により泊りがけでみてもらうこと

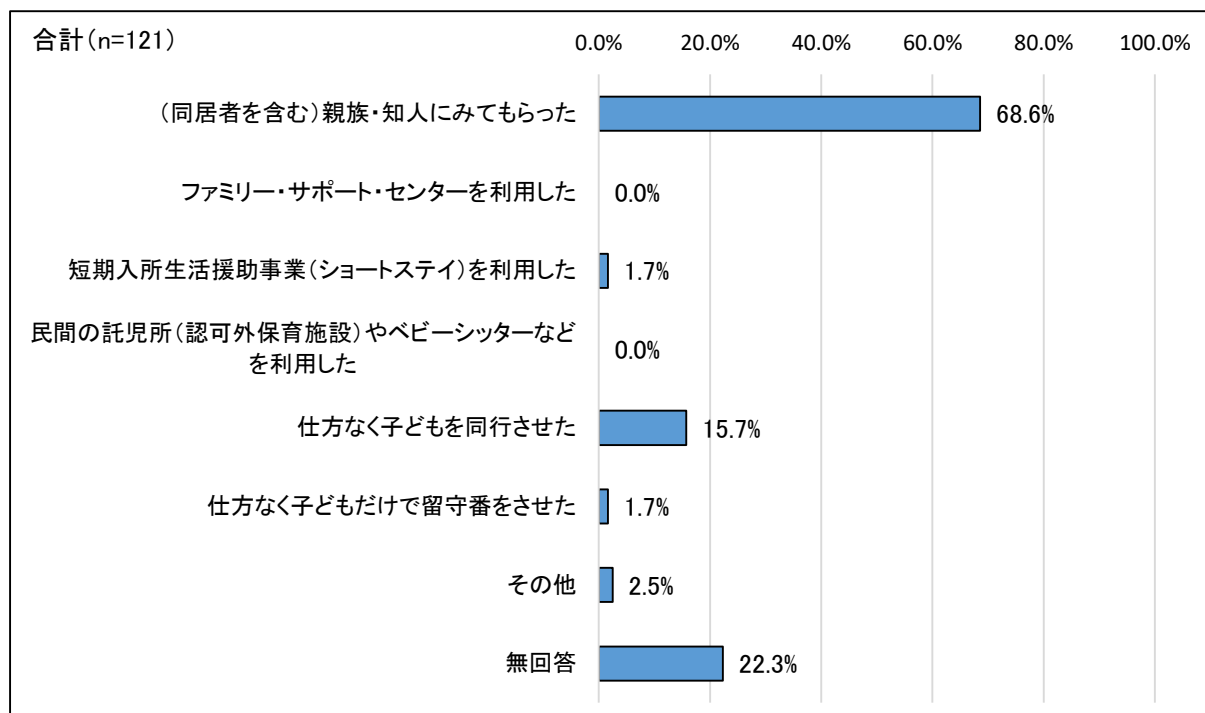
問 25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

「なかった」の割合が76.1%、「あった」の割合が13.4%となっています。



【問 25 で「1. あった」に○をつけた方 121 人が回答】

1年間の対処方法については、「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」の割合が68.6%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」の割合が15.7%となっています。

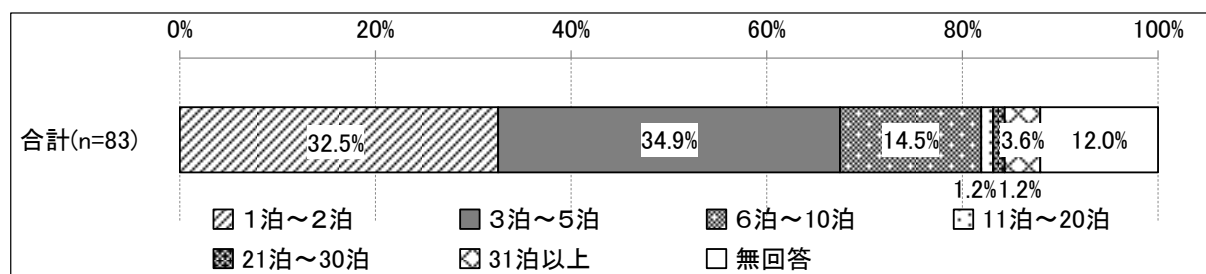


対処方法と日数

【問 25 で「ア（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」に○をつけた方 83 人が回答】

ア（同居者を含む）親族・知人にみてもらった

「3泊～5泊」の割合が34.9%と最も高く、次いで「1泊～2泊」の割合が32.5%、「6泊～10泊」の割合が14.5%となっています。



イ ファミリー・サポート・センターを利用した

有効回答はありません。

【問 25 で「ウ 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した」に○をつけた方 2 人が回答】

ウ 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）

「3泊～5泊」が1件となっています。

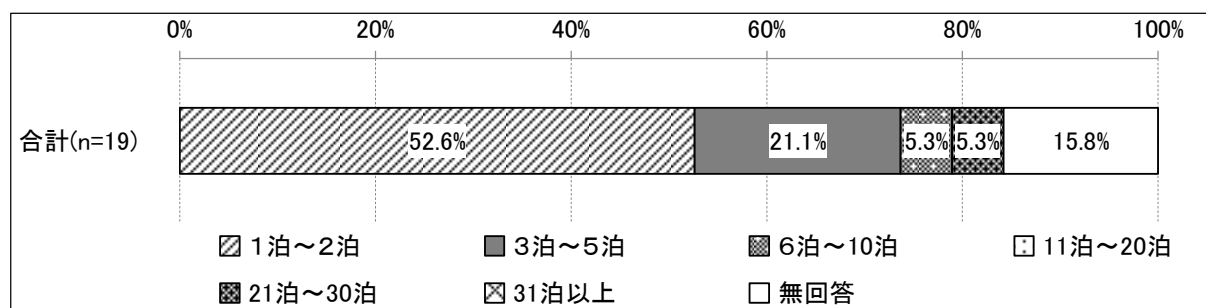
エ 民間の託児所（認可外保育施設）やベビーシッターなどを利用した

有効回答はありません。

【問 25 で「オ 仕方なく子どもを同行させた」に○をつけた方 19 人が回答】

オ 仕方なく子どもを同行させた

「1泊～2泊」の割合が52.6%と最も高く、次いで「3泊～5泊」の割合が21.1%となっています。



カ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

有効回答はありません。

【問 25 で「キ その他」に○をつけた方 3 人が回答】

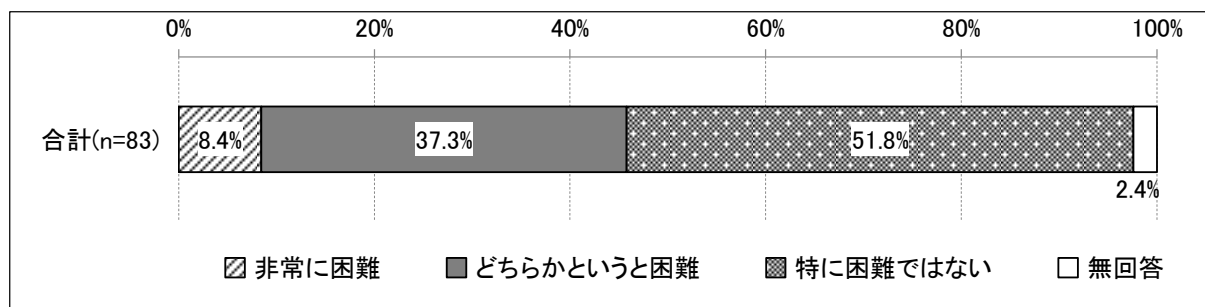
キ その他

「21 泊～30 泊」「31 泊以上」がそれぞれ 1 件となっています。

問 25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

【問 25 で「1. あった ア(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」に○をつけた方 83 人が回答】

「特に困難ではない」の割合が 51.8%と最も高く、次いで「どちらかというと困難」の割合が 37.3%となっています。

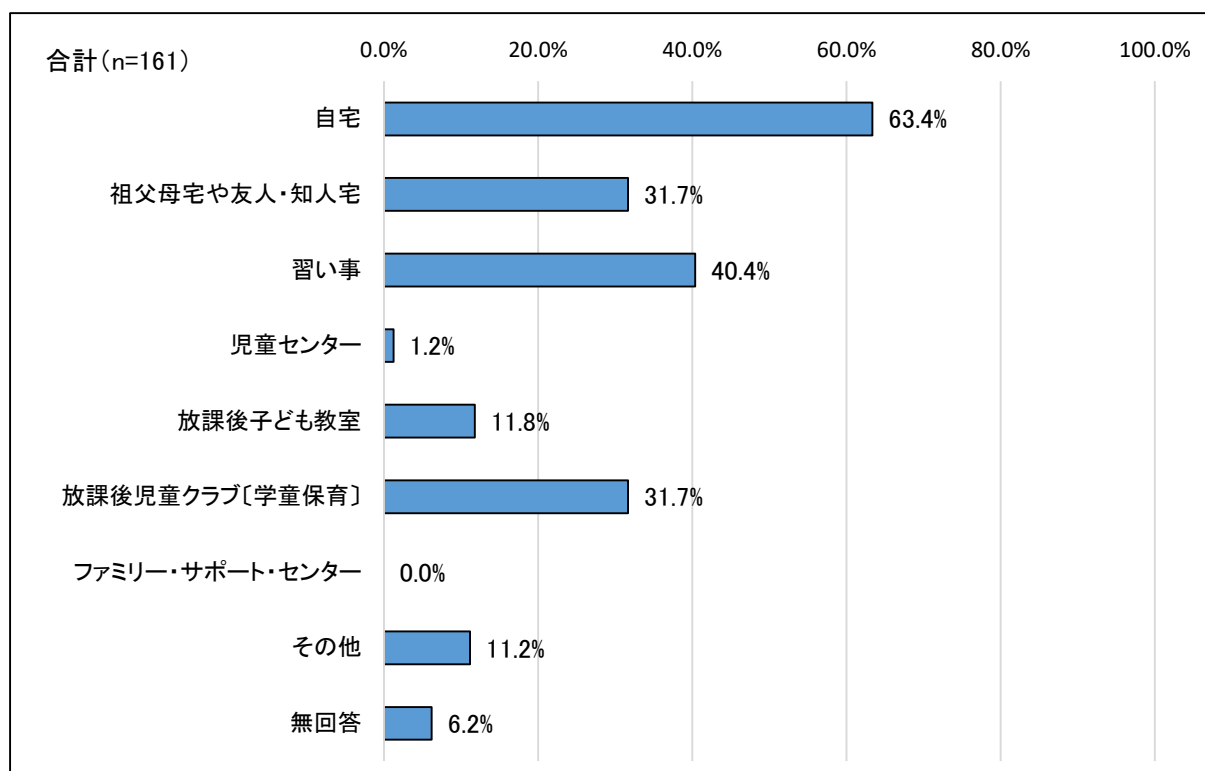


10. 小学校就学後の放課後の過ごし方について（5歳以上のみ（年長児））

（1）低学年のうちはどのような場所で過ごさせたいと思うか

問 26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

「自宅」の割合が63.4%と最も高く、次いで「習い事」の割合が40.4%、「祖父母宅や友人・知人宅」「放課後児童クラブ〔学童保育〕」の割合が31.7%となっています。

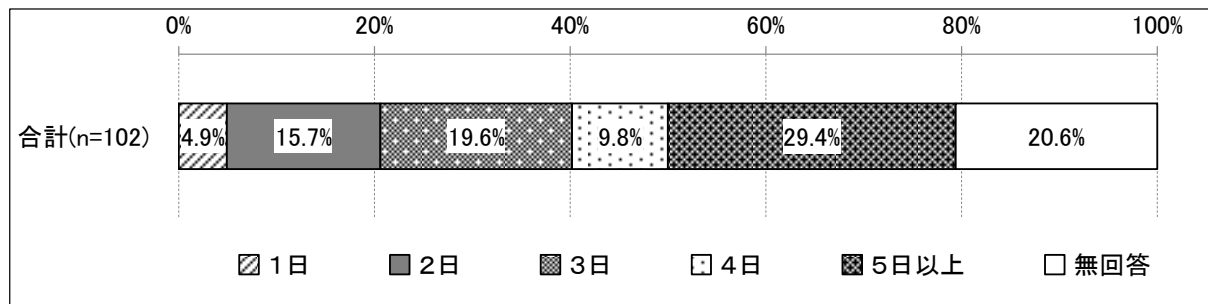


場所と1週当たりの利用日数

【問 26 で「1. 自宅」に○をつけた方 102 人が回答】

1. 自宅

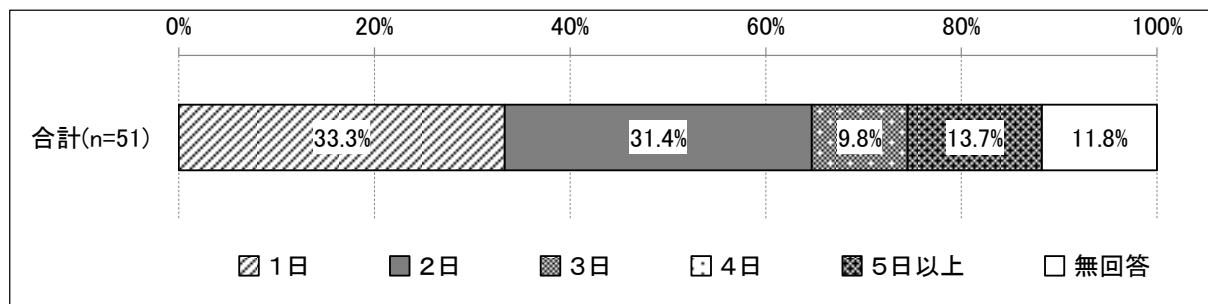
「5日以上」の割合が29.4%と最も高く、次いで「3日」の割合が19.6%、「2日」の割合が15.7%となっています。



【問 26 で「2. 祖父母宅や友人・知人宅」に○をつけた方 51 人が回答】

2. 祖父母宅や友人・知人宅

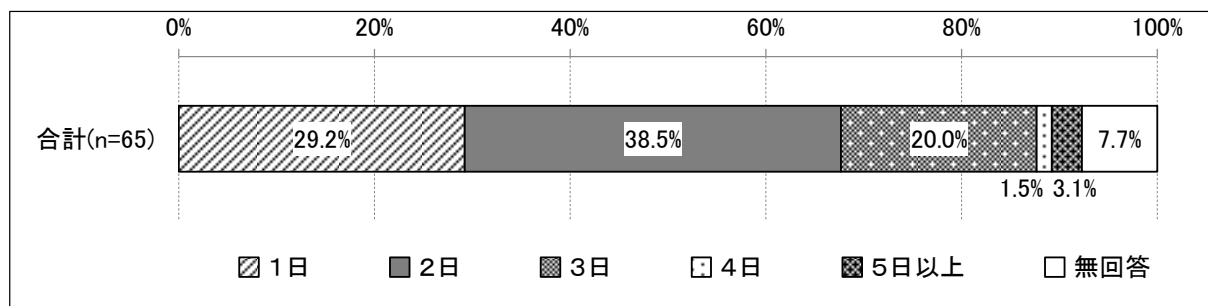
「1日」の割合が33.3%と最も高く、次いで「2日」の割合が31.4%、「5日以上」の割合が13.7%となっています。



【問 26 で「3. 習い事」に○をつけた方 65 人が回答】

3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

「2日」の割合が38.5%と最も高く、次いで「1日」の割合が29.2%、「3日」の割合が20.0%となっています。



【問 26 で「4. 児童センター」に○をつけた方 2 人が回答】

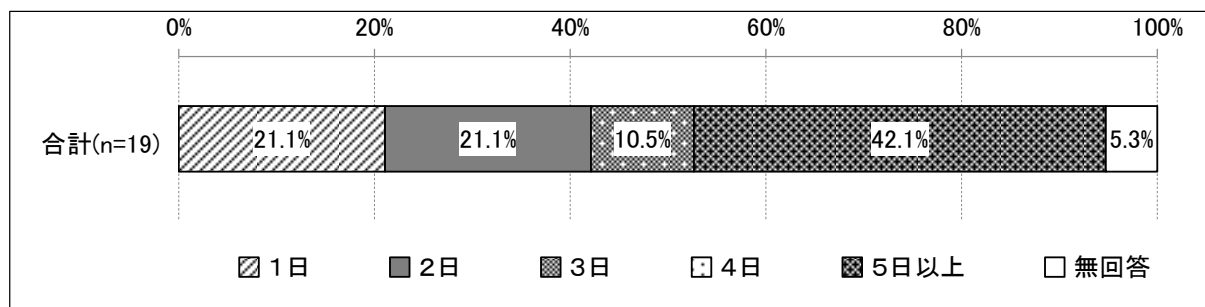
4. 児童センター

「1日」「3日」がそれぞれ 1 件となっています。

【問 26 で「5. 放課後子ども教室」に○をつけた 19 人が回答】

5. 放課後子ども教室

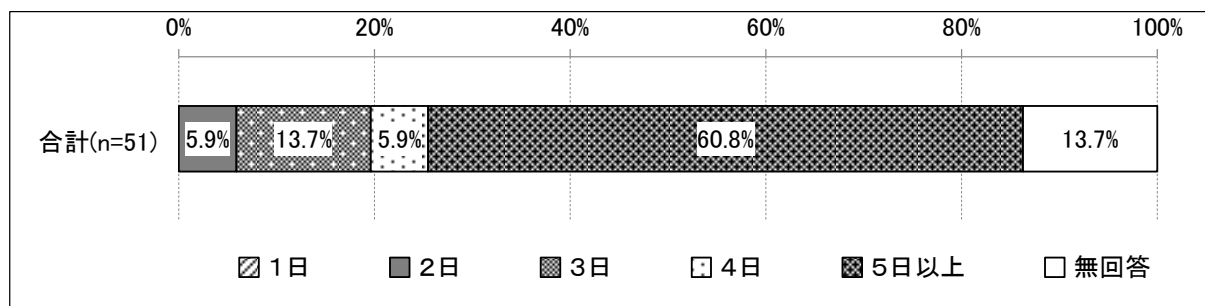
「5日以上」の割合が 42.1%と最も高く、次いで「1日」「2日」の割合が 21.1%となっています。



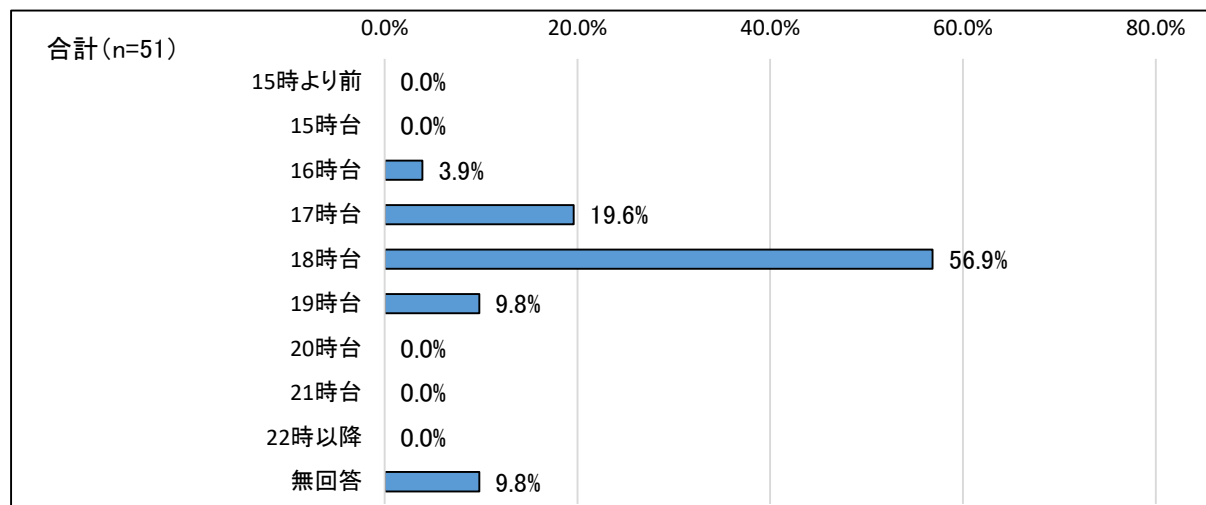
【問 26 で「6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○をつけた 51 人が回答】

6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕

「5日以上」の割合が 60.8%と最も高く、次いで「3日」の割合が 13.7%となっています。



放課後児童クラブの利用希望時間（下校時から（ ）時まで）については、「18 時台」の割合が 56.9%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 19.6%、「19 時台」の割合が 9.8%となっています。



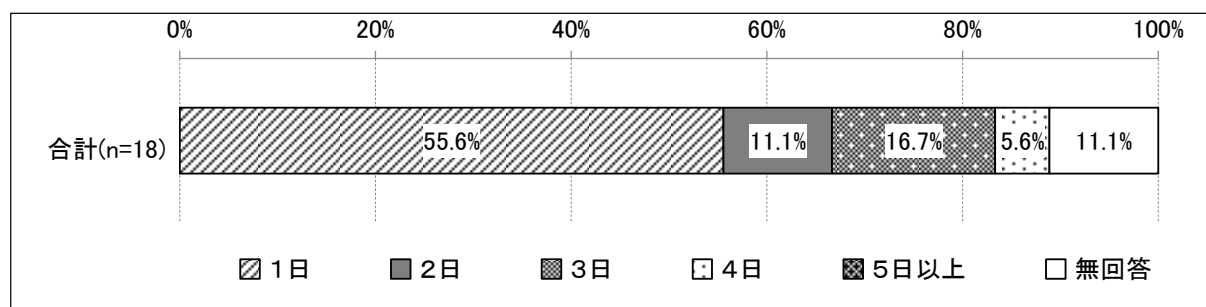
7. ファミリー・サポート・センター

有効回答はありません。

【問 26 で「8. その他(公民館、公園など)」に○をつけた 18 人が回答】

8. その他（公民館、公園など）

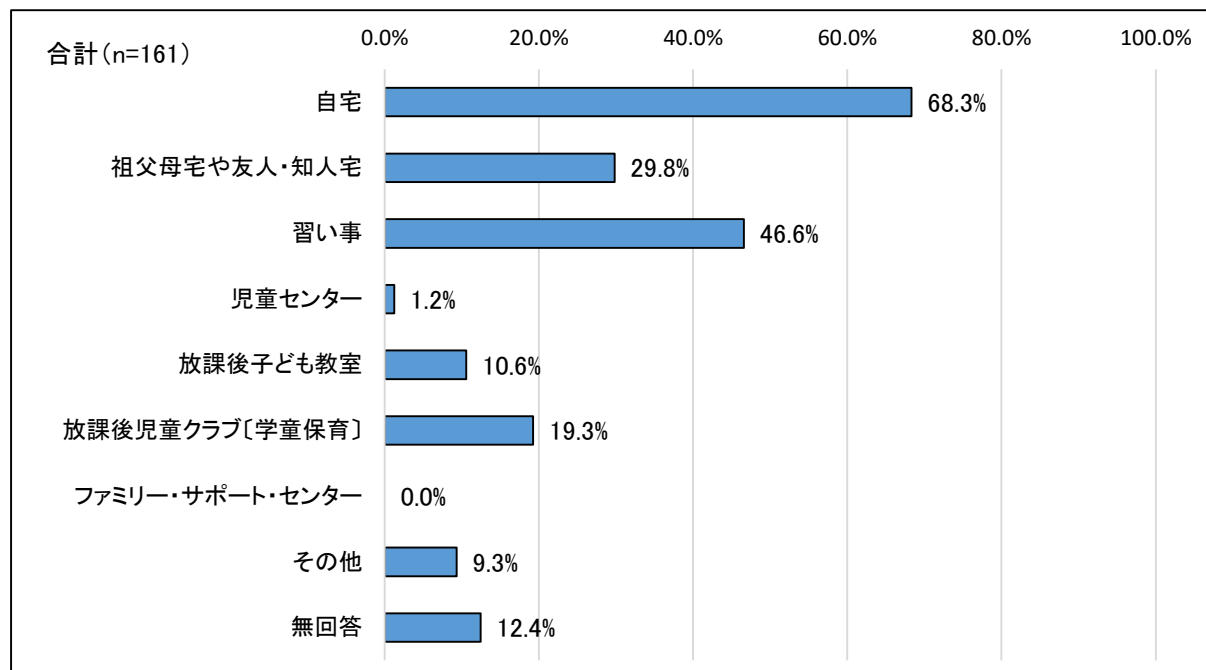
「1 日」の割合が 55.6%と最も高く、次いで「3 日」の割合が 16.7%、「2 日」の割合が 11.1%となっています。



(2) 高学年になったらどのような場所で過ごさせたいと思うか

問 27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの1週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

「自宅」の割合が68.3%と最も高く、次いで「習い事」の割合が46.6%、「祖父母宅や友人・知人宅」の割合が29.8%となっています。

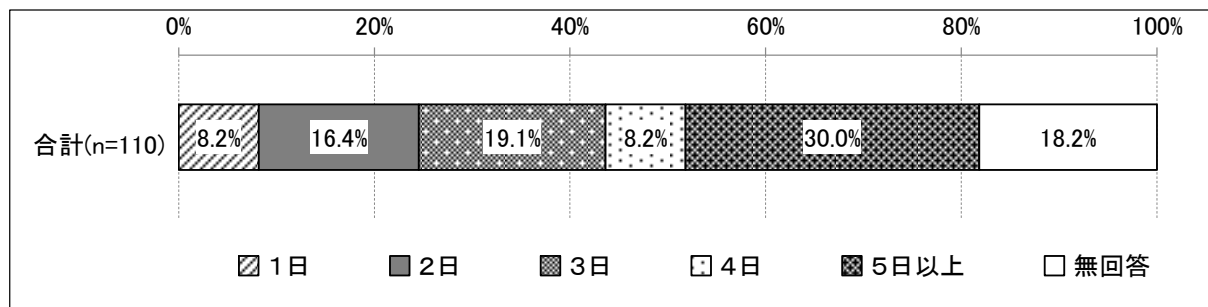


場所と1週当たりの利用日数

【問 27 で「1. 自宅」に○をつけた 110 人が回答】

1. 自宅

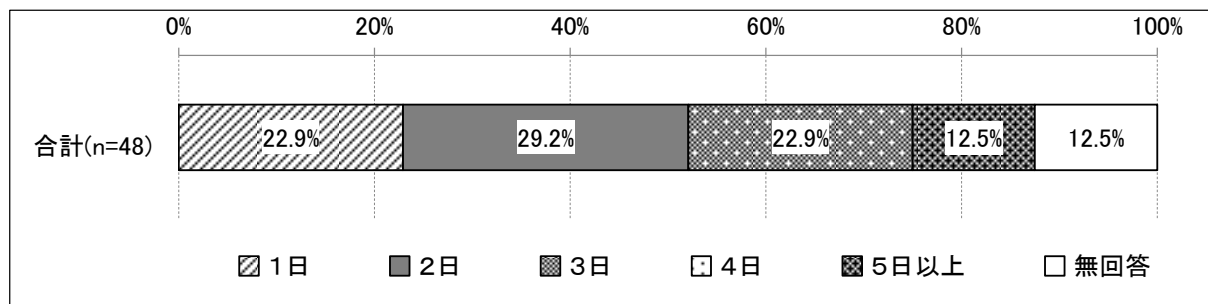
「5日以上」の割合が 30.0%と最も高く、次いで「3日」の割合が 19.1%、「2日」の割合が 16.4%となっています。



【問 27 で「2. 祖父母宅や友人・知人宅」に○をつけた 48 人が回答】

2. 祖父母宅や友人・知人宅

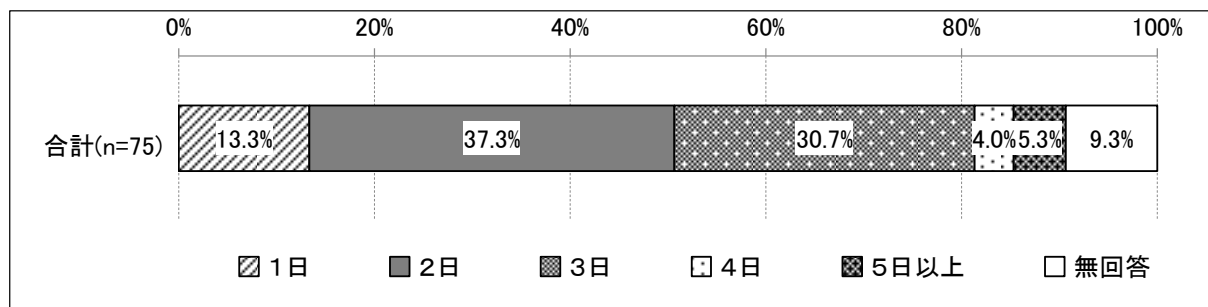
「2日」の割合が 29.2%と最も高く、次いで「1日」「3日」の割合が 22.9%となっています。



【問 27 で「3. 習い事」に○をつけた 75 人が回答】

3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」の割合が 37.3%と最も高く、次いで「3日」の割合が 30.7%、「1日」の割合が 13.3%となっています。



【問 27 で「4. 児童センター」に○をつけた 2 人が回答】

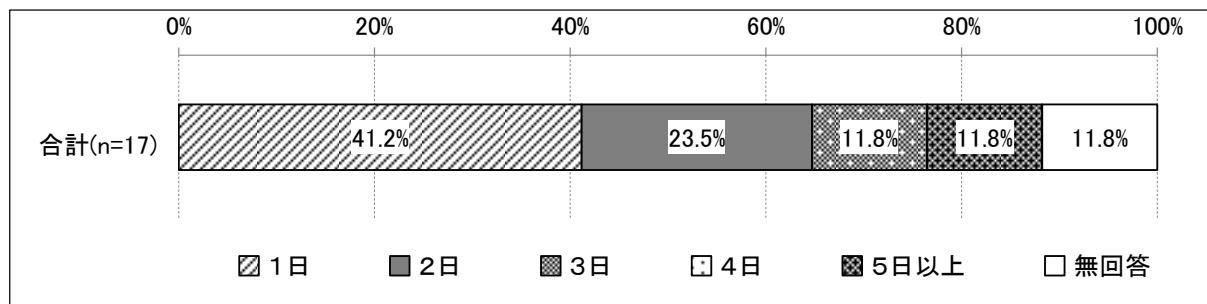
4. 児童センター

「1日」「5日以上」がそれぞれ1件となっています。

【問 27 で「5. 放課後子ども教室」に○をつけた 17 人が回答】

5. 放課後子ども教室

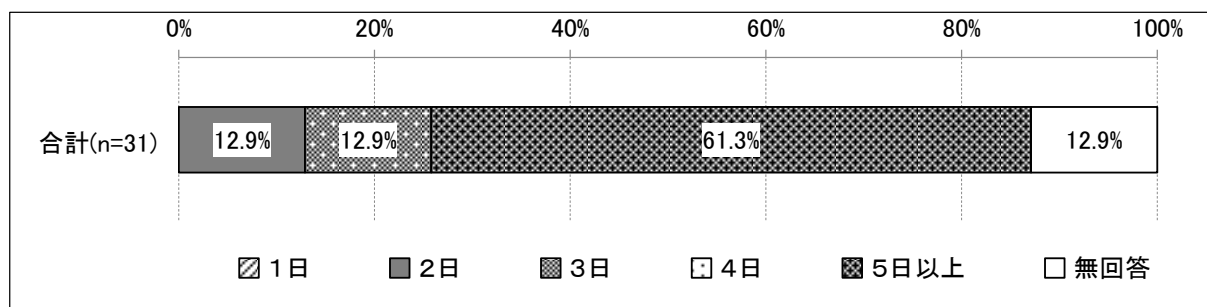
「1日」の割合が 41.2%と最も高く、次いで「2日」の割合が 23.5%、「3日」「5日以上」の割合が 11.8%となっています。



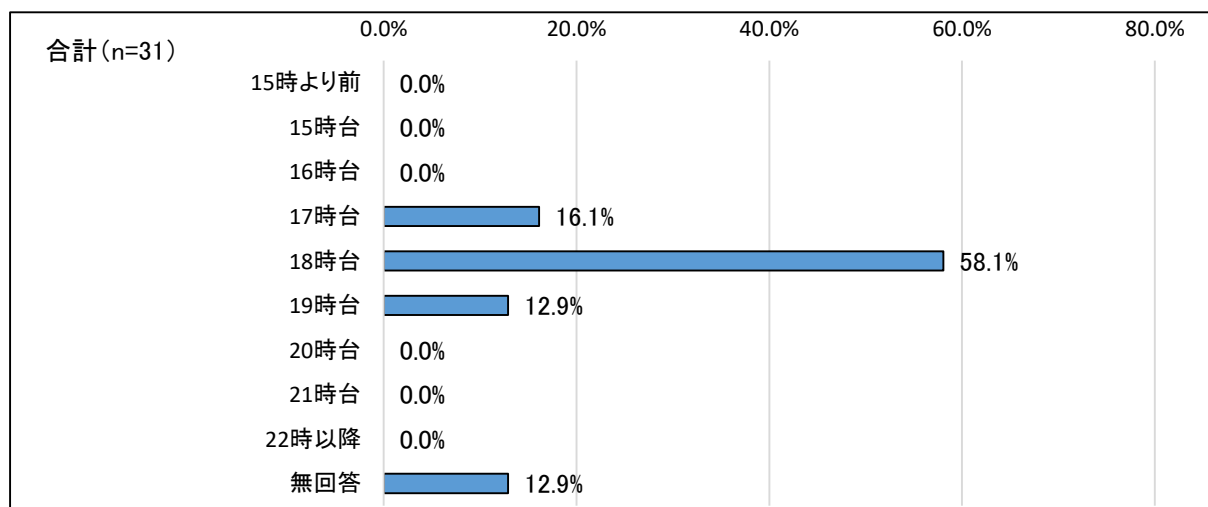
【問 27 で「6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○をつけた 31 人が回答】

6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕

「5日以上」の割合が 61.3%と最も高く、次いで「2日」「3日」の割合が 12.9%となっています。



放課後児童クラブの利用希望時間（下校時から（ ）時まで）については、「18 時台」の割合が 58.1%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 16.1%、「19 時台」の割合が 12.9%となっています。



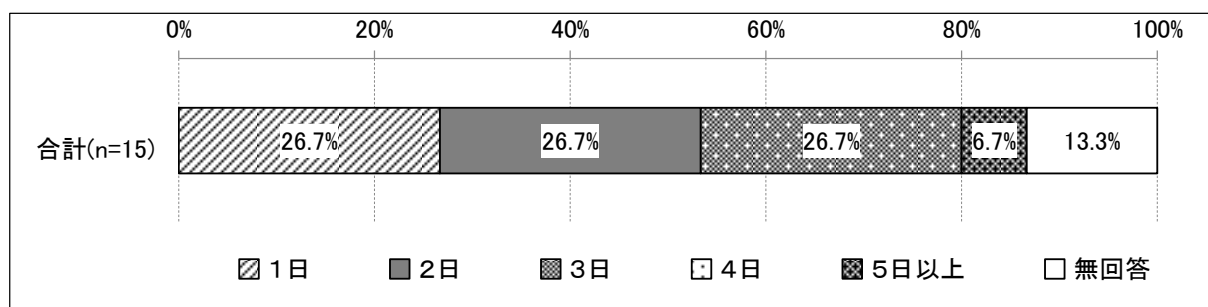
7. ファミリー・サポート・センター

有効回答はありません。

【問 27 で「8. その他（公民館、公園など）」に○をつけた 15 人が回答】

8. その他（公民館、公園など）

「1日」「2日」「3日」の割合が 26.7%と最も高くなっています。



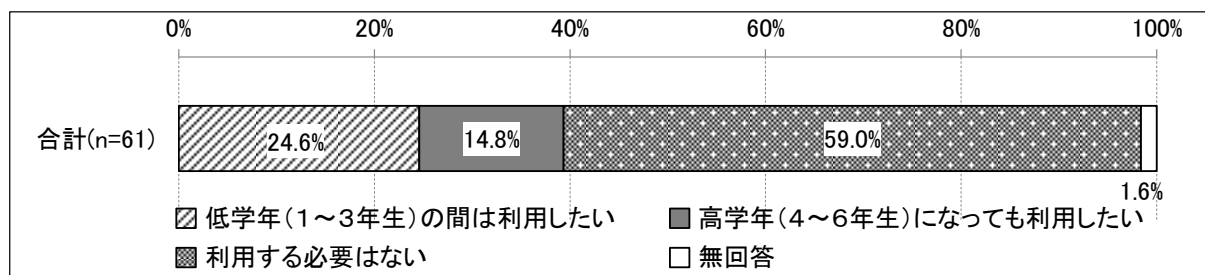
(3) 放課後児童クラブの利用希望

問 28 問 26 または問 27 で「6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○をつけた方にかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブ〔学童保育〕の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。次の(1)、(2)のそれぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、() 内に(例) 9時～18 時のように 24 時間制で記入ください。

【問 26 または 27 で「6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○をつけた方 61 人が回答】

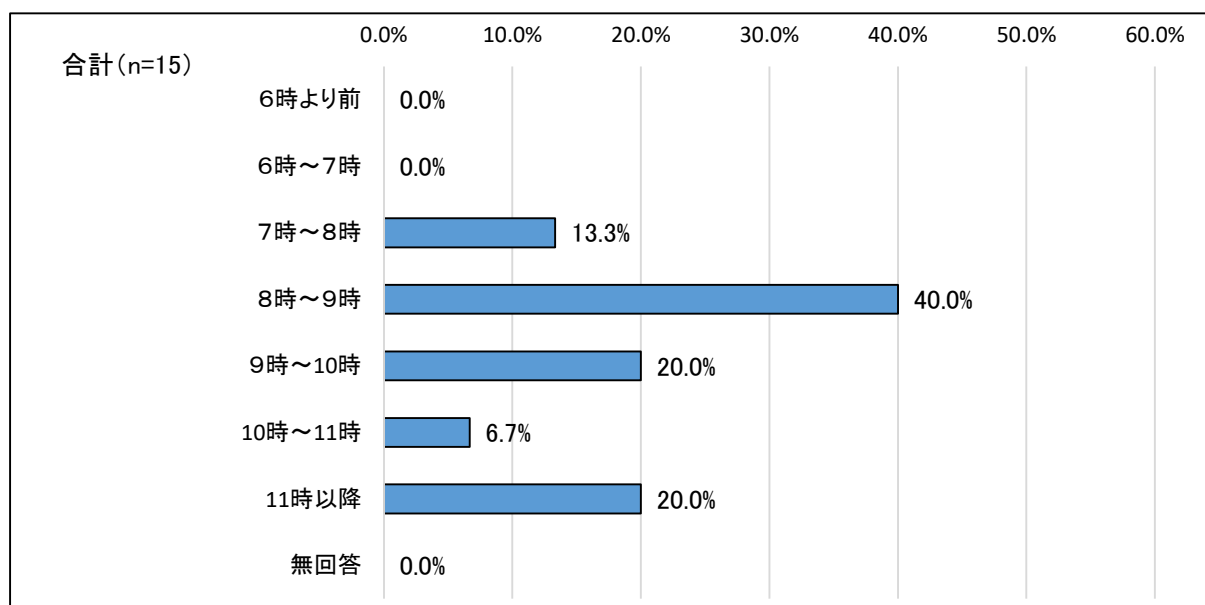
(1) 土曜日

「利用する必要はない」の割合が 59.0%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が 24.6%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が 14.8%となっています。

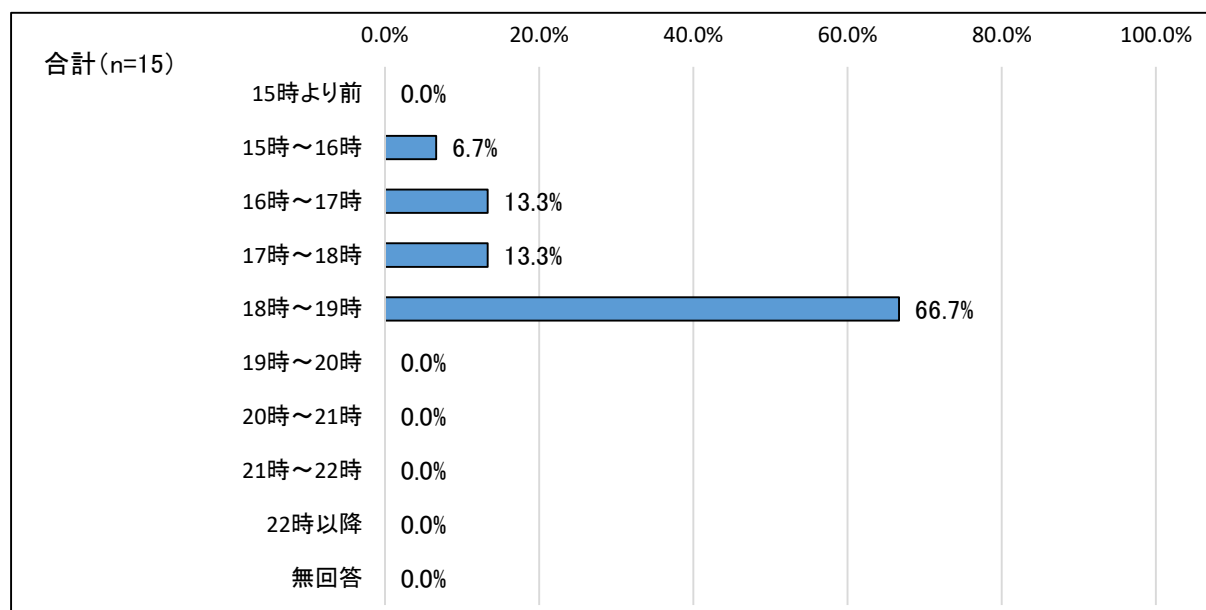


【問 28 で(1)土曜日「1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい」に○をつけた方 15 人が回答】

「低学年（1～3年生）の間は利用したい」と答えた方の利用したい時間帯の開始時刻については、「8時～9時」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「9時～10時」「11 時以降」の割合が 20.0%となっています。



「低学年（１～３年生）の間は利用したい」と答えた方の利用したい時間帯の終了時刻については、「１８時～１９時」の割合が６６.７％と最も高く、次いで「１６時～１７時」「１７時～１８時」の割合が１３.３％となっています。



【問 28 で(1)土曜日「2. 高学年(４～６年生)になっても利用したい」に○をつけた方 9 人が回答】

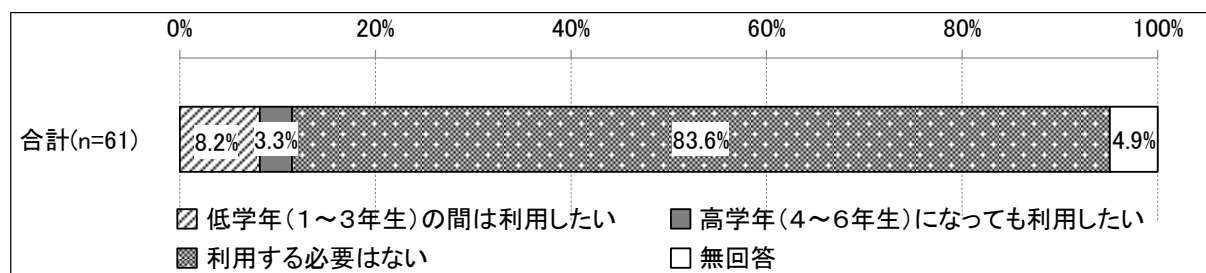
「高学年（４～６年生）になっても利用したい」と答えた方の利用したい時間帯の開始時刻については、「８時～９時」が６件、「７時～８時」が２件、「９時～１０時」が１件となっています。

「高学年（４～６年生）になっても利用したい」と答えた方の利用したい時間帯の終了時刻については、「１８時～１９時」が３件、「１７時～１８時」「１９時～２０時」がそれぞれ２件、「１５時より前」「１６時～１７時」がそれぞれ１件となっています。

【問 26 または 27 で「6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○をつけた方 61 人が回答】

(2) 日曜・祝日

「利用する必要はない」の割合が 83.6％と最も高くなっています。



【問 28(2)日曜・祝日で「1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい」に○をつけた方 5 人が回答】

「低学年(1～3年生)の間は利用したい」と答えた方の利用したい時間帯の開始時刻については、「8時～9時」が3件、「7時～8時」「9時～10時」がそれぞれ1件となっています。

「低学年(1～3年生)の間は利用したい」と答えた方の利用したい時間帯の終了時刻については、「18時～19時」が3件、「16時～17時」「17時～18時」がそれぞれ1件となっています。

【問 28(2)日曜・祝日で「2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい」に○をつけた方 2 人が回答】

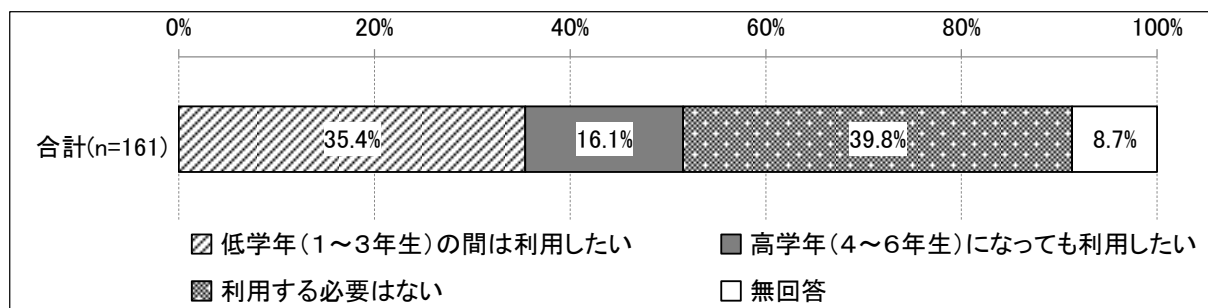
「高学年(4～6年生)になっても利用したい」と答えた方の利用したい時間帯の開始時刻については、「7時～8時」「9時～10時」がそれぞれ1件となっています。

「高学年(4～6年生)になっても利用したい」と答えた方の利用したい時間帯の終了時刻については、「18時～19時」が2件となっています。

(4) 長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望

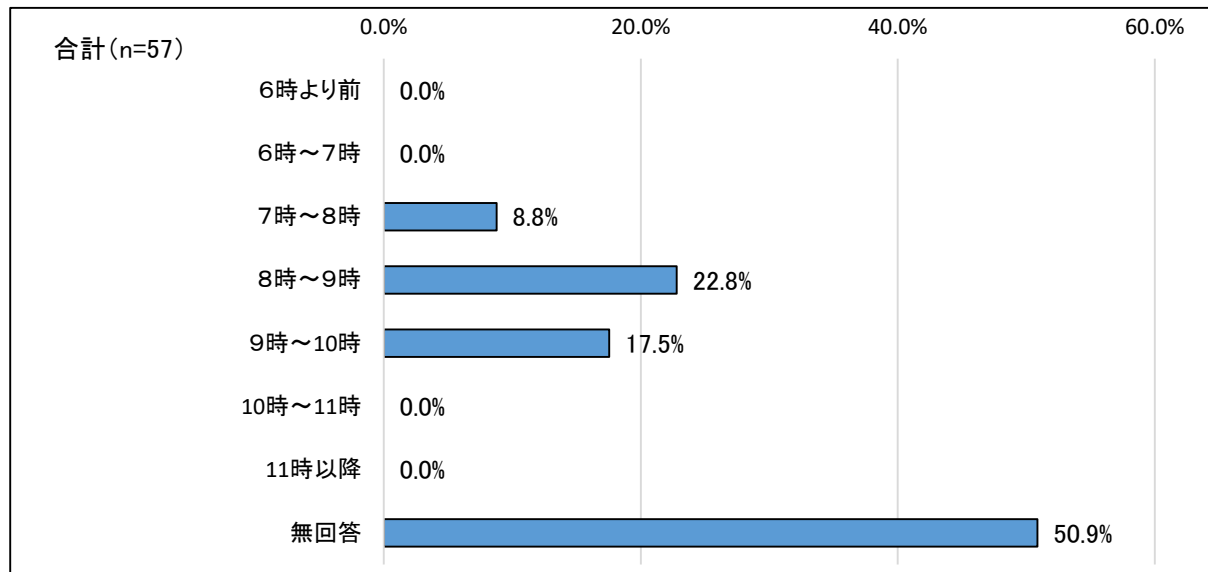
問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ〔学童保育〕の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、() 内に(例) 9時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

「利用する必要はない」の割合が 39.8%と最も高く、次いで「低学年(1～3年生)の間は利用したい」の割合が 35.4%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」の割合が 16.1%となっています。

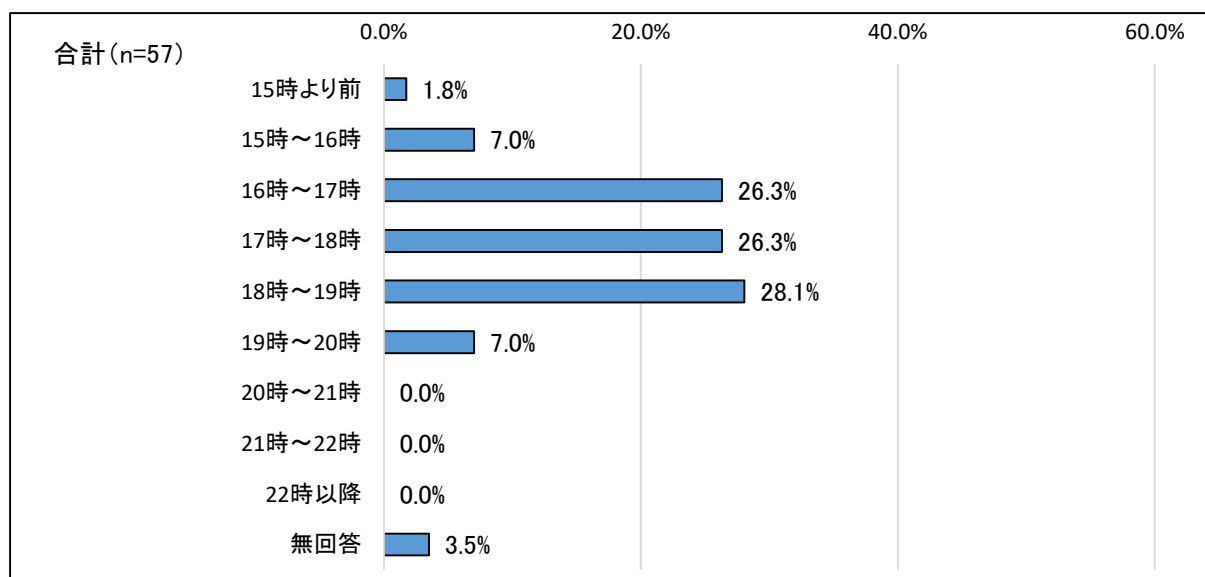


【問 29 で「1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい」に○をつけた方 57 人が回答】

「低学年(1～3年生)の間は利用したい」と答えた方の利用したい時間帯の開始時刻については、「8時～9時」の割合が 22.8%と最も高く、次いで「9時～10時」の割合が 17.5%となっています。

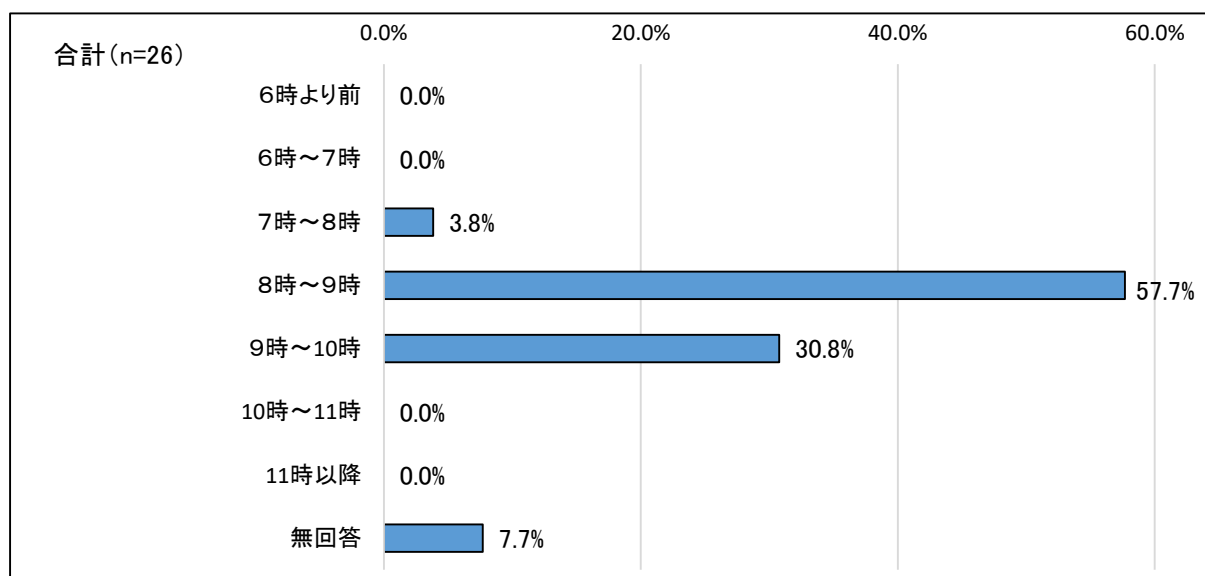


「低学年（１～３年生）の間は利用したい」と答えた方の利用したい時間帯の終了時刻については、「１８時～１９時」の割合が 28.1%と最も高く、次いで「１６時～１７時」「１７時～１８時」の割合が 26.3%となっています。

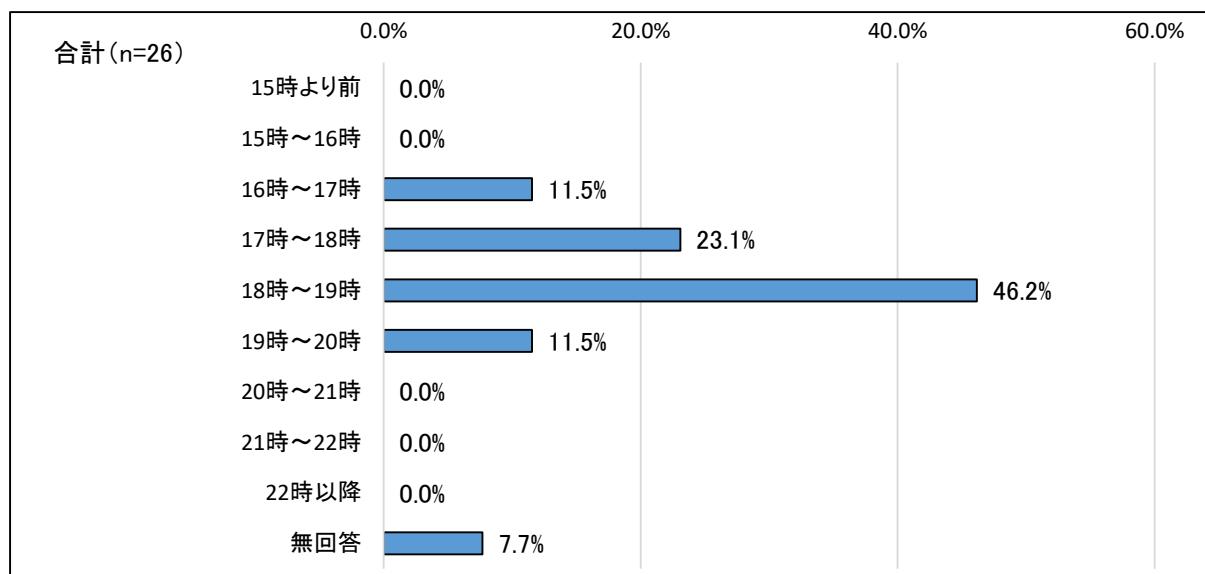


【問 29 で「2. 高学年（４～６年生）になっても利用したい」に○をつけた方 26 人が回答】

「高学年（４～６年生）になっても利用したい」と答えた方の利用したい時間帯の開始時刻については、「８時～９時」の割合が 57.7%と最も高く、次いで「９時～１０時」の割合が 30.8%となっています。



「高学年（４～６年生）になっても利用したい」と答えた方の利用したい時間帯の終了時刻については、「１８時～１９時」の割合が４６.２％と最も高く、次いで「１７時～１８時」の割合が２３.１％、「１６時～１７時」「１９時～２０時」の割合が１１.５％となっています。



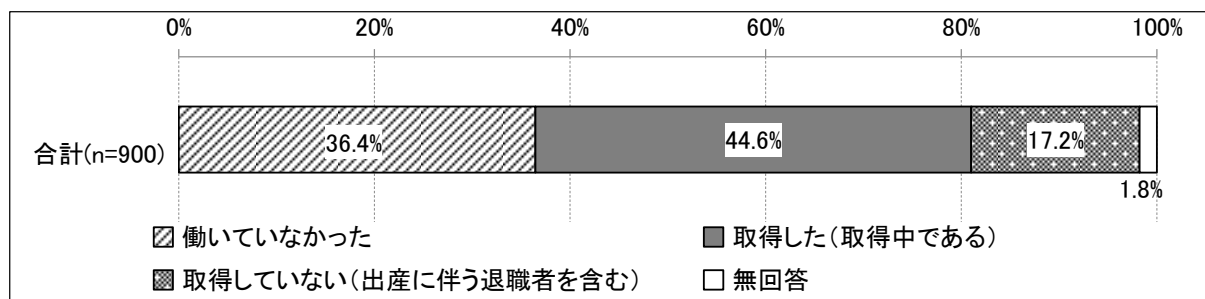
11. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号１つに○をつけ、該当する（ ）内には数字でご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

（１）母親の育児休業取得

① 育児休業取得の有無

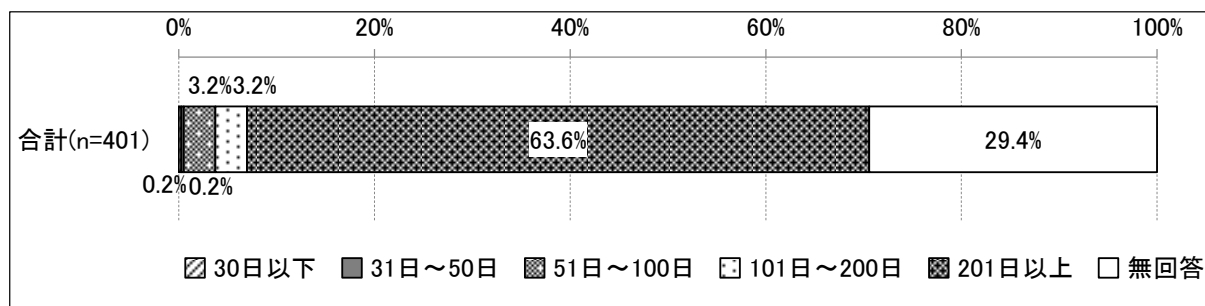
「取得した（取得中である）」の割合が４４.６％と最も高く、次いで「働いていなかった」の割合が３６.４％、「取得していない（出産に伴う退職者を含む）」の割合が１７.２％となっています。



【問 30(母親)で「2. 取得した(取得中である)」に○をつけた方 401 人が回答】

② 育児休業取得期間

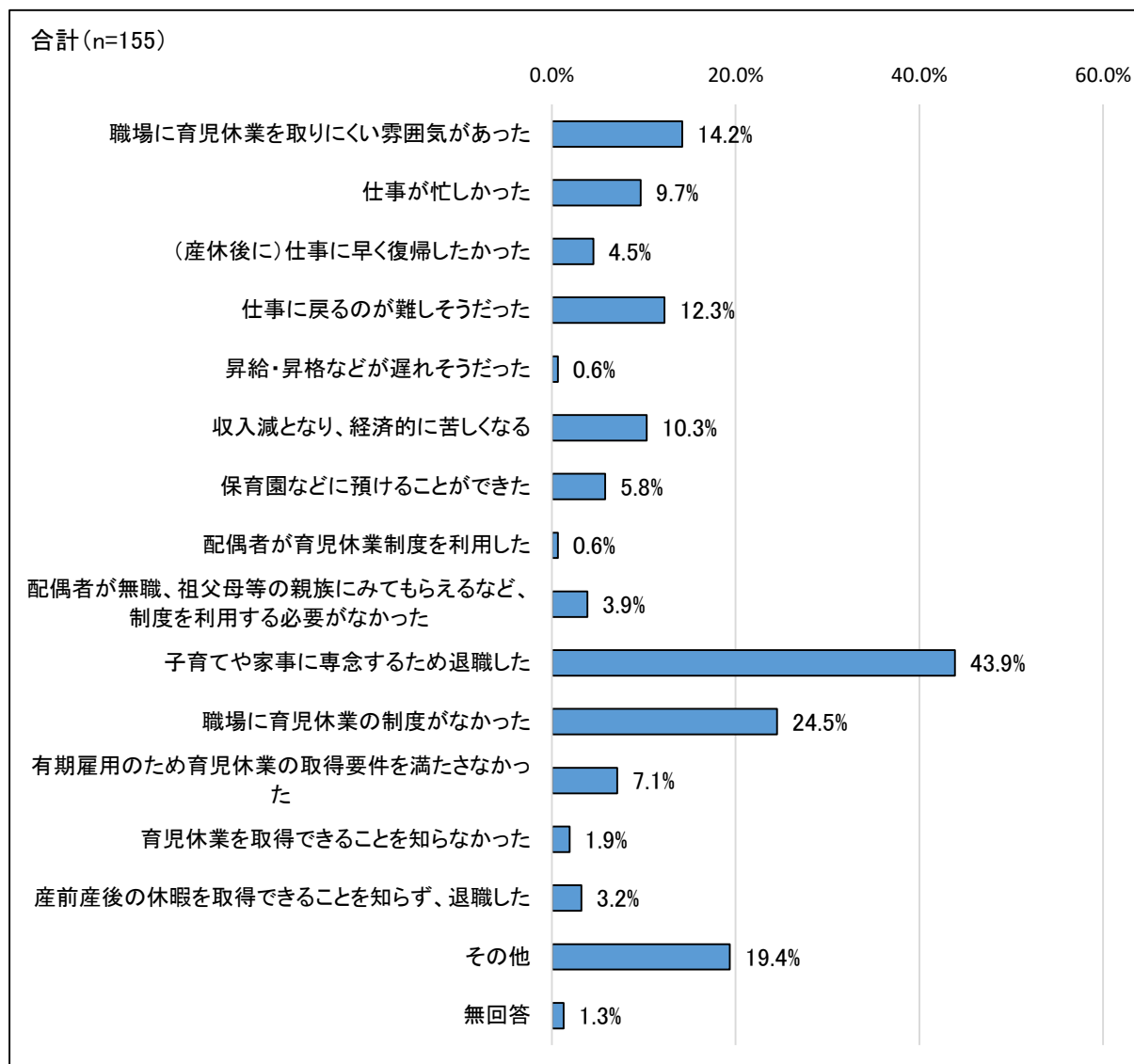
「201 日以上」の割合が 63.6%と最も高くなっています。



【問 30(母親)で「3. 取得していない(出産に伴う退職者を含む)」に○をつけた方 155 人が回答】

③ 取得していない理由

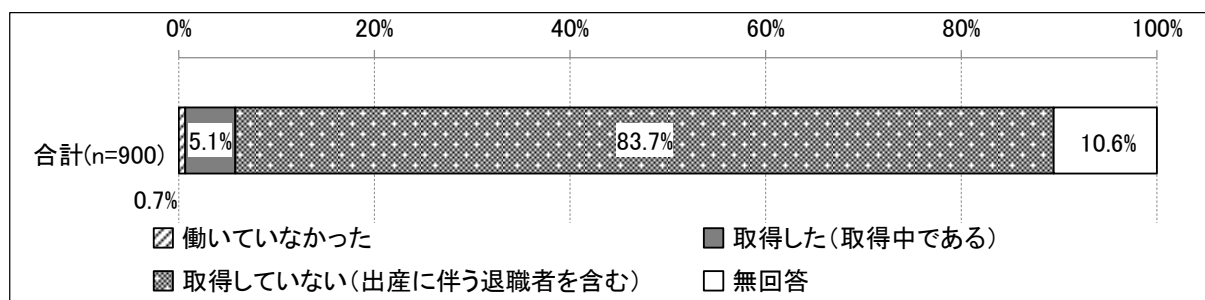
「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が 43.9%と最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった」の割合が 24.5%、「その他」の割合が 19.4%となっています。



(2) 父親の育児休業取得

① 育児休業取得の有無

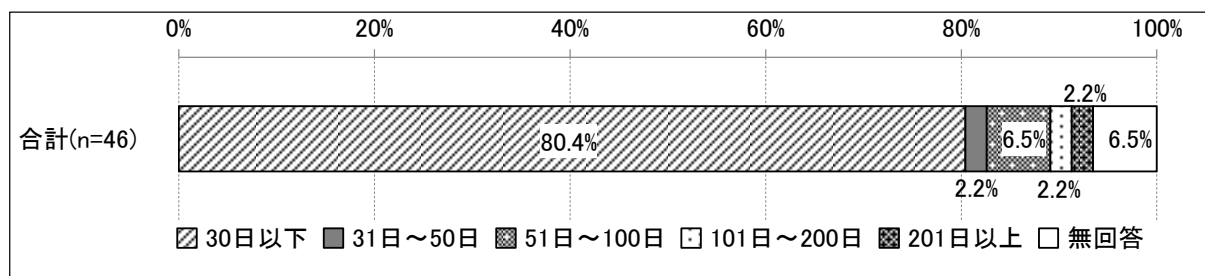
「取得していない（出産に伴う退職者を含む）」の割合が 83.7%と最も高くなっています。



【問 30(父親)で「2. 取得した(取得中である)」に○をつけた方 46 人が回答】

② 育児休業取得期間

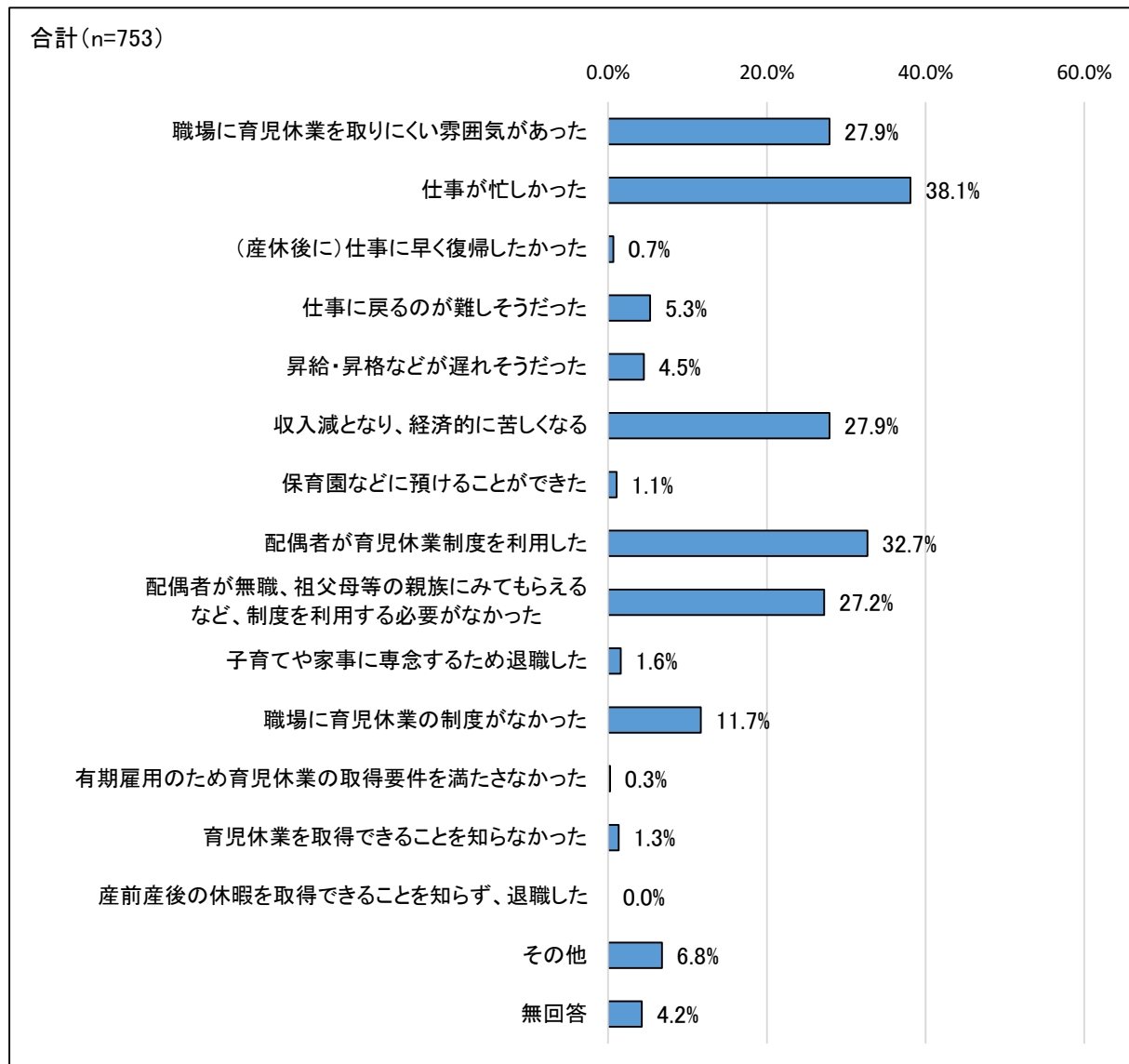
「30 日以下」の割合が 80.4%と最も高くなっています。



【問 30(父親)で「3. 取得していない(出産に伴う退職者を含む)」に○をつけた方 753 人が回答】

③ 取得していない理由

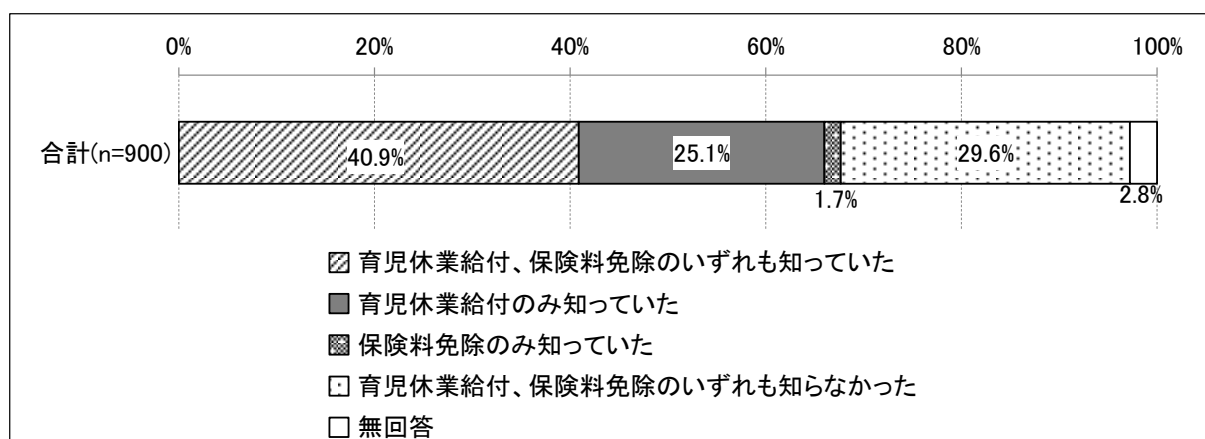
「仕事が忙しかった」の割合が 38.1%と最も高く、次いで「配偶者が育児休業制度を利用した」の割合が 32.7%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「収入減となり、経済的に苦しくなる」の割合が 27.9%となっています。



(3) 育児休業の制度の認知状況

問 30-1 子どもが原則1歳（保育園における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は2歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」の割合が40.9%と最も高く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」の割合が29.6%、「育児休業給付のみ知っていた」の割合が25.1%となっています。



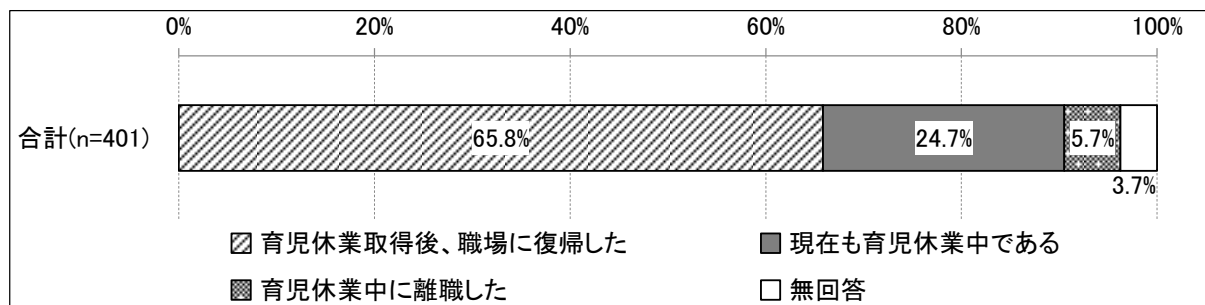
(4) 育児休業取得後の職場復帰

問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【問 30(母親)で「2. 取得した(取得中である)」に○をつけた方 401 人が回答】

母親

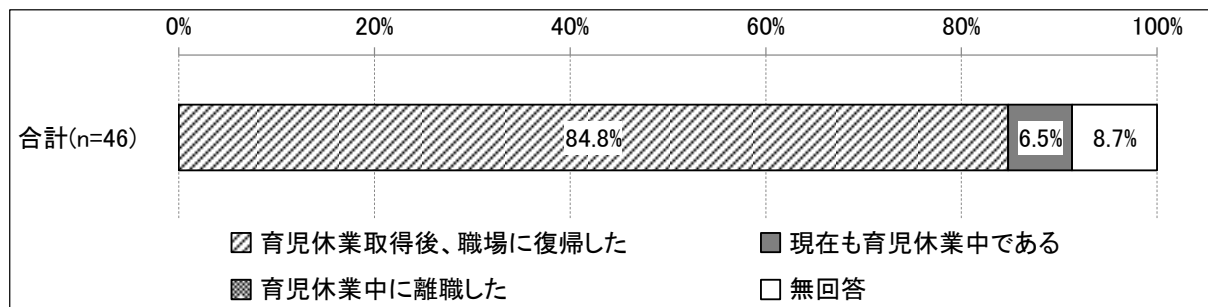
「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が65.8%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」の割合が24.7%となっています。



【問 30(父親)で「2. 取得した(取得中である)」に○をつけた方 46 人が回答】

父親

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が 84.8%となっています。



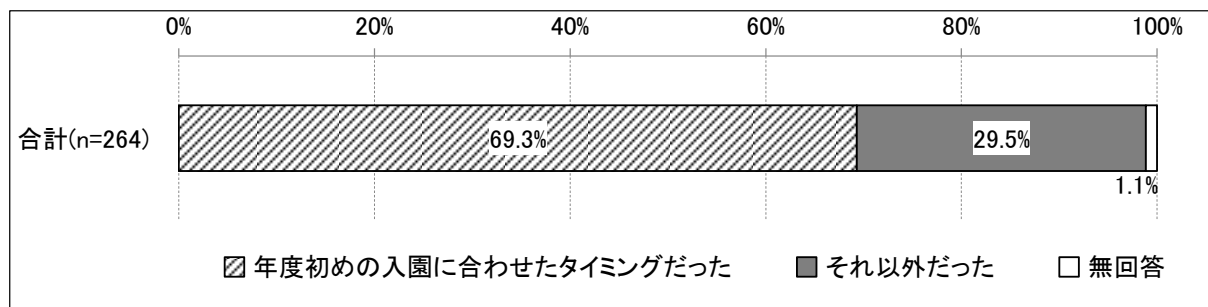
(5) 育児休業取得後の職場復帰のタイミング

問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

【問 30-2(母親)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方 264 人が回答】

母親

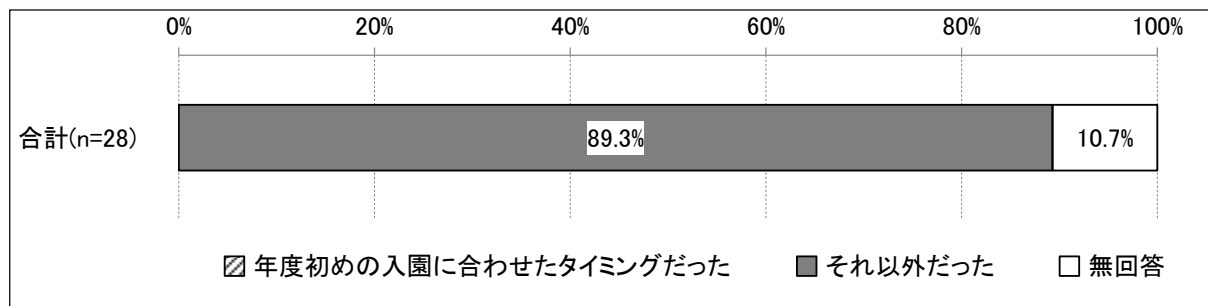
「年度初めの入園に合わせたタイミングだった」の割合が 69.3%、「それ以外だった」の割合が 29.5%となっています。



【問 30-2(父親)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方 28 人が回答】

父親

「それ以外だった」の割合が 89.3%となっています。



(6) 育児休業取得後の職場復帰時の子どもの年齢

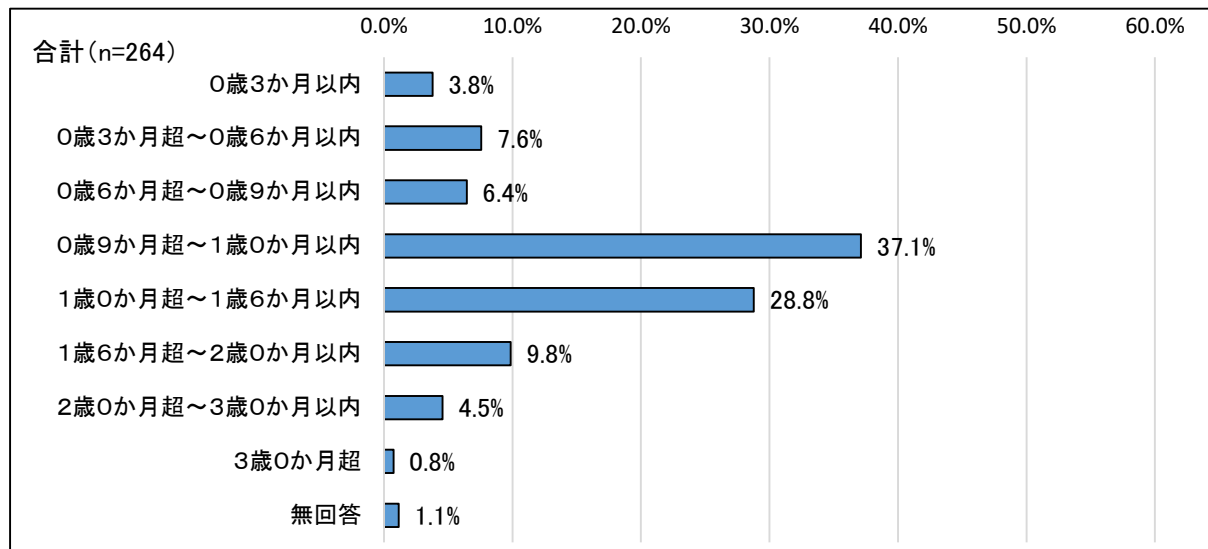
問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

【問 30-2(母親)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方 264 人が回答】

母親

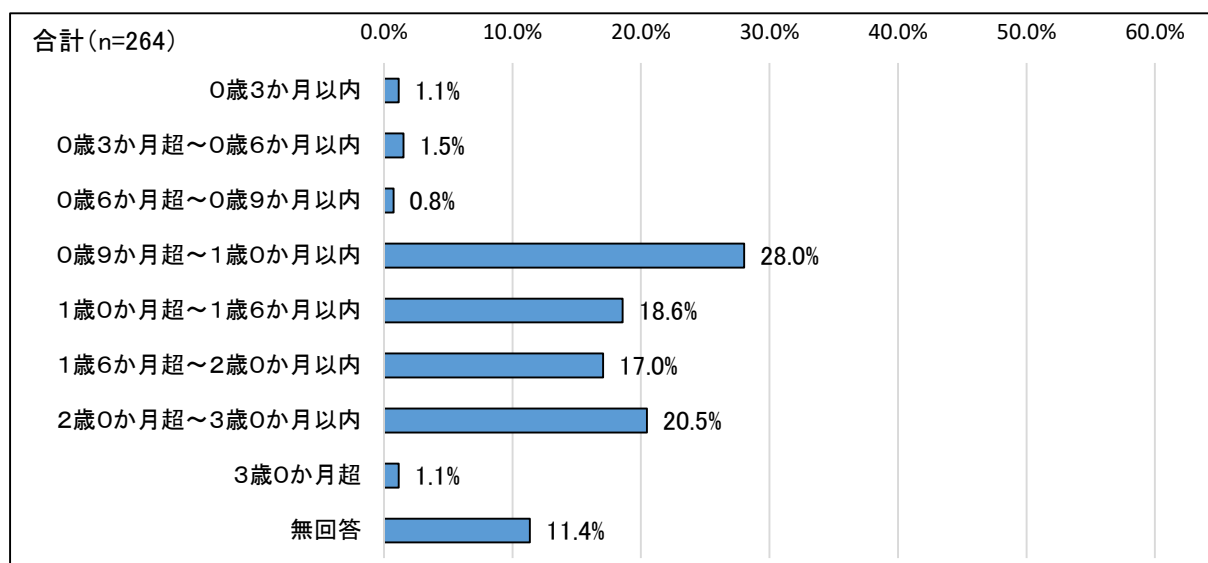
実際の取得期間

「0歳9か月超～1歳0か月以内」の割合が37.1%と最も高く、次いで「1歳0か月超～1歳6か月以内」の割合が28.8%となっています。



希望の取得期間

「0歳9か月超～1歳0か月以内」の割合が28.0%と最も高く、次いで「2歳0か月超～3歳0か月以内」の割合が20.5%、「1歳0か月超～1歳6か月以内」の割合が18.6%となっています。

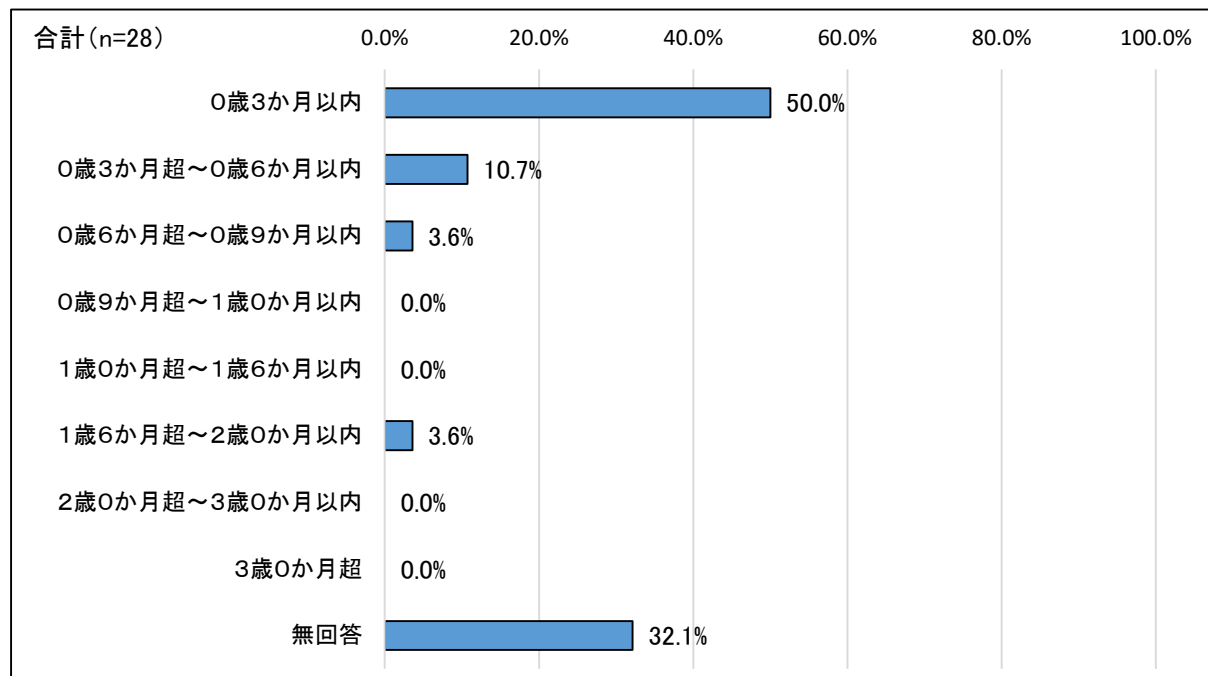


【問 30-2(父親)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方 28 人が回答】

父親

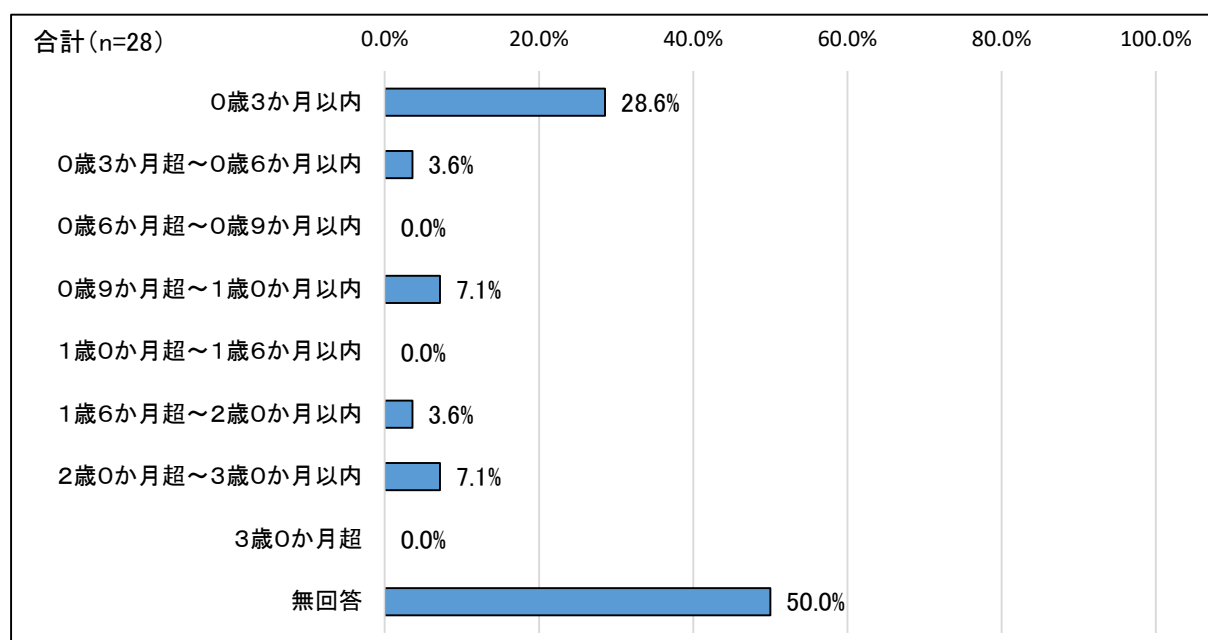
実際の取得期間

「0歳3か月以内」の割合が50.0%と最も高く、次いで「0歳3か月超～0歳6か月以内」の割合が10.7%となっています。



希望の取得期間

「0歳3か月以内」の割合が28.6%と最も高く、次いで「0歳9か月超～1歳0か月以内」「2歳0か月超～3歳0か月以内」の割合が7.1%となっています。



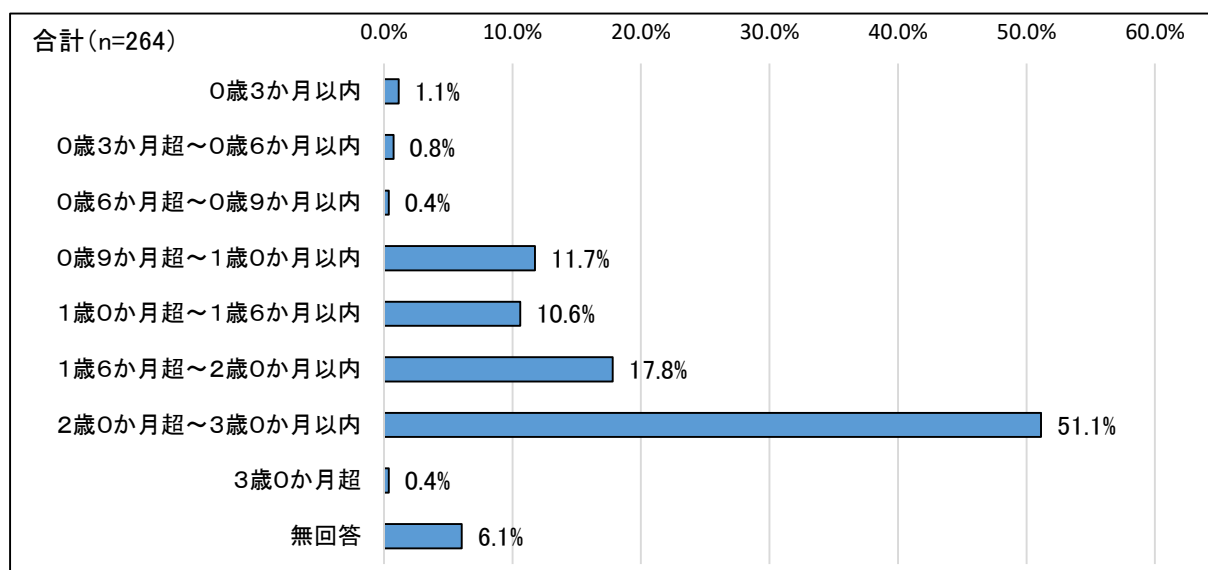
(7) 育児休業取得後の職場復帰時の希望する子どもの年齢

問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。()内に数字でご記入ください。

【問 30-2(母親)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方 264 人が回答】

母親

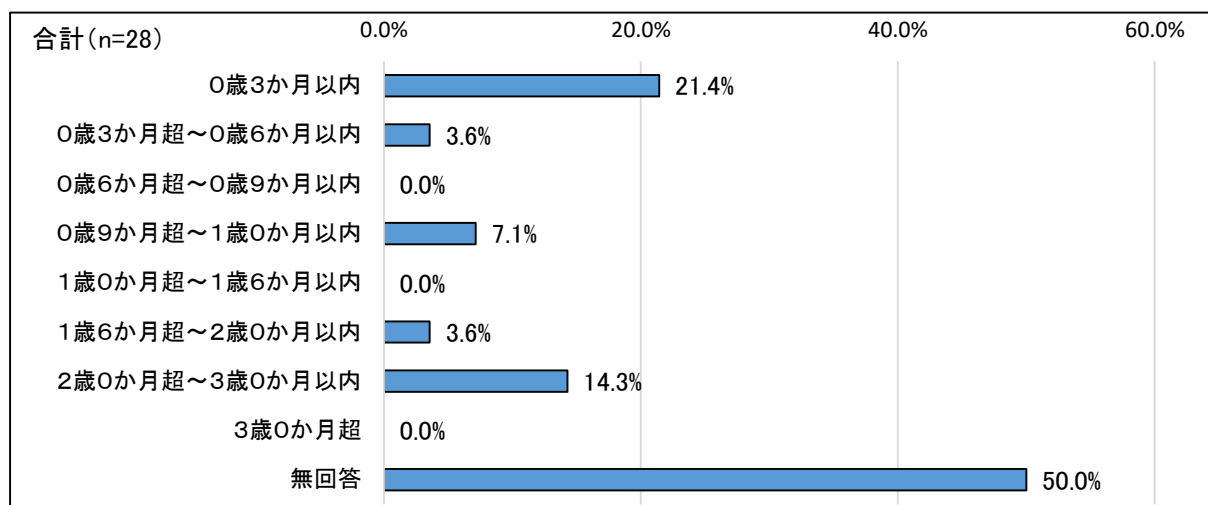
「2歳0か月超～3歳0か月以内」の割合が51.1%と最も高く、次いで「1歳6か月超～2歳0か月以内」の割合が17.8%、「0歳9か月超～1歳0か月以内」の割合が11.7%となっています。



【問 30-2(父親)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方 28 人が回答】

父親

「0歳3か月以内」の割合が21.4%と最も高く、次いで「2歳0か月超～3歳0か月以内」の割合が14.3%となっています。



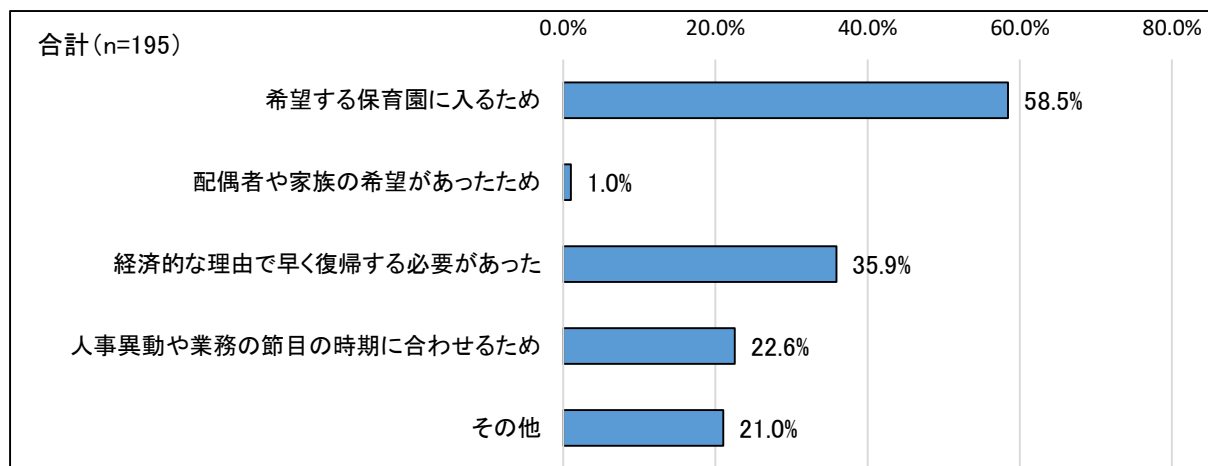
(8) 職場復帰しなかった理由

問 30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方

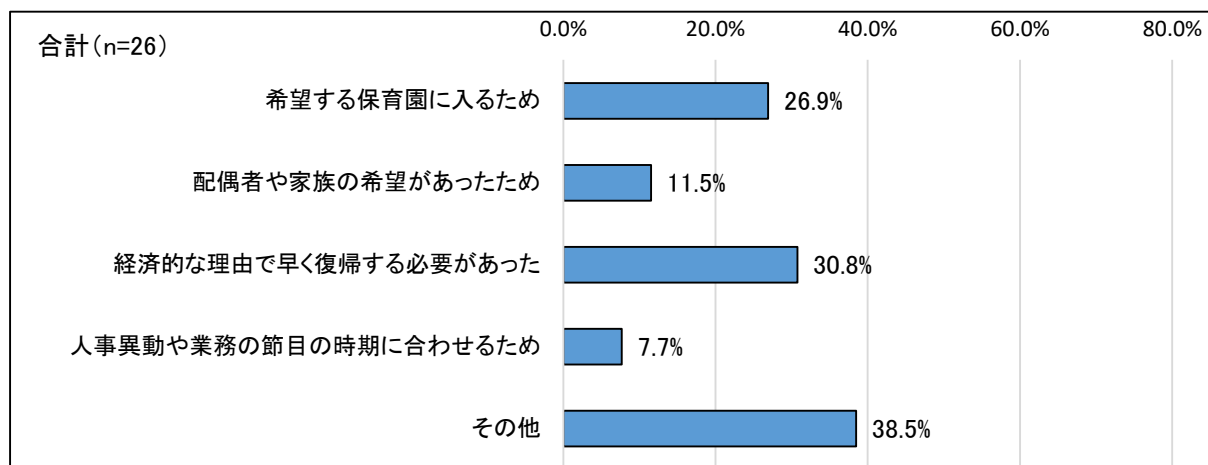
母親

「希望する保育園に入るため」の割合が58.5%と最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」の割合が35.9%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が22.6%となっています。



父親

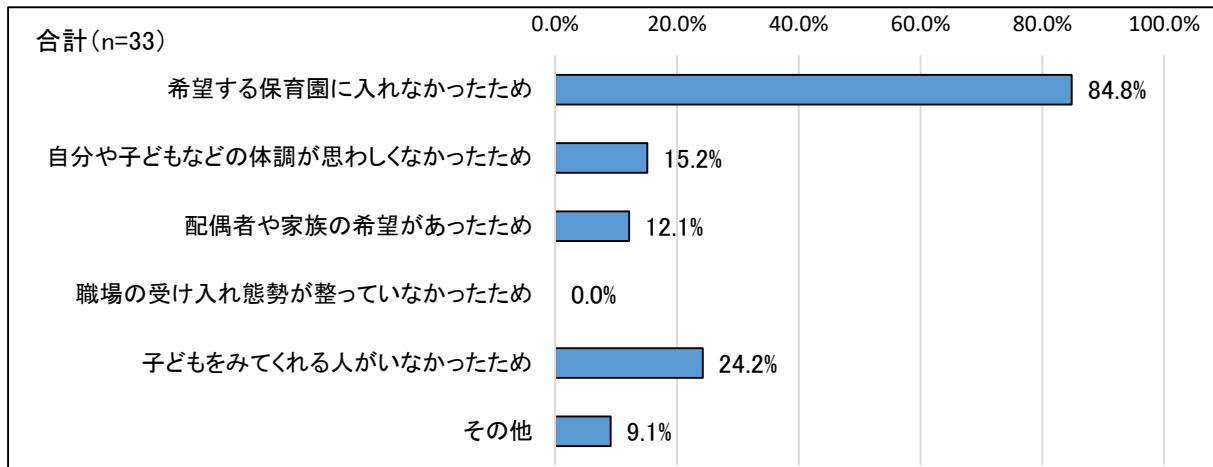
「その他」の割合が38.5%と最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」の割合が30.8%、「希望する保育園に入るため」の割合が26.9%となっています。また、最も割合の高い「その他」の意見としては、「職場が忙しく、それ以上は状況的にもらえない」「自営業のため」等の意見が挙がっています。



(2)「希望」より遅く復帰した方

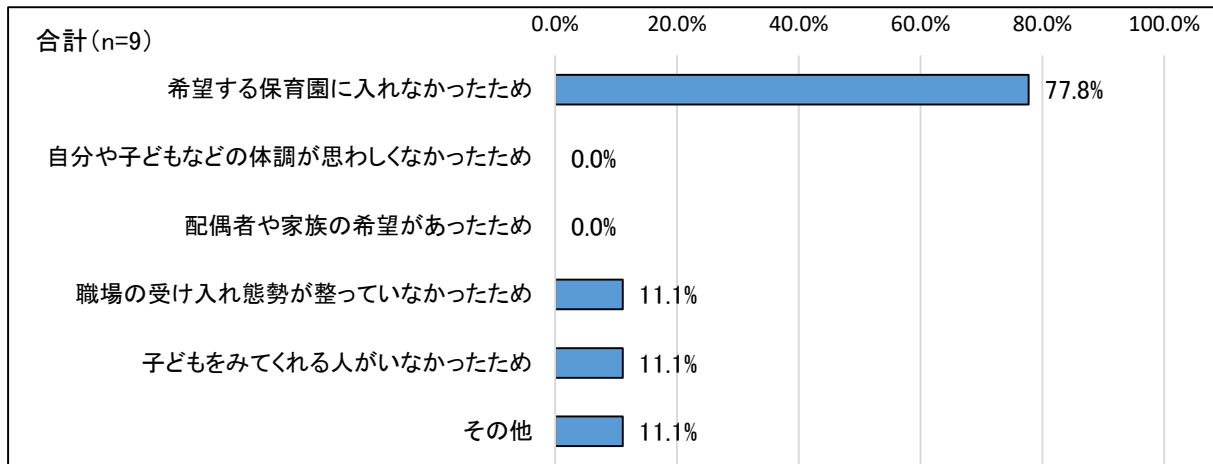
母親

「希望する保育園に入れなかったため」の割合が84.8%と最も高くなっています。



父親

「希望する保育園に入れなかったため」の割合が77.8%と最も高くなっています。



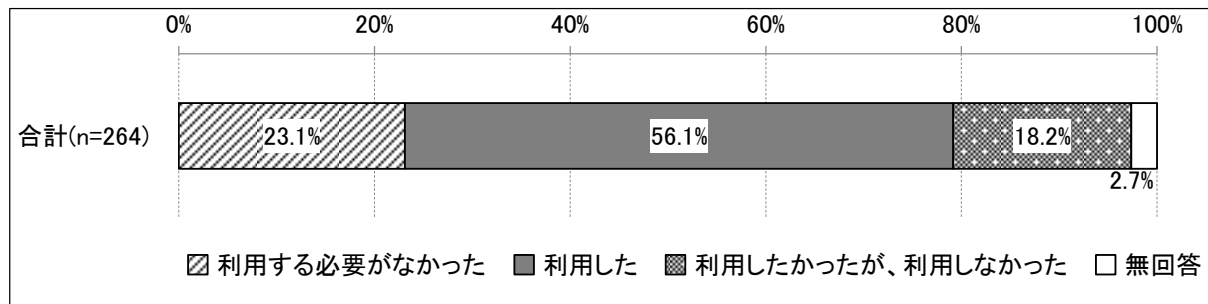
(9) 短時間勤務制度の利用

問 30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【問 30-2(母親)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方 264 人が回答】

母親

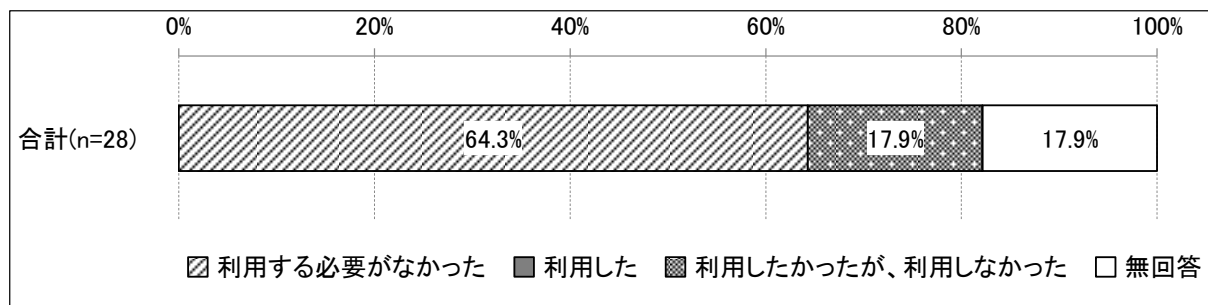
「利用した」の割合が56.1%と最も高く、次いで「利用する必要がなかった」の割合が23.1%、「利用したかったが、利用しなかった」の割合が18.2%となっています。



【問 30-2(父親)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方 28 人が回答】

父親

「利用する必要がなかった」の割合が64.3%と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった」の割合が17.9%となっています。



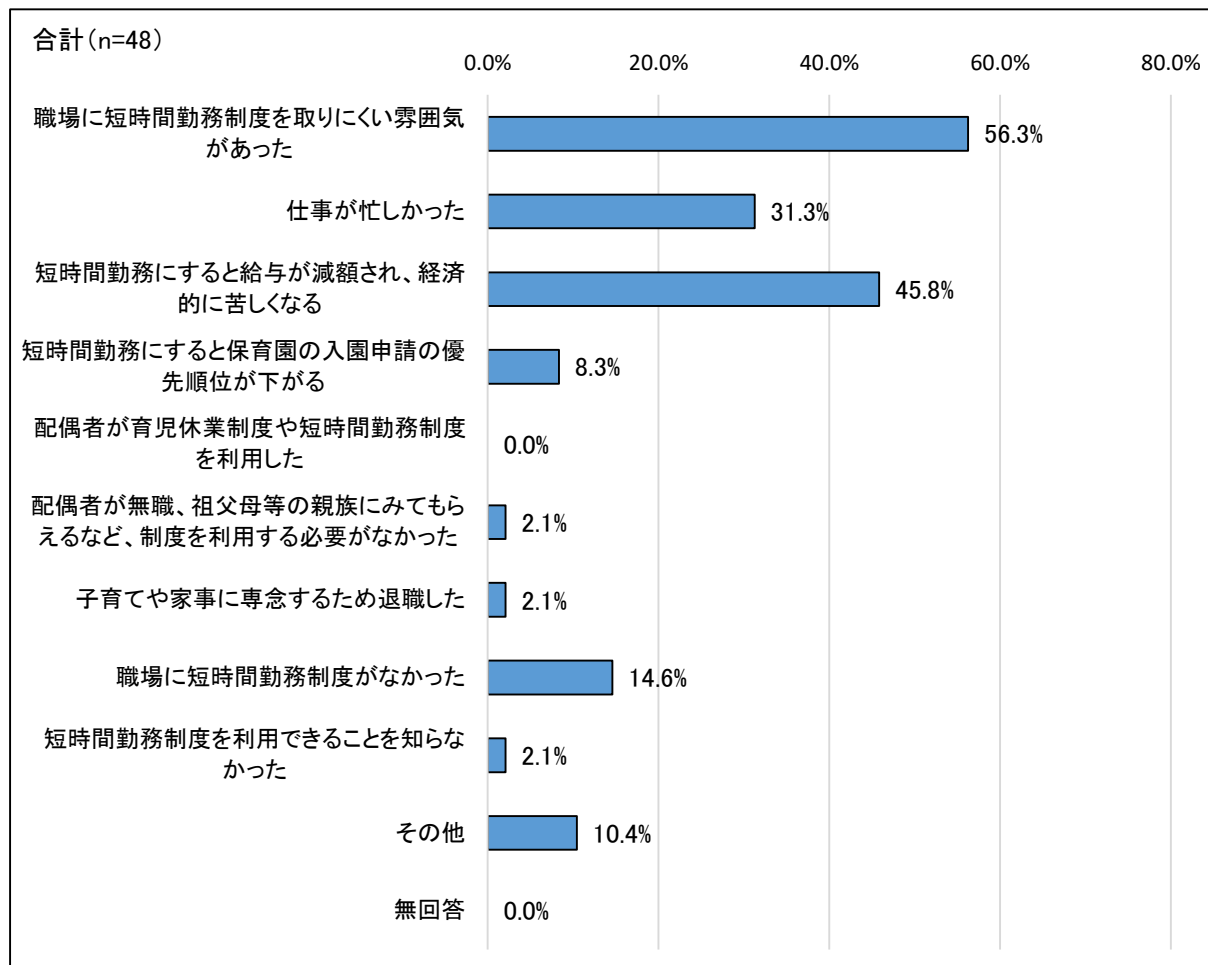
(10) 短時間勤務制度を利用しなかった理由

問 30ー8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【問 30-7（母親）で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方 48 人が回答】

母親

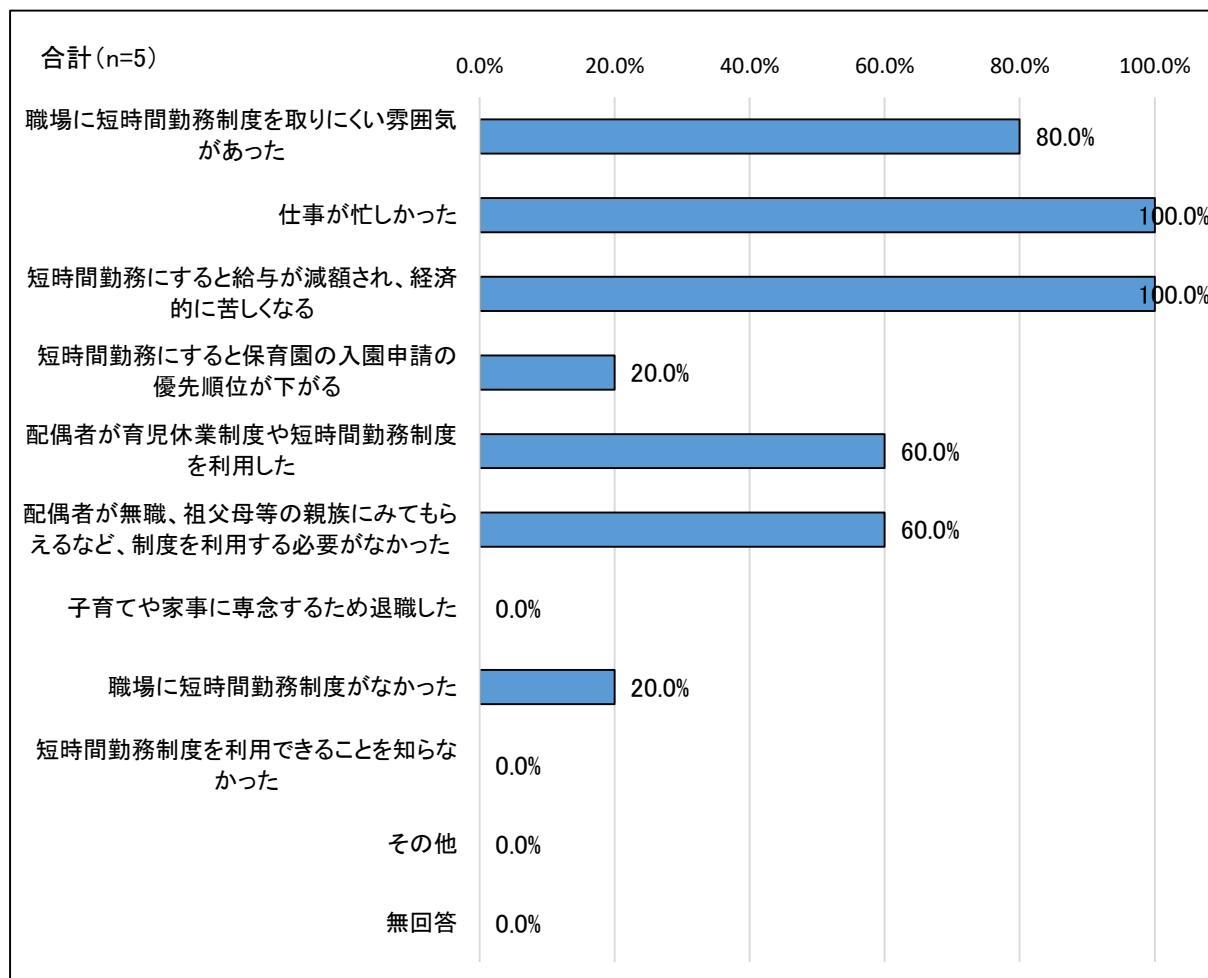
「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が 56.3%と最も高く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」の割合が 45.8%、「仕事が忙しかった」の割合が 31.3%となっています。



【問 30-7(父親)で「3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」に○をつけた方 5 人が回答】

父親

「仕事が忙しかった」「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」の割合が 100.0%と最も高く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が 80.0%となっています。



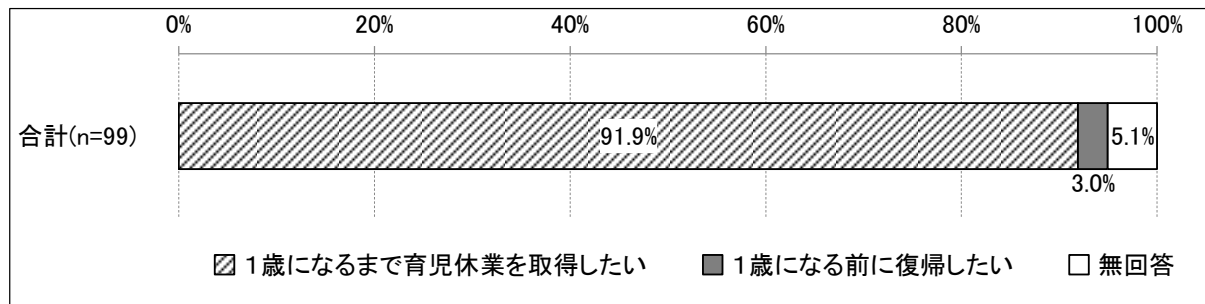
(11) 必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するか

問 30-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【問 30-2(母親)で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた 99 人の方が回答】

母親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」の割合が91.9%となっています。



【問 30-2(父親)で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方 2 人が回答】

父親

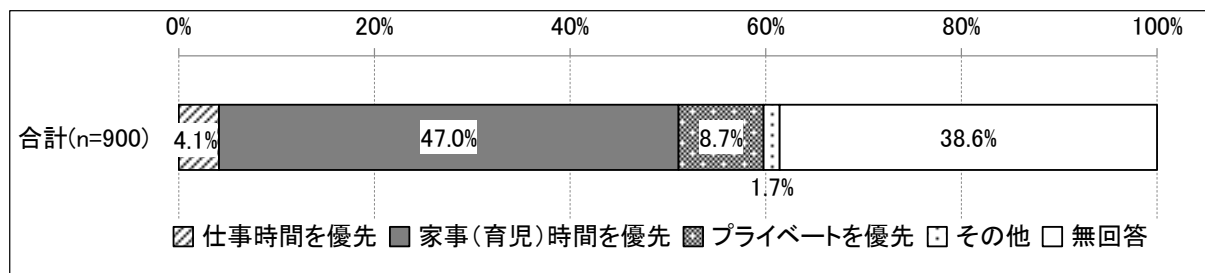
「1歳になるまで育児休業を取得したい」が1件となっています。

(12) 「仕事時間」と「家事（育児）」・「プライベートの生活時間」の優先度

問 31 すべての方にうかがいます。生活の中で、「仕事時間」と「家事（育児）」・「プライベートの生活時間」の優先度についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

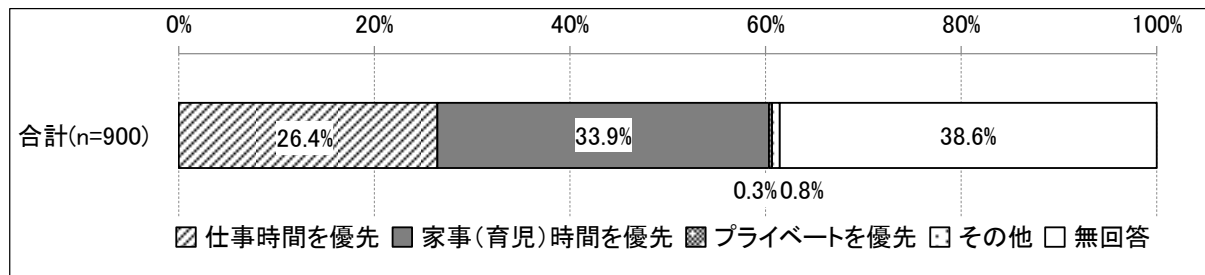
(1) 希望

「家事（育児）時間を優先」の割合が47.0%と最も高くなっています。



(2) 現実

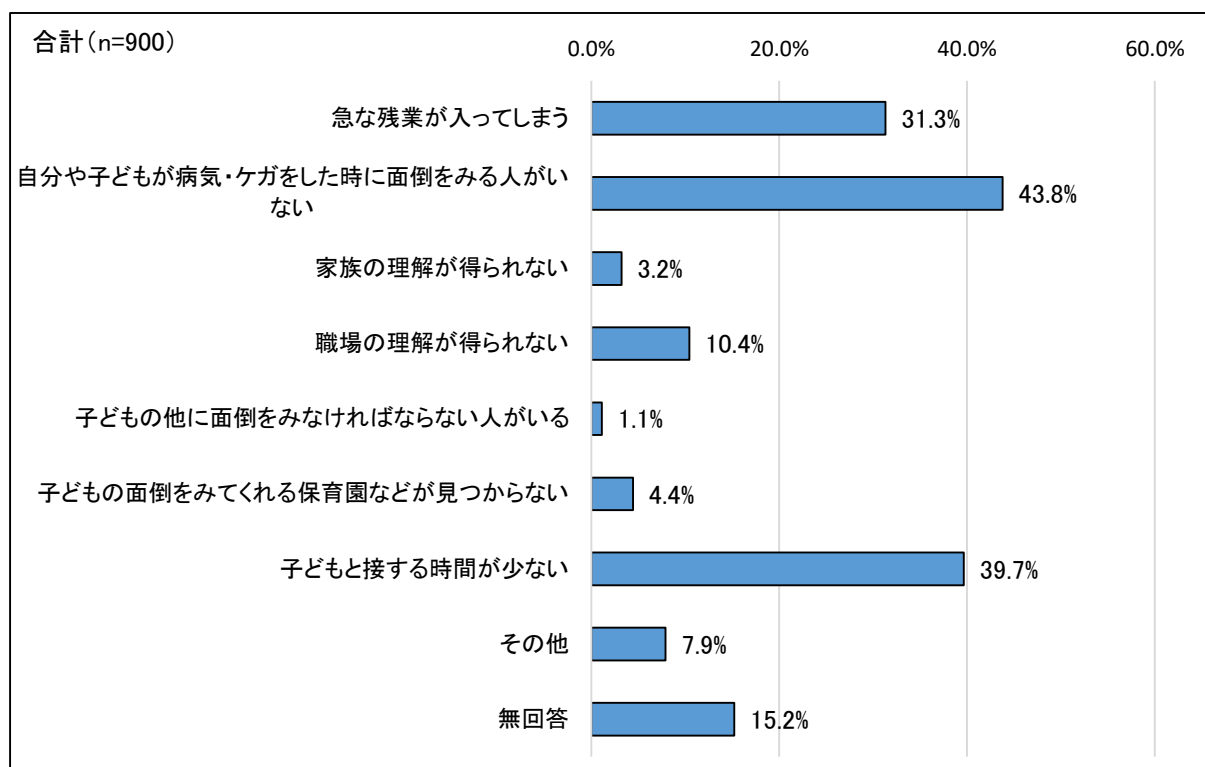
「家事（育児）時間を優先」の割合が 33.9%と最も高く、次いで「仕事時間を優先」の割合が 26.4%となっています。



(13) 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じること

問 32 すべての方にうかがいます。仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることは何ですか。当てはまる番号 2 つまでに○をつけてください。

「自分や子どもが病気・ケガをした時に面倒をみる人がいない」の割合が 43.8%と最も高く、次いで「子どもと接する時間が少ない」の割合が 39.7%、「急な残業が入ってしまう」の割合が 31.3%となっています。

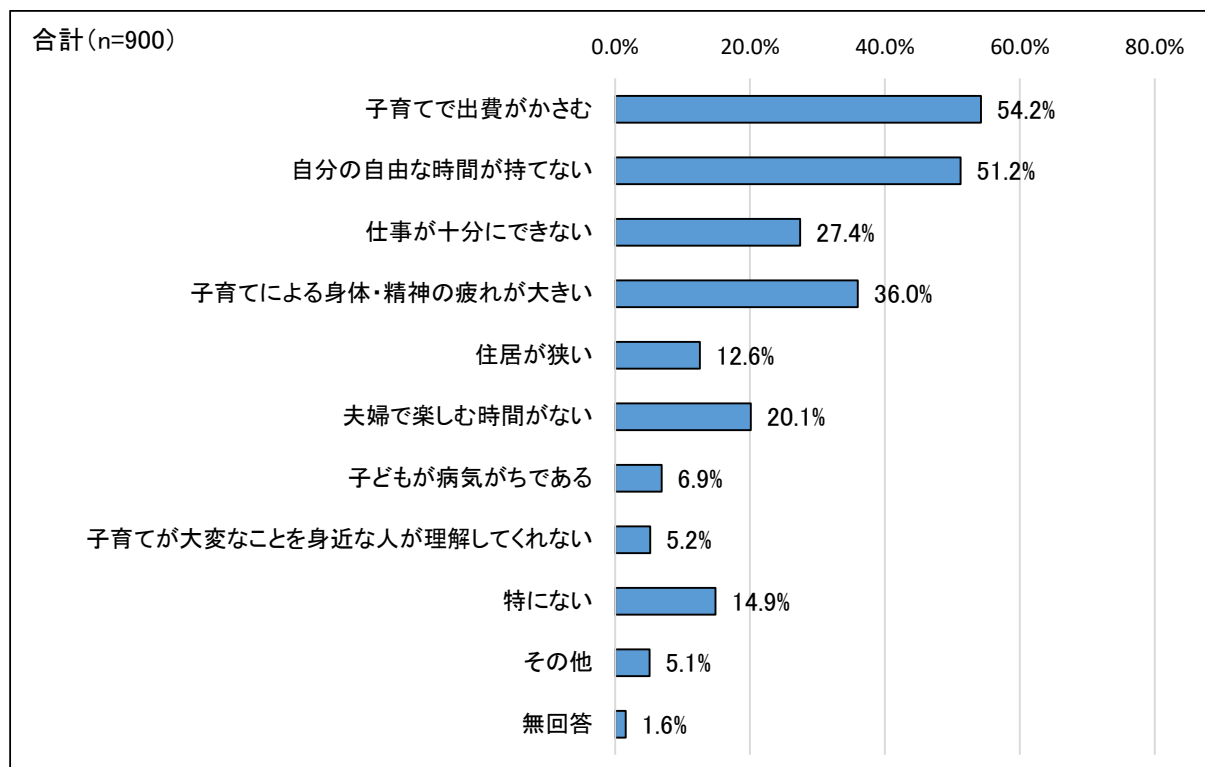


12. 子育ての不安と悩みについて

(1) 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいること

問 33 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

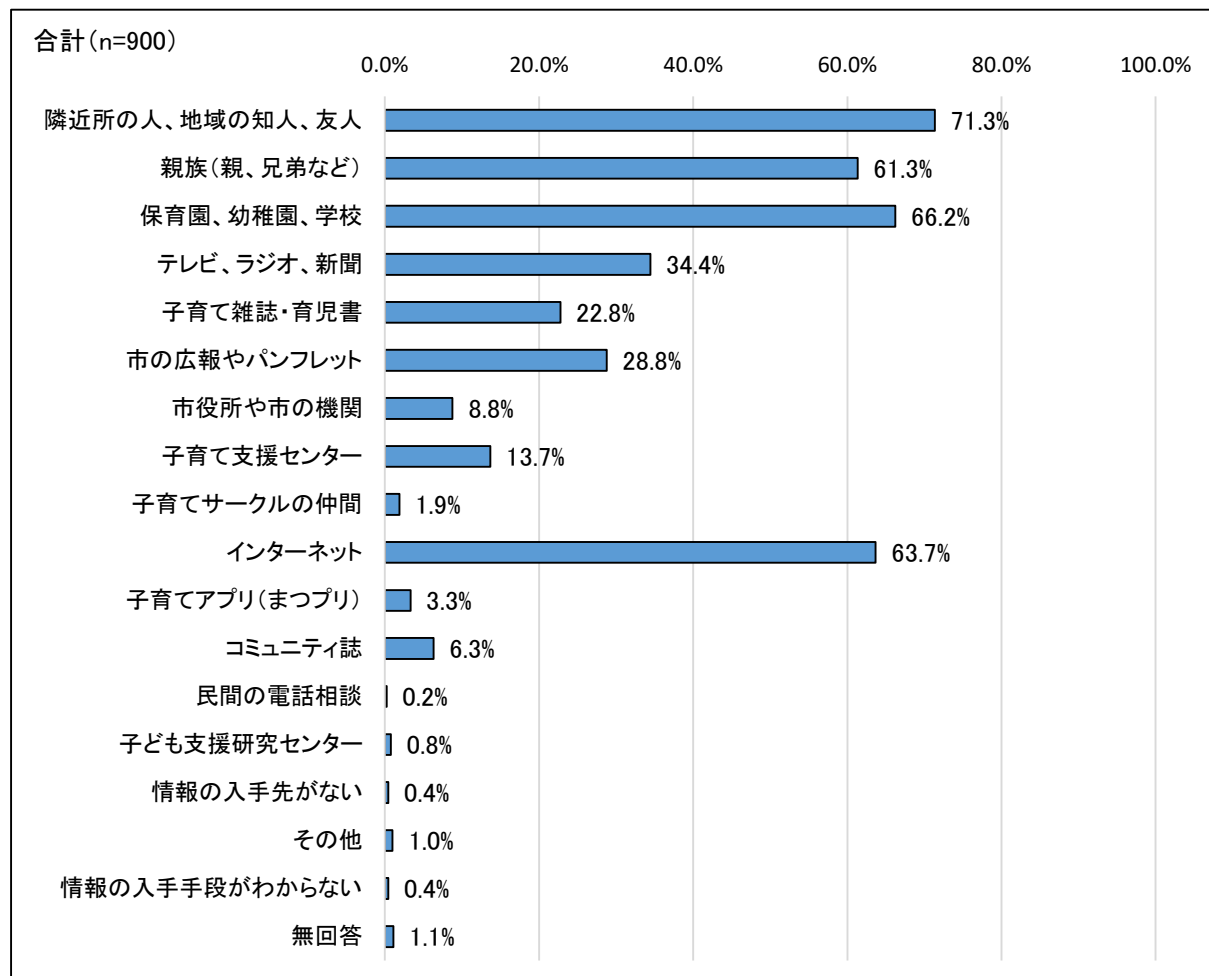
「子育てで出費がかさむ」の割合が54.2%と最も高く、次いで「自分の自由な時間が持てない」の割合が51.2%、「子育てによる身体・精神の疲れが大きい」の割合が36.0%となっています。



(2) 子育てに関する情報の入手

問 34 子育てに関する情報をどのように入手していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

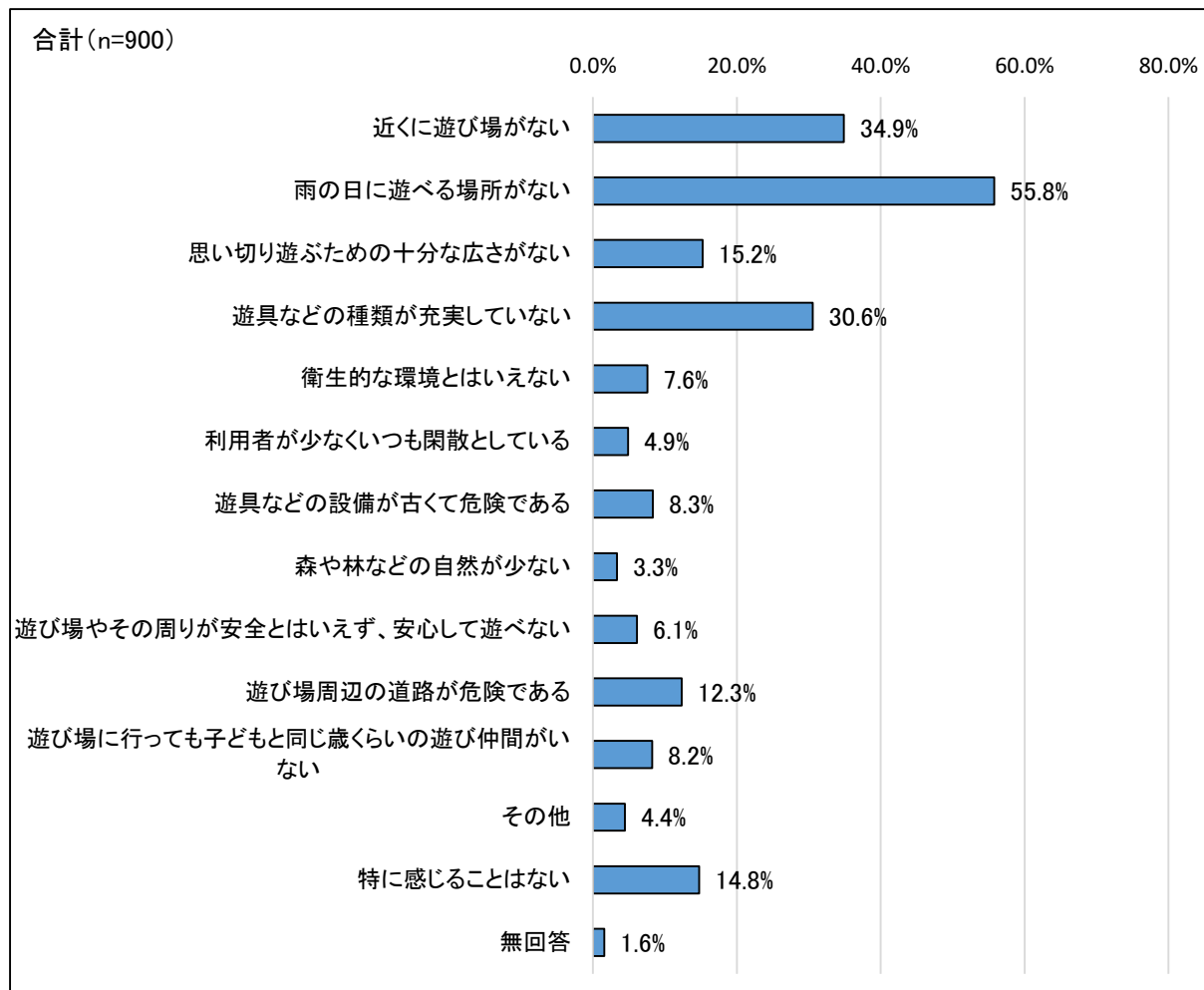
「隣近所の人、地域の知人、友人」の割合が71.3%と最も高く、次いで「保育園、幼稚園、学校」の割合が66.2%、「インターネット」の割合が63.7%となっています。



(3) 遊び場について日頃感じていること

問 35 家の近くの子どもの遊び場について、日頃感じていることがありますか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

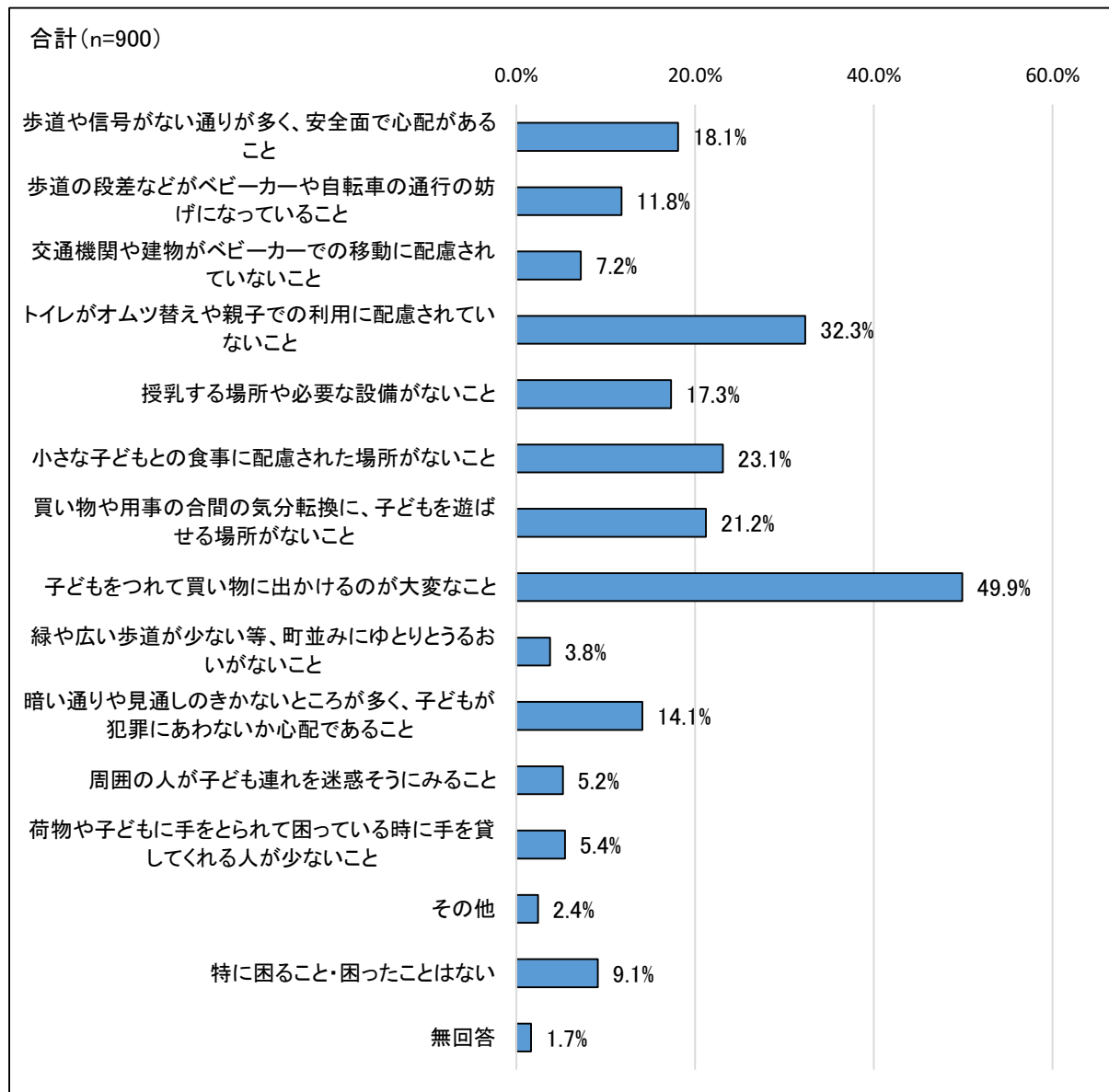
「雨の日に遊べる場所がない」の割合が 55.8%と最も高く、次いで「近くに遊び場がない」の割合が 34.9%、「遊具などの種類が充実していない」の割合が 30.6%となっています。



(4) 子どもとの外出の際、困ること・困ったこと

問 36 子どもとの外出の際、困ること・困ったことは何ですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

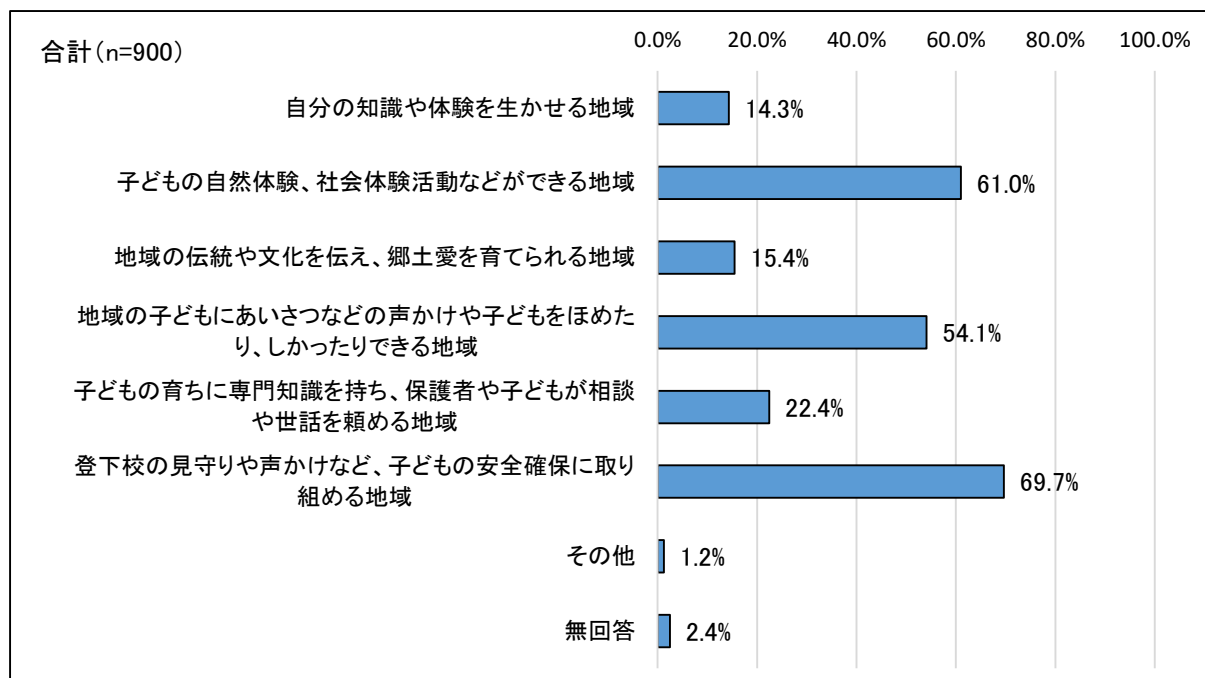
「子どもをつれて買い物に出かけるのが大変なこと」の割合が 49.9%と最も高く、次いで「トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていないこと」の割合が 32.3%、「小さな子どもとの食事に配慮された場所がないこと」の割合が 23.1%となっています。



(5) 子どもの育ちを支援するため、どのような地域が必要だと思うか

問 37 子どもの育ちを支援するため、どのような地域が必要だと思いますか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

「登下校の見守りや声かけなど、子どもの安全確保に取り組める地域」の割合が69.7%と最も高く、次いで「子どもの自然体験、社会体験活動などができる地域」の割合が61.0%、「地域の子どもにあいさつなどの声かけや子どもをほめたり、しかったりできる地域」の割合が54.1%となっています。

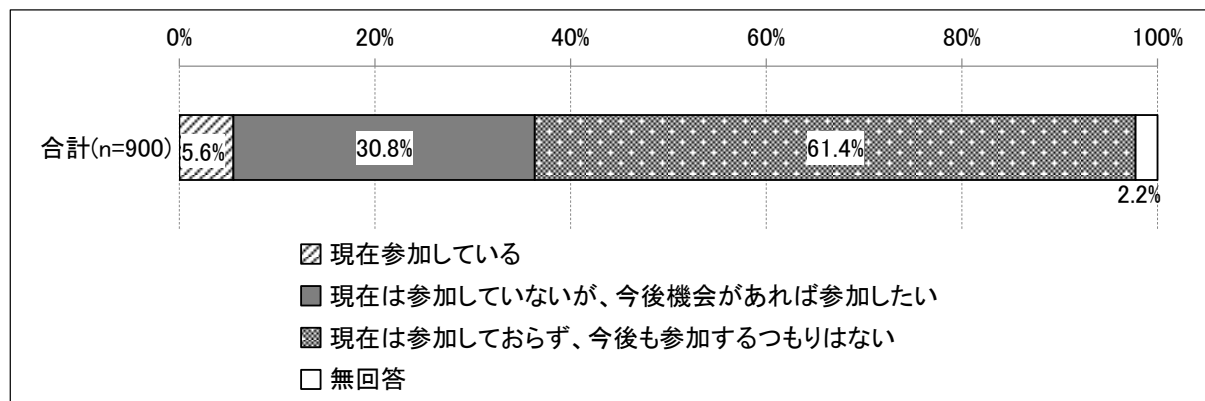


13. 子育てのサークルへの参加について

(1) 子育てに関するサークルなどへの自主的な活動参加

問 38 あなたは子育てに関するサークルなど自主的な活動に参加していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」の割合が61.4%と最も高く、次いで「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」の割合が30.8%となっています。

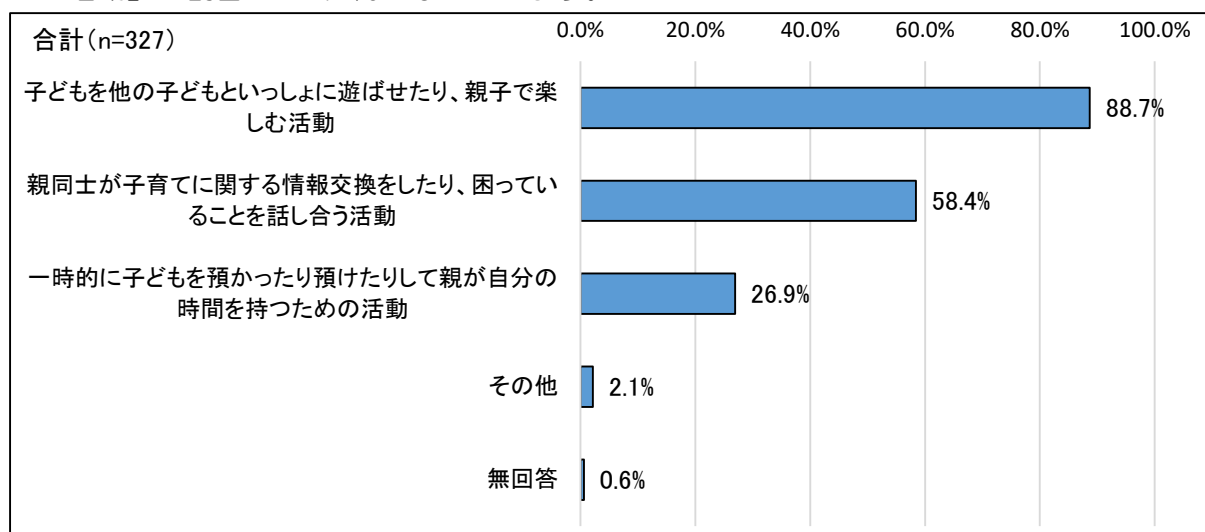


(2) 今後実施したい自主活動、参加したい活動

問 38-1 問 38 で「1.」「2.」に○をつけた方にうかがいます。今後実施したい自主活動、参加したい活動はどのようなものですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【問 38 で「1. 現在参加している」「2. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」に○をつけた方 327 人が回答】

「子どもを他の子どもといっしょに遊ばせたり、親子で楽しむ活動」の割合が 88.7%と最も高く、次いで「親同士が子育てに関する情報交換をしたり、困っていることを話し合う活動」の割合が 58.4%、「一時的に子どもを預かったり預けたりして親が自分の時間を持つための活動」の割合が 26.9%となっています。

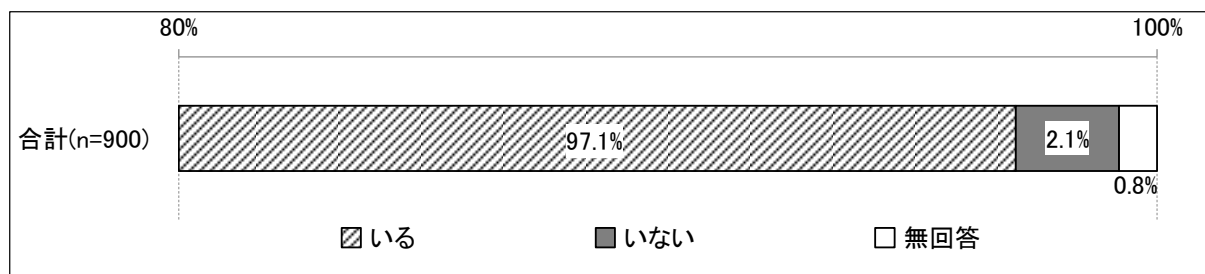


14. 健康・医療について

(1) かかりつけの小児科医がいるか

問 39 お子さんの病気や救急医療についてうかがいます。お子さんのかかりつけの小児科医がいますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

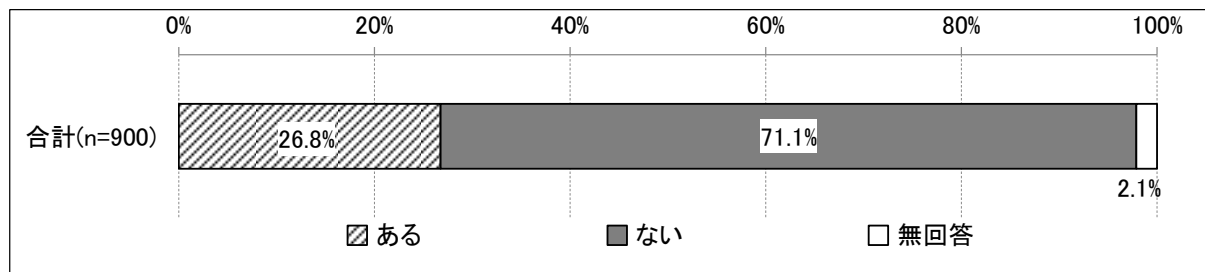
「いる」の割合が 97.1%、「いない」の割合が 2.1%となっています。



(2) 事故の経験はあるか

問 40 乳幼児のお子さんの事故についてうかがいます。事故の経験はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「ない」の割合が71.1%、「ある」の割合が26.8%となっています。

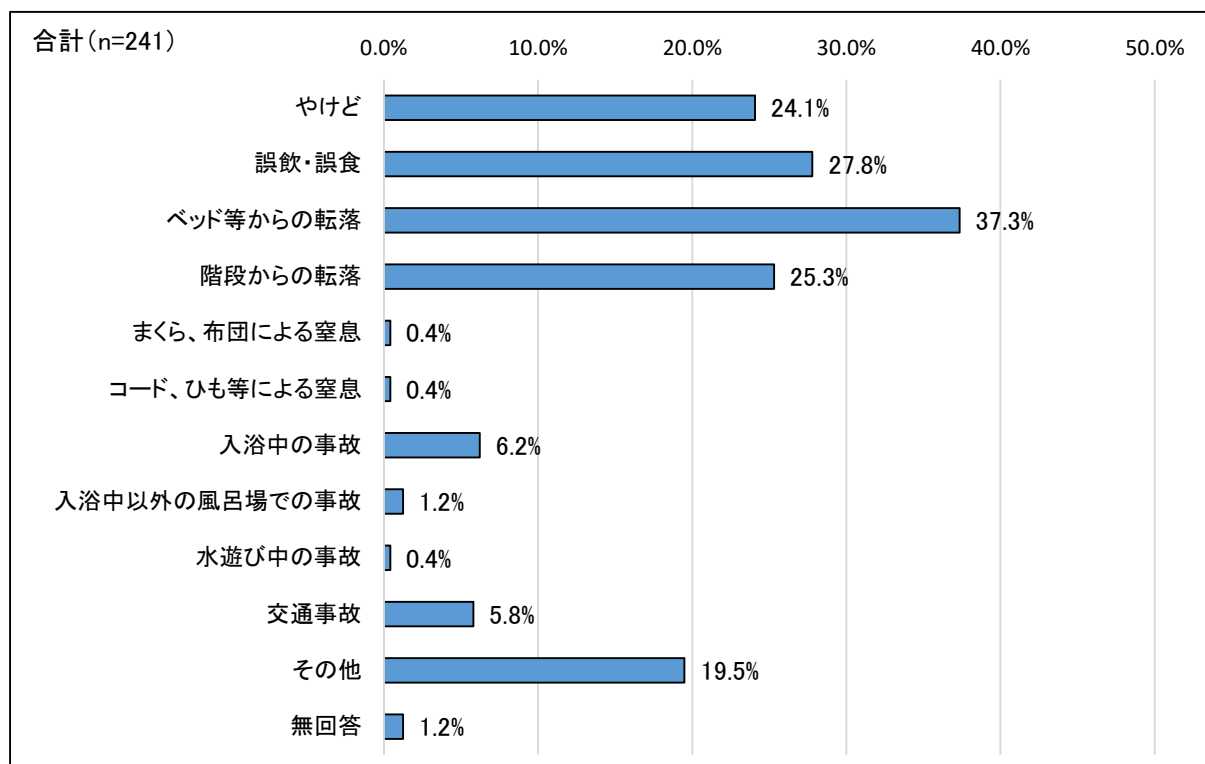


(3) 事故の内容

問 40-1 問 40 で「1. ある」に○をつけた方にうかがいます。事故の内容はどのようなものですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【問 40 で「1. ある」に○をつけた方 241 人が回答】

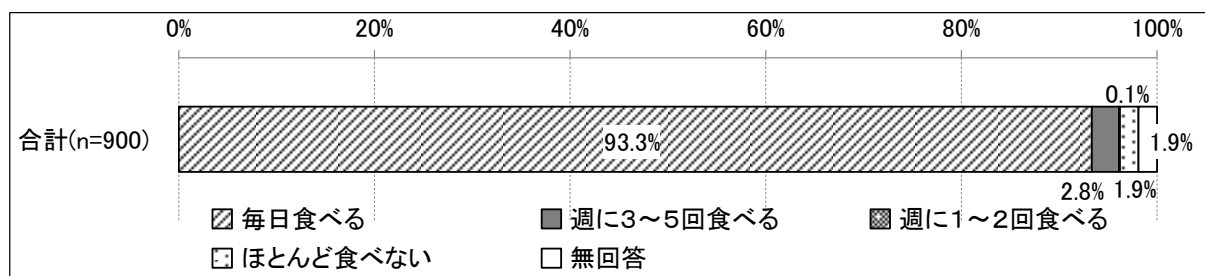
「ベッド等からの転落」の割合が37.3%と最も高く、次いで「誤飲・誤食」の割合が27.8%、「階段からの転落」の割合が25.3%となっています。



(4) 朝食をどのように食べているか

問 41 お子さんは朝食をどのように食べていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「毎日食べる」の割合が93.3%と最も高くなっています。

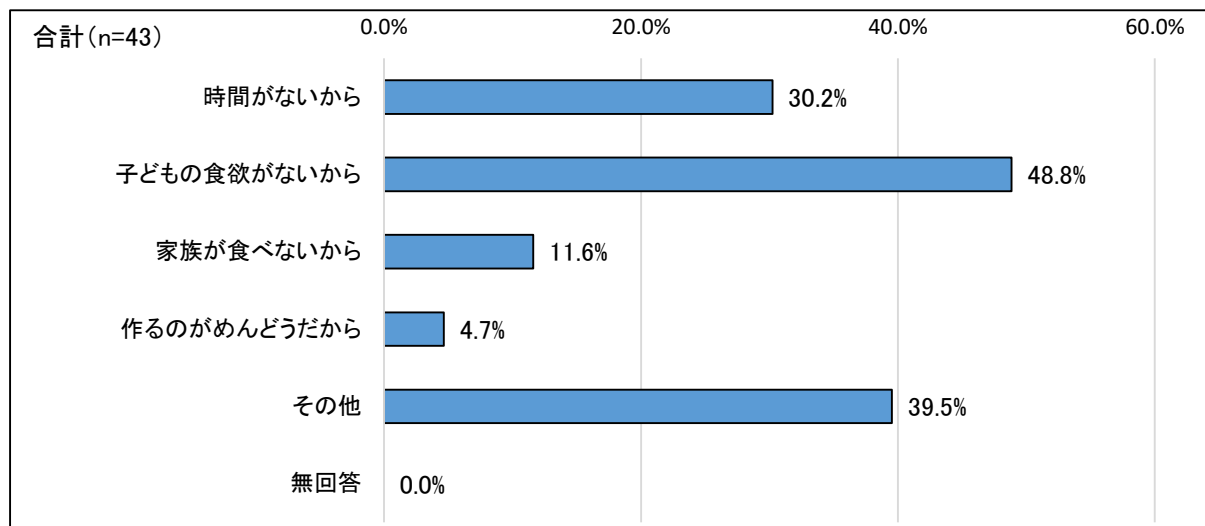


(5) 朝食を規則的に食べない理由

問 41-1 問 41 で「2.」～「4.」に○をつけた方にうかがいます。朝食を規則的に食べない理由はどれですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【問 41 で「2.」～「4.」(朝食を規則的に食べない)に○をつけた方 43 人が回答】

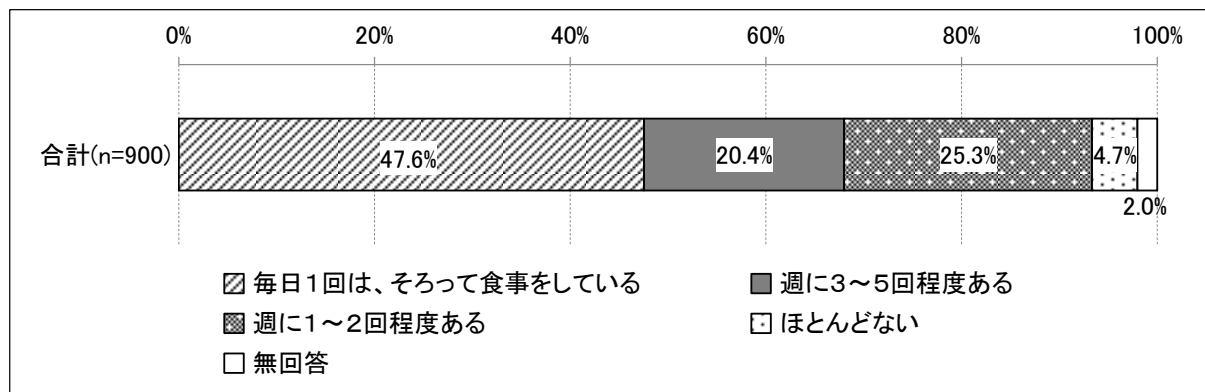
「子どもの食欲がないから」の割合が48.8%と最も高く、次いで「その他」の割合が39.5%、「時間がないから」の割合が30.2%となっています。



(6) 家族がそろって食事をすることがあるか

問 42 あなたの家庭では、家族がそろって食事をすることがありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「毎日1回は、そろって食事をしている」の割合が47.6%と最も高く、次いで「週に1～2回程度ある」の割合が25.3%、「週に3～5回程度ある」の割合が20.4%となっています。

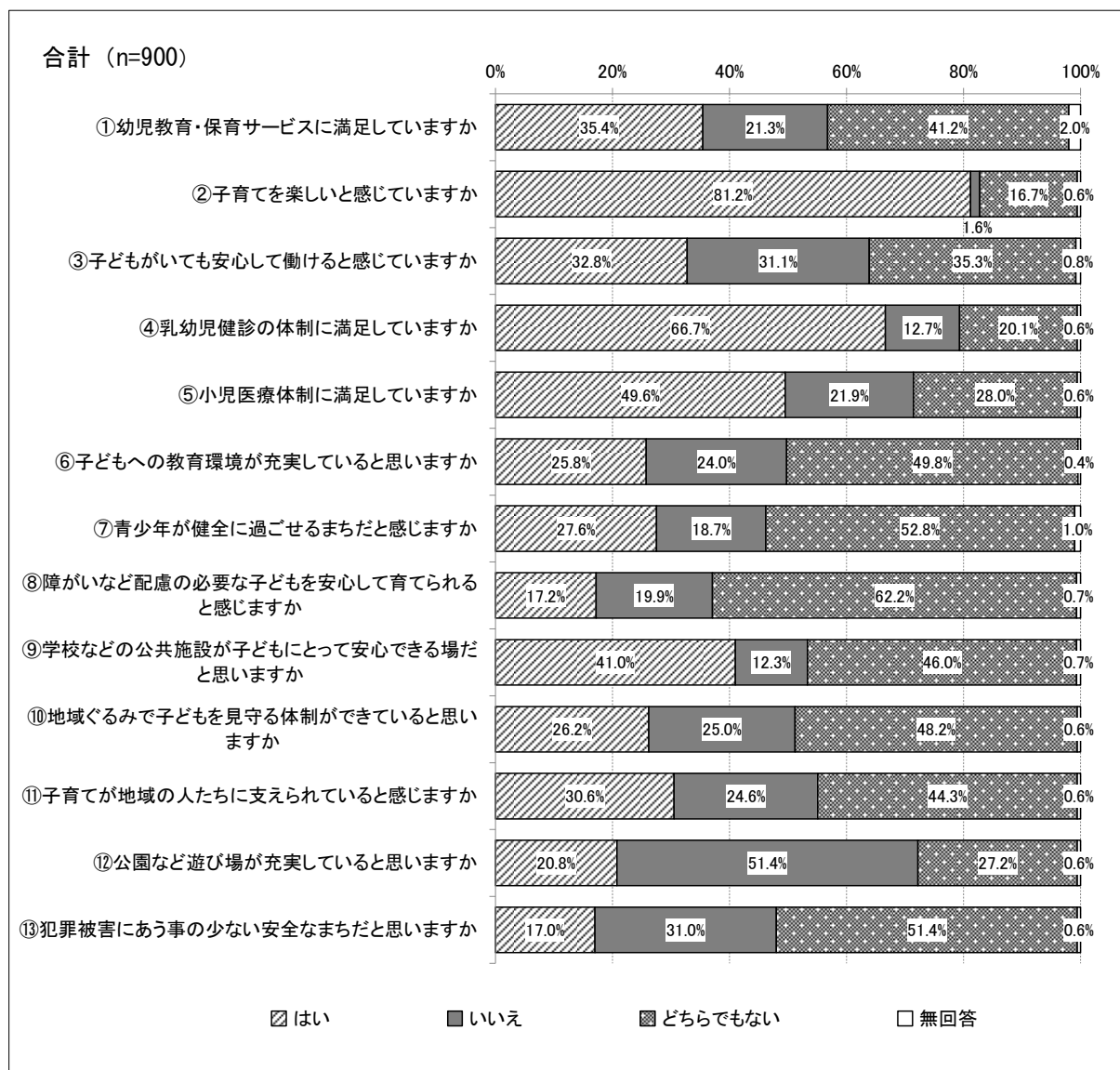


15. 子育て施策全般について

(1) 市における各分野の感じ方

問 43 あなたは、松阪市における以下のような分野についてどのように感じていますか。
それぞれの項目について当てはまる番号1つに○をつけてください。

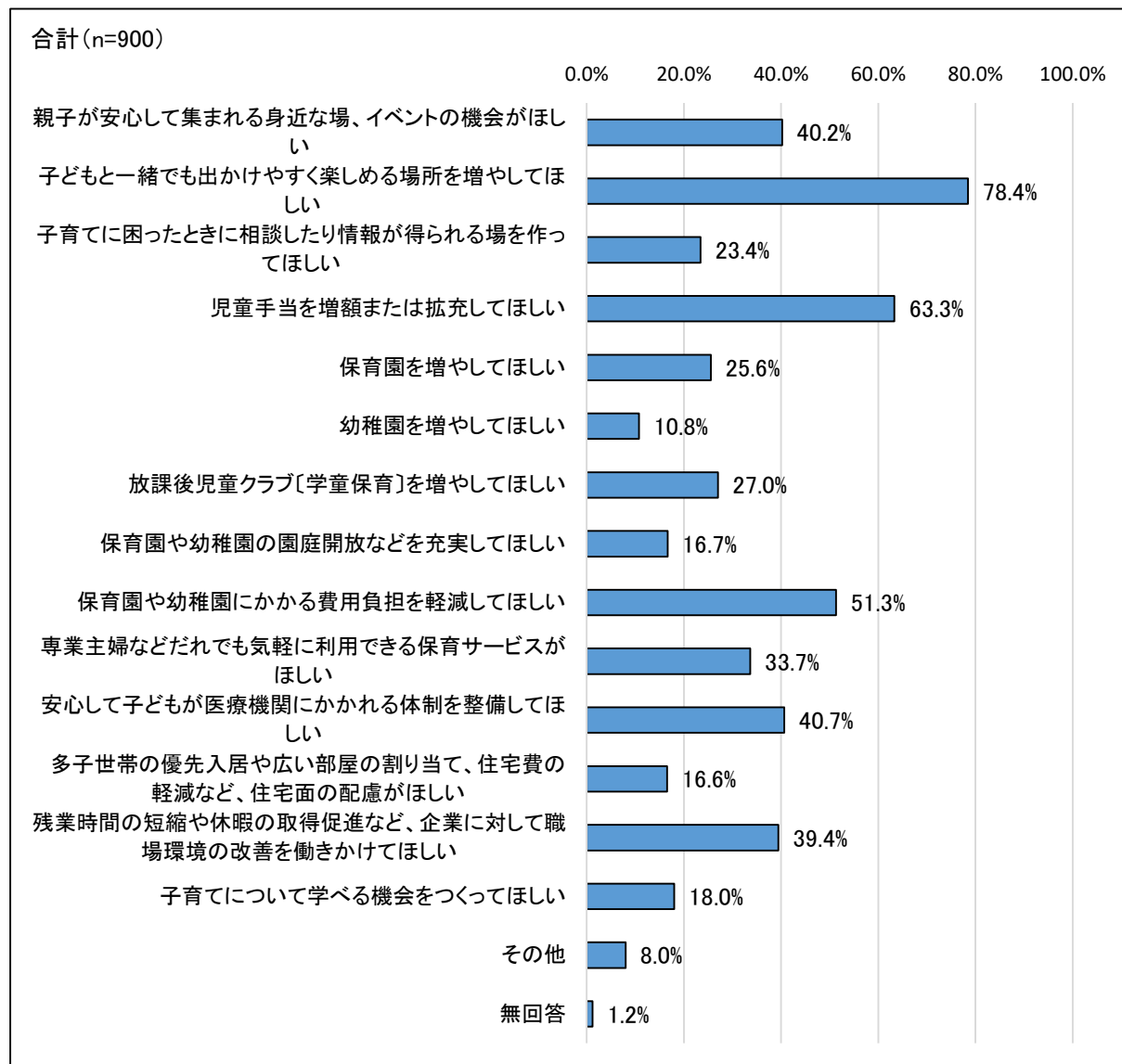
「②子育てを楽しんでいると感じていますか」「④乳幼児健診の体制に満足していますか」で「はい（満足している）」の割合が高く、特に「②子育てを楽しんでいると感じていますか」で8割を超えて高くなっています。また、「⑫公園など遊び場が充実していると思いますか」で「いいえ（満足していない）」の割合が高くなっています。



(2) 市に対して図ってほしい子育て支援の充実

問 44 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。当
てはまる番号すべてに○をつけてください。

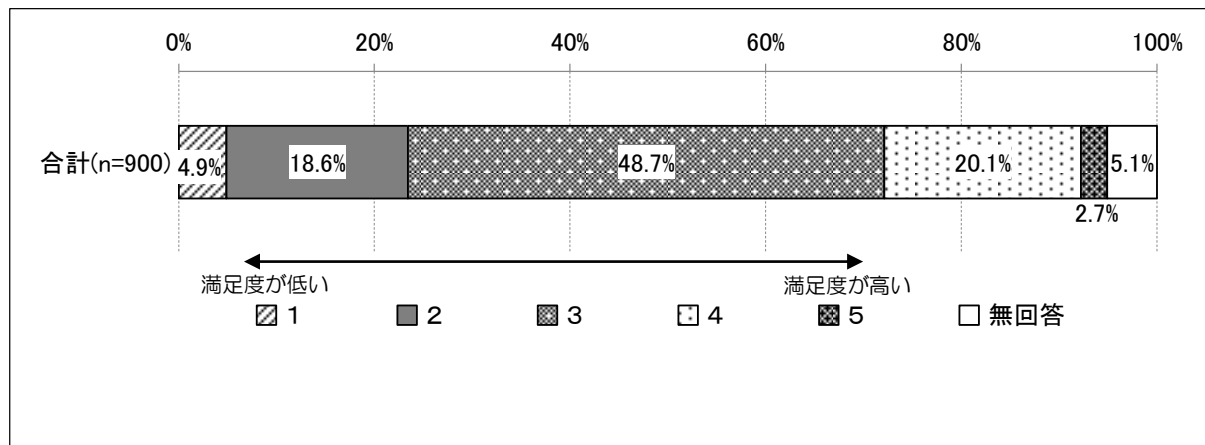
「子どもと一緒に出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」の割合が78.4%と最も高く、次いで「児童手当を増額または拡充してほしい」の割合が63.3%、「保育園や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい」の割合が51.3%となっています。



(3) 子育ての環境や支援への満足度

問 45 松阪市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

「3」の割合が48.7%と最も高く、次いで「4」の割合が20.1%、「2」の割合が18.6%となっています。



年齢別でみると、0～5歳の年齢すべてで「3」の割合が高くなっています。また、「4」「5」をあわせた“市における子育ての環境や支援について満足している”をみると、1歳が29.1%と最も高くなっています。

区分	有効回答数(件)	1	2	3	4	5	無回答
0歳	193	6.2%	19.2%	41.5%	24.9%	1.6%	6.7%
1歳	134	3.0%	17.2%	47.0%	24.6%	4.5%	3.7%
2歳	154	1.3%	23.4%	50.0%	19.5%	1.3%	4.5%
3歳	123	5.7%	13.0%	55.3%	17.9%	2.4%	5.7%
4歳	126	4.0%	22.2%	53.2%	11.1%	4.0%	5.6%
5歳	161	7.5%	15.5%	49.1%	21.1%	2.5%	4.3%

(4) 自由意見

問 46 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

【意見抜粋】

宛名のお子さんの年齢	配偶関係の有無	
0歳	配偶者がいる	経済的なこととか考えなければ5人でも6人でも産んで育てたい。特に今は夫一人しか収入がないのでそう思うのですが、子どもが小さい間はやっぱりみてあげたい。保育園に入れたとしても0、1、2歳は保育料が高く、パートで働くくらいなら家でみた方がいいと思ってしまう。そのあたりの支援がもっと厚ければありがたい。
0歳	配偶者はいない	歩いて遊びに行ける場所がない。車ありきの社会をやめてほしい。ない人もいる。公共交通機関を充実させる、送迎サービスをするなど、車がなくても親子が住みやすい街にしてほしい。(以前、役所が関わるイベントの行き方を聞いた所、車がないと行けませんと言われた。ものすごく悲しい気持ちになった) 外灯をもっと明るくしてほしい。小学校の防犯(門がいつもあいている)を強化すべき。
1歳	配偶者がいる	保育園の乳児クラス(0~1歳児)の入れる人数をもう少し多くしてほしい。自分の子どもたちの入園の際枠が少なすぎて入れない人たちもたくさんいました。保育園に入れる(希望通りの)のなら3人目も…と考えられるのですが。
2歳	配偶者がいる	小中学校の子どもたちは、真夏の暑い中、一生懸命授業を受けております。今後、更に暑くなることが予想されます。すぐにエアコンの設置をお願いします。また、学習環境も整っていない教室等もあります。未来を担う子どもたちに十分な学習の機会が与えられますよう、環境を整えてほしいと思います。

宛名のお子さんの年齢	配偶関係の有無	
2歳	配偶者はいない	今現在の松阪市の教育体制について把握できていないのですが、10年前私（母親）自身が松阪市の小学校に通っていたころと変わらない状態なのであれば、今すぐにでも市外へ引っ越したいと考えてしまうほど最悪な状況でした。（当時実際に1年で市外へ引っ越しました）市の方がどこまで状況把握していらしたのか存じませんが、愛する我が子を育てていく上で園や学校で過ごす時間も長くなります。そこで一任した大切な時間、人生の一部を台無しにし、将来の不安を仰ぐことだけは避けてください。どうか、よろしくお願いします。
3歳	配偶者がいる	子どもと公園へ行くのですが、授乳する場所がなく、オムツ替えも車内でするしかないのも、大変で大きくなるまではあまり行けなかったです。退職前の仕事で育休は4ヶ月しかとれないと言われました。今は一年間ならと変わったようですが、やめるしかないと思います。実母や義母などに理解がないと仕事を続けたり、預けたりするのは母親（自分）に負担が多いと思います。安心して子どもが預けられる施設、その機会の充実を整えてもらえるとありがたいです。
4歳	配偶者がいる	住む地域には倒壊しそうな建物がたくさんあったり、自動車が歩行者をはねのけるように走る道路がたくさんあり、子どもを安心して遊ばせられません。公園はたくさんあり、とてもいいなと思っています。しかし、最近猫のフンが多く残念に思っています。
4歳	配偶者はいない	障害児保育、教育について民間デイの質の向上をお願いしたいです。安心して預けられると思えず、利用について悩んでいます。また、利用頻度が少ない場合、先方に利用を断られてしまい更に困ってしまいます。結果、利用をあきらめているので安心してお任せできる施設が増えることを切に願います。困りごとが多く悩みながら育児をしているので、市に助けていただけると嬉しいです。
5歳	配偶者がいる	幼稚園の時間が短い。朝は8時から、延長保育でせめて17時までにしてほしいです。働いていると、8時30～14時（16時30分）は間に合いません。私としては、保育園よりも幼稚園に行かしたいと思っています。

16. アンケートのまとめ

【問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方】

「父母ともに」の割合が50.7%と最も高くなっているが、「主に母親」の割合も46.8%と高くなっている。

【問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境】

「家庭」の割合が95.9%と最も高い。次いで「保育園」の割合が55.9%と続いており、「保育園」に対する子育てへの役割は重要と感じられている。

【問15-1 平日どのような教育・保育の事業を利用しているか】

「認可保育所」の割合が69.6%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が24.8%となっている。

年齢別でみると、0～5歳の年齢すべてで「認可保育所」の割合が高く、特に1歳では9割を超えている。また、3歳以上では「幼稚園」の割合が高い。

【問16 保育料に係わる費用が今後、無償化（または上限ありの補助）になった際、平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業】

「認可保育所」の割合が70.0%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が39.0%、「幼稚園の預かり保育」の割合が23.8%となっている。

年齢別でみると、0～5歳の年齢すべてで「認可保育所」の割合が高くなっている。また、他の年齢に比べ、0歳で「認定こども園」の割合が高くなっている。

母親の就労状況別でみると、フルタイムとパート・アルバイト等で「認可保育所」の割合が高く、就労していない方で「幼稚園」「幼稚園の預かり保育」の割合が高い。

【問30 宛名のお子さんが生まれた時、育児休業を取得したか】

母親については「取得した（取得中である）」の割合が44.6%と最も高いが、父親については「取得していない（出産に伴う退職者を含む）」の割合が83.7%と最も高く、ほとんどの父親は育児休業を取得していない。

また、母親の育児休業の取得期間については、「201日以上」の割合が63.6%と最も高くなっている。

【問44 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待しているか】

「子どもと一緒に出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」の割合が78.4%と最も高く、次いで「児童手当を増額または拡充してほしい」の割合が63.3%、「保育園や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい」の割合が51.3%となっている。